

第 6 回理事会

日時：2018 年 11 月 21 日（水）18：15～20：15（予定）

場所：生協会館 3 階会議室

理 事	柿澤 宏昭	農学研究院教員		理 事	高橋 真太郎	文学研究科学生修士 1 年	
理 事	吉見 宏	経済学研究院教員		理 事	豊原 涼太	工学部学生 学部 4 年	
理 事	岸本 敬一	生活協同組合職員		理 事	樋口 遥加	経済学部学生 学部 3 年	
理 事	勝山 憲明	工学系事務部職員		理 事	稲垣 征哉	理学部学生 学部 4 年	
理 事	寺澤 睦	医学系事務部職員		理 事	原田 佳子	経済学部学生 学部 2 年	
理 事	工藤 勲	水産科学研究院教員		理 事	安藤 亮博	農学部学生 学部 2 年	
理 事	羽山 広文	工学研究院教員		理 事	小笠原 明信	教育学部学生 学部 3 年	
理 事	川上 豊	理学生命科学事務部職員		理 事	西岡 尚樹	法学部学生 学部 3 年	
理 事	三上 直之	高等教育推進機構教員		監 事	坂爪 浩史	農学研究院教員	
理 事	笠原 敏史	保健科学研究院教員		監 事	山本 幾巳	経済学部学生 学部 3 年	
理 事	谷 遼大	法学研究科学生 博士 1 年		監 事	末永 和槻	経済学部学生 学部 3 年	
理 事	相田 大輔	環境科学院学生修士 2 年		監 事	深井 智耶	経済学部学生 学部 3 年	
理 事	高 泉鼎	法学研究科学生博士 2 年		監 事	久保 淳司	経済学研究科教員	

スタッフ	今井 彩乃	文学部学生 学部 2 年		スタッフ	青木 直史	情報科学研究科教員	
スタッフ	大黒屋 宗記	法学部学生 学部 2 年		スタッフ	間宮 春大	北方生物圏フィールド職員	
スタッフ	山口 桂	遺伝子病制御研究所職員					

専務補佐	小助川 誠	北大生協 職員		マネージャー	本間 寛	生協職員 購買部門	
専務補佐	鏡 秀隆	北大生協 職員		マネージャー	出野 暢一	生協職員 食堂部門	
専務補佐	嶋崎 聡	事業連合 職員		マネージャー	大矢 かおり	生協職員 書籍部門	
スタッフ	金森 達也	北大生協 理事室・職員					

次回常務会予定第 6 回 12 月 12 日(水) 18:15～20:15

次回理事会予定第 7 回 12 月 19 日(水) 18:15～20:15

北 海 道 大 学 生 活 協 同 組 合

2018 年 11 月 14 日

理事・監事 各位

北海道大学生協同組合

理事長 柿澤 宏昭

2018 年度第 6 回定例理事会開催のご案内

拝啓

早春の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、標題の理事会を以下のとおり開催致します。ご多忙の事と存じますが、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時 11 月 21 日(水) 18:15～20:00 (予定)

2. 場所 北大生協会館 3 階会議室

3. 予定議案

議決事項 第 1 号議案 2018 年 10 月期営業総括および決算承認の件

第 2 号議案 全国総会代議員決定の件

第 3 号議案 出張赴任関連 3 規程の改定の件

第 4 号議案 設備投資決定の件

第 5 号議案 『レジ袋有料化等』検討委嘱の件

報告事項 1 各委員会活動報告

報告事項 2 人事総務・理事会室・大学関係報告

報告事項 3 出資金動態・共済加入給付状況の報告

報告事項 4 事業活動報告

報告事項 5 年末一時金に関する団体交渉の件

その他

※ 生協会館入口は、閑散期営業で閉店となる 18 時で閉まってしまいますので、その際は恐れ入りますが東側（裏側）の職員通用口からお入りください。

※ 職員通用口が不明もしくは入れないなど、当日のご連絡は理事会室 011-746-6218 までお願いします。

出欠の返信は、電子メールにてお願いいたします。

以上

2018 年度第 6 回理事会開催計画

○議題と進行

時刻	分	議題	内容	提案報告者
18:15－18:16	1	開会	専務より・議長選出	岸本
【議決事項】				
18:16－18:46	30	第 1 号議案	2018 年 10 月期営業総括及び決算承認の件	小助川 嶋崎
18:17－18:48	1	第 2 号議案	全国総会代議員決定の件	岸本
18:48－18:50	2	第 3 号議案	出張赴任関連 3 規程の改定の件	岸本
18:50－18:52	2	第 4 号議案	設備投資決定の件	小助川
18:52－19:00	8	第 5 号議案	『レジ袋有料化等』検討委嘱の件	岸本
【報告事項】				
19:00－19:20	20	委員会活動報告	学生組織委員会	安藤
			院生組織委員会	相田
			教職員組織委員会	笠原
			留学生組織委員会	高
			環境課題推進委員会	高橋
19:20－19:23	3	共済活動報告	出資金動態・共済加入給付報告	鏡
19:23－19:43	20	事業活動報告	18 年度決算見通しについての報告	岸本
19:43－19:50	7	新学期活動報告	ミールカードのプラン決定についての報告	小助川
			新学期 PC 機種決定についての報告	鏡
19:50－20:10	20	総務・理事会室	人事・総務・理事会室関係報告	岸本
			衛生委員会報告	
			年末一時金に関する団体交渉に関する報告	
			生活協同組合連合会 大学氏江経事業連合の発足についての報告	
20:10－20:15	5		監事会報告	坂爪

取扱項目	案件	起案者
議決事項 1	2018 年 10 月期営業総括決定の件	小助川

1. 全体の基調

営業日(中央店・エルムショップ除く) 単位:日

	前年	今年	差異
平 日	21	22	1
土 曜	4	4	0
休 業	6	5	-1
計	31	31	0

客数

単位:人

	前年	今年	前年差異	前年比
購 買 部 門	210,377	196,770	-13,607	-6.5%
食 堂 部 門	244,914	234,875	-10,039	-4.1%
書 籍 部 門	12,343	12,422	79	0.6%
サ ー ビ ス 部 門	868	727	-141	-16.2%
全 部 門 合 計	468,502	444,794	-23,708	-5.1%

営業日数は前年比較で平日+1日でした。客数は平日営業が+1日を考慮すると前年客数を5%程度プラスになる見通しでしたが、中央店エリアの店舗で減少したことが大きく全体で▲5.1%で終了しました。

購買部門では中央購買店・コップパン店のセコマ、イチョウ並木金葉祭の雨天による来店減少。食堂部門では、ポプラ店天井工事による休業、医学部店の夜営業中止、中央食堂でのイチョウ並木金葉祭の雨天による来店減少、観光客昼食時間の利用制限などが客数の減少した要因です。

2. 供給高／手数料収入

供給高(エルムショップ除く)

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算差異
購 買 部 門	180,707	186,319	180,662	-45	0.0%	-5,657	-3.0%
食 堂 部 門	108,365	109,518	100,892	-7,473	-6.9%	-8,626	-7.9%
書 籍 部 門	62,796	64,251	58,089	-4,707	-7.5%	-6,162	-9.6%
キ ャ リ ア 部 門	5,272	5,265	7,568	2,296	43.6%	2,303	43.7%
受 験 フ ラ イ ト	0	0	0	0		0	
北 部 ト ラ ベ ル	27,697	25,850	23,422	-4,275	-15.4%	-2,428	-9.4%
印 刷 情 報 サ ー ビ ス	6,294	6,520	8,420	2,126	33.8%	1,900	29.1%
全 部 門 合 計	391,131	397,723	379,053	-12,078	-3.1%	-18,670	-4.7%

予算3億9,772万円に対し、実績3億7,905万円、予算差異▲1,867万円、前年差異▲1,207万円で終了しました。予算未達成の要因は、購買外売店の校費、電子購買の低迷、食堂部門ではコンパ供給の減少、ポプラ店休業の影響、書籍部門では下期教科書購入、校費利用の低迷、北部トラベルでは海外出張、国内航空券の利用が減少したことです。

手数料収入

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算差異
ル ーム ガ イ ド 手 数 料	19,404	19,404	18,314	-1,090	-5.6%	-1,090	-5.6%
住 居 管 理 手 数 料	4,965	7,416	8,091	3,126	63.0%	675	9.1%
共 済 セ ン タ ー	1,554	1,553	1,572	18	1.2%	19	1.2%
ル ーム + 住 居 + 共 済	25,923	28,373	27,977	2,054	7.9%	-396	-1.4%

ルームガイド店では、主に新入生の学館入居者のマンション住替えの繁忙期になります。今年は昨年のように新築物件がなかったため契約が減少したこと、生協マンションの空室が多くでたことによる満室奨励金の収入減が予算未達成の要因です。住替え

の対策は親元 DM を昨年より早めた対応を行っております。10 月は昨年より成約件数は増え 11 月は契約が増える見通しです。第 3 弾 DM を計画しており 12 月～1 月来店対策を進めています。

住居管理店では、秋入学の留学生も宿舍への入居希望が多かったため収入が増えたこと、その影響で退出者も多く発生しましたので運営費の収入（清掃費、布団レンタル精算）が増えました。ほか入構証では 9 月分の収入計上もあり予算を上積みしたことが予算達成できた要因です。

共済店は共済受託手数料が予算計画どおりの収入になりました。10 月は火災、学賠パンフレットを宿舍入居者、住替えする留学生に配布を行い、加入は昨年から増やす成果につながっています。

3. 部門別の特徴点

1) 購買部門

購買部門

予算 1 億 8,631 万円に対し、実績 1 億 8,066 万円、予算差異▲565 万円、前年差異▲4 万円で終了しました。

予算未達成の要因は客数減少、校費利用の低迷が大きかったことです。客数減少の影響はパン、弁当、おにぎり、飲料、菓子の食品分類が低迷、特に菓子が予算を大きく落とし終了しました。チルド、フローズンは「食後は購買へ」企画の促進効果もあり予算達成しました。校費は店舗前年比 +71.4%、購買外壳は前年比▲8.8%、全体で前年比▲5.8%で終了しました。文具、情報機器分類の商品が低迷しました。自動車免許は 9/25 からキャンペーンスタートし 10 月は予算を +590 万円、+23 件で終了しました。

次月の課題

11 月はバリューキャンペーン、ポッキーの日などの大きな企画に取り組むことになっています。リピーター客を増やせるよう旺盛な取り組み、特に品切れに注意して店舗運営することです。購買外壳店は大型案件の問い合わせが来ています。受注に繋げ予算達成させることです。

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
購 買 会 館 店 1 階	26,397	29,361	32,816	6,419	24.3%	3,455	11.8%
購 買 北 部 店	51,887	53,483	54,814	2,927	5.6%	1,331	2.5%
購 買 工 学 部 店	14,063	14,945	14,089	26	0.2%	-856	-5.7%
購 買 中 央 店	10,556	9,281	7,456	-3,100	-29.4%	-1,825	-19.7%
コ ッ プ パ ン	3,963	3,960	3,314	-649	-16.4%	-646	-16.3%
購 買 薬 学 部 店	2,853	3,141	2,668	-185	-6.5%	-473	-15.1%
購 買 保 健 店	2,408	2,715	2,804	396	16.4%	89	3.3%
購 買 獣 医 店	1,701	1,737	1,745	44	2.6%	8	0.5%
購 買 学 寮 店	1,152	1,220	1,195	43	3.7%	-25	-2.0%
歯 学 部 店	1,674	1,760	1,666	-8	-0.5%	-94	-5.3%
水 産 店	4,373	4,436	3,848	-525	-12.0%	-588	-13.3%
特 設 店	0	0	0	0		0	
文 系 売 店	1,029	1,037	1,023	-6	-0.6%	-14	-1.4%
理 学 売 店	1,080	1,088	999	-81	-7.5%	-89	-8.2%
購 買 外 売 店	57,307	57,895	52,046	-5,261	-9.2%	-5,849	-10.1%
自 動 販 売 機 店	264	260	179	-85	-32.2%	-81	-31.2%
購 買 小 計	180,707	186,319	180,662	-45	0.0%	-5,657	-3.0%

単位:千円

セールス
セールス
セールス
セールス
事務
事務
セールス
セールス
セールス
セールス
事務
事務
事務
事務
事務

購買外売集計	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
外売共通A	0	0	0			0	
110152 事務局・情報基盤	772	910	2,004	1,232	159.6%	1,094	120.2%
110153 医	8,385	8,600	7,282	-1,103	-13.2%	-1,318	-15.3%
110154 理・農	3,138	3,450	3,822	684	21.8%	372	10.8%
110155 文系・地環	8,758	7,810	4,895	-3,863	-44.1%	-2,915	-37.3%
110156 全般	511	495	489	-22	-4.3%	-6	-1.2%
110157 病・薬・保健	2,431	2,500	2,561	130	5.3%	61	2.4%
110158 病・薬・保健	5,861	5,890	3,465	-2,396	-40.9%	-2,425	-41.2%
110159 電・低・触・創	3,587	3,770	4,389	802	22.4%	619	16.4%
110160 北方・高等	1,352	1,390	1,671	319	23.6%	281	20.2%
110161 情科・獣医・人獣・国	7,273	7,360	5,685	-1,588	-21.8%	-1,675	-22.8%
110162 工	3,924	4,030	6,583	2,659	67.8%	2,553	63.3%
110163 工・国際・留・高	3,250	3,300	3,103	-147	-4.5%	-197	-6.0%
110164 医	4,258	4,340	2,631	-1,627	-38.2%	-1,709	-39.4%
110165 文系・地環	1,701	1,810	1,332	-369	-21.7%	-478	-26.4%
110166 理・農	1,567	1,670	1,700	133	8.5%	30	1.8%
110167 電・低・触・創	538	570	437	-101	-18.8%	-133	-23.3%
購買外売店合計	57,307	57,895	52,046	-5,261	-9.2%	-5,849	-10.1%

2) 食堂部門

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
北 部 食 堂	36,593	38,869	35,676	-917	-2.5%	-3,193	-8.2%
工 学 部 食 堂	16,346	15,018	15,694	-652	-4.0%	676	4.5%
中 央 食 堂	23,127	23,856	21,327	-1,800	-7.8%	-2,529	-10.6%
ク ラ ー ク 食 堂	8,626	8,805	8,446	-180	-2.1%	-359	-4.1%
農 学 部 食 堂	4,965	5,205	4,837	-128	-2.6%	-368	-7.1%
医 学 部 食 堂	7,175	7,513	6,409	-766	-10.7%	-1,104	-14.7%
ポ プ ラ 店	5,665	5,862	2,974	-2,691	-47.5%	-2,888	-49.3%
水 産 食 堂	2,106	2,305	2,194	88	4.2%	-111	-4.8%
ケ ー タ リ ン グ	1,985	2,085	2,207	222	11.2%	122	5.9%
エ ル ム カ フ ェ	1,777	0	1,128	-649	-36.5%	1,128	
食 堂 小 計	108,365	109,518	100,892	-7,473	-6.9%	-8,626	-7.9%

食堂部門

予算 1 億 951 万円に対し、実績 1 億 89 万円、予算差異▲862 万円、前年差異▲747 万円で終了しました。

予算未達成の要因は、客数減少（金葉祭が雨天のため来店減少 昨年比▲700 名、16 時～20 時台の減少 前年比▲3.0%、▲8,600 人）、コンパ供給で▲320 万円落としたこと、ポプラ店天井工事のため休業したことが主な要因です。コンパは会場費が高いため市内の飲食店を利用する影響がありました。店舗企画では生秋刀魚（7,000 食）、パート職員考案メニュー（4 品）、ハロウィン企画（15：00 から 150 円カレー提供）など新しいメニューを組合員に提供できました。ケータリング店は営業の効果もあり学会弁当、懇親会利用の受注がとれ昨年伸長、予算達成して終了しました。水産店では商品数を増やし、おかずを充実させ客数、持ち点を増やすことができて終了しました。

次月の課題

連合定番企画では北海道メニュー、晩秋のおすすめメニュー、独自企画では職員考案メニュー、生秋刀魚（今年度最終）、北海道の丼、組声フェア、学生委員会共済月間企画など沢山の企画が計画されています。組合員情宣をしっかり行い来店に繋げる（夕方時間利用対策）、気温が下がり温かいメニューの利用が増えるので温度管理の徹底、スピード出食に心掛けること、クリンネス、クリーンネスについて強めます。

3) 書籍部門

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
書 籍 北 部 店	36,016	36,665	33,715	-2,301	-6.4%	-2,950	-8.0%
書 籍 ク ラ ー ク	12,289	13,105	12,655	366	3.0%	-450	-3.4%
書 籍 外 売 店	14,491	14,481	11,719	-2,772	-19.1%	-2,762	-19.1%
書 籍 小 計	62,796	64,251	58,089	-4,707	-7.5%	-6,162	-9.6%

書籍部門

予算6,425万円に対し、実績5,808万円、予算差異▲616万円、前年差異▲470万円で終了しました。

10月は後期教科書の利用減と校費利用の停滞が予算未達成の主な要因です。後期教科書は9月の落としをカバーしきれず、更に10月も落ち込んだため、累計でも大幅なマイナスとなりました。北部特設店で約▲447万円、医系で▲160万円、クラーク▲140万円落しました。前期同様、採用教員の退官・転出で採用件数が減少しています。

また冬タームの教科書の買い控え、高額な教科書の利用減などもみられます。（メルカリや先輩からの譲り受けについて今期は北部特設から報告を受けています。）

店舗の客数は、営業日数平日+1日だったこともあり、北部、クークともに客数はプラスで終了しました。店売は客数が増えていることもあり、文芸、文庫、雑誌などが堅調に利用されました。

次月の課題

12月企画に向けて情宣開始と品揃え準備、後期教科書返品を終了させることです。

4) キャリア・北部トラベル店・情報サービス店

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
キャリア店	5,272	5,265	7,568	2,296	43.6%	2,303	43.7%
旅行センター	0	0	0	0		0	
北部トラベル	27,697	25,850	23,422	-4,275	-15.4%	-2,428	-9.4%
キャリア・旅行小計	40,383	31,227	21,745	-18,638	-46.2%	-9,482	-30.4%

単位:千円

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
印刷情報サービス	6,294	6,520	8,420	2,126	33.8%	1,900	29.1%

キャリア店

予算 526 万円に対し、実績 756 万円、予算差異 + 230 万円、前年差異 + 229 万円で終了しました。

予算達成の要因は、伊藤塾（司法試験）、LEC 公務員講座の外部スクールで高額商品の申込みがあったことです。

次月の課題

公務員講座ではサポーターを交えた面接訓練会を実施し面接向上を図ること、試験運営が多くありますので事前準備をしっかり行うことです。

北部トラベル店

予算 2,585 万円に対して、実績 2,342 万円、予算差異▲242 万円、前年差異▲427 万円で終了しました。

予算未成の要因は、海外航空券、国内航空券、レンタカーの利用を大きく落としたことです。海外航空券は大口利用していた先生が退官になったことです。国内航空券はネットなどの格安航空券に流れているようです。レンタカーは安価なトヨタに直接申込みしている影響が考えられます。その場合手数料戻しになりますので 11 月手数料収入を点検しレンタカーの利用状況について確認できるようにします。

次月の課題

語学研修、学生旅行の集客ができるよう情宣を強めていきます。

印刷情報サービス

予算 652 万円に対し、実績 842 万円、予算差異 + 190 万円、前年差異 + 212 万円で終了しました。

予算達成の要因は、外部印刷分類で予算を上積みできたことが主な要因です。9 月案件 60 万円供給、11 月案件 40 万円が前倒し供給、団体で 50 万円の特需供給できたことです。商品は表紙製本印刷です。

次月の課題

昨年利用の継続案件予定について早期営業を行い供給に繋げること、新規案件に関われる営業活動を強めること、卒論、製本サービス情宣を強め利用に繋げることです。

取扱項目	案件	起案者
議決事項 1	2018 年 10 月期決算承認の件	嶋崎 (作成: 棕本)
要旨	全体供給は 3 億 8,277 万円で予算比▲1,495 万円 (▲3.75%)・前年比▲1,362 万円 (▲3.43%) と減少。(3~10 月累計では、予算比▲1 億 1,431 万円) 9 月の震災の停電で水光熱費は減少。10 月の紅葉シーズンは悪天候により、購買、食堂で供給高は減少。教科書販売は、出版社 Web サイトや教員著書の直接購入が増え、供給高は減少。	

■店舗別剰余達成状況

※収入 = 当表では、自販機店とサービス店舗はその他事業収入、それ以外は供給剰余金とする

予算対比増	収入↑費用↓ キャリア+483(+213.4%)、工学食堂+95(+33.4%)、会館購買+80(+175.3%)、エルムカフェ+74(+152.6%) 収入↑費用↑ エルムショップ+97(+324.6%)、印刷情報+77(+97.0%)、 収入↓費用↓ 総務+86(+3.2%)、北部トラベル+29(+34.2%)、医学部+25(+23.7%) 費用↓ 理事会室+38(+26.1%)
予算対比減	収入↓費用↓ ポプラ▲101(▲139.2%)、ルームガイド▲98(▲6.0%)、中央食堂▲91(▲16.1%)、北部食堂▲70(▲6.1%)、自販機▲41(▲15.1%)、書籍外壳▲27(▲79.4%)、工学購買▲24(▲32.6%) 収入↓費用↑ 北部購買▲97(▲26.5%)、コップパン▲44(▲32.3%)、クラーク書籍▲43(▲67.4%)、新学期特設▲15(▲48.2%) 収入↑費用↑ 住居管理▲20(▲5.0%) 費用↑ 共済センター▲17(▲29.3%)
前年対比増	収入↑費用↓ キャリア+610(+172.7%)、総務+356(+12.1%)、印刷情報+114(+97.9%)、会館購買+68(+204.6%)、クラーク書籍+39(+208.7%)、水産食堂+12(+70.2%) 収入↑費用↑ 住居管理+46(+14.2%) 収入↓費用↓ 医学部+36(+37.5%)、クラーク食堂+19(+12.2%)、ケータリング+11(+44.8%) 費用↓ 理事会室+56(+33.8%)、購買外壳+26(+3.4%)
前年対比減	収入↓費用↑ 北部購買▲37(▲12.0%)、新学期特設▲34(▲300.9%) 収入↓費用↓ ルームガイド▲131(▲7.9%)、中央食堂▲122(▲20.5%)、ポプラ▲105(▲137.1%)、北部書籍▲57(▲17.1%)、エルムカフェ▲56(▲68.6%)、中央購買▲50(▲665.5%)、自販機▲41(▲15.0%)、北部食堂▲36(▲3.2%)、工学食堂▲31(▲7.5%)、書籍外壳▲25(▲71.5%)、北部トラベル▲18(▲48.4%) 費用↑ 共済センター▲19(▲31.4%)
当月実績マイナスの店舗(且つ赤字予算)	総務▲2,568、理事会室▲108、書籍外壳▲60、北部トラベル▲55、中央購買▲48、新学期特設▲45、水産購買▲27、水産総務▲27、ケータリング▲13、水産食堂▲5、印刷情報▲2

■事業収入

供給剰余金	全体で 9,744 万円の予算比▲79 万円・前年比▲156 万円。 予算比増 キャリア+508、エルムショップ+98、印刷情報+79、エルムカフェ+69、工学食堂+33、会館購買+26、 予算比減 北部食堂▲151、ポプラ▲147、中央食堂▲109、北部購買▲72、コップパン▲40、書籍外壳▲38、医学部店▲38、中央購買▲37、北部書籍▲33、工学購買▲32、クラーク食堂▲18、クラーク書籍▲18、農学部▲17、水産購買▲16、
手数料収入	3,514 万円(予算比▲169 万円・前年比+125 万円)。ルームガイド▲109、キャリア▲68、北部書籍▲23、自販機▲18、中央食堂▲13、総務▲5、共済センター+2、住居管理+68、

事業総剰余金	1 億 3,258 万円で予算比▲248 万円です。(累計▲5,925 万円)
--------	---

■事業経費

人件費	6,382 万円、予算比▲474 万円・前年比▲554 万円。(正規▲9 万円・定時▲305 万円) 職員給与 北部書籍▲31、会館購買▲20、中央購買▲19、北部食堂▲19、中央食堂▲6、キャリア+6、北部購買+20、クラーク書籍+24、住居管理+31、 定時職員給与 キャリア▲40、医学部▲37、北部食堂▲36、ポプラ▲33、工学食堂▲33、総務▲31、中央食堂▲27、クラーク食堂▲22、北部トラベル▲20、ルームガイド▲18、中央購買▲15、北部書籍▲11、理事会室▲11、会館購買▲8、書籍外壳▲9、クラーク書籍▲7、ケータリング▲7、エルムカフェ▲7、農学部▲5、新学期特設+14、共済センター+16、エルムショップ+26、住居管理+32
物件費	4,383 万円となり、予算比▲196 万円・前年比▲17 万円。 広報費 総務▲35、北部購買+6、北部食堂+9、ルームガイド+19、中央食堂+8、 消耗品費 工学食堂▲18、キャリア▲13、医学部▲11、共済センター+5、ルームガイド+6、ケータリング+7、住居管理+9、中央食堂+9、総務+28、 車両運搬費 総務▲16、キャリア+25 調査研究費 工学食堂▲10 委託料 総務▲12、北部トラベル▲11 会議費 理事会室▲12 施設維持管理費 北部食堂▲16、工学食堂▲7、中央食堂▲7、中央購買+8、印刷情報+8、総務+6 賃借料 キャリア▲24 水道光熱費 北部食堂▲18、中央食堂▲17、ポプラ▲11、医学部▲10、中央購買▲6、工学食堂▲6、水産食堂▲6、工学購買▲5、 通信交通費 ルームガイド▲22、会館購買▲14、理事会室▲8、共済センター▲6、総務+9

事業剰余金	2,494 万円で予算比+421 万円です。(累計▲4,143 万円)
-------	-------------------------------------

■事業外収支

事業外収入：予算比▲162 万円 事業外費用：予算比▲22 万円

経常剰余金	2,522 万円で予算比+281 万円・前年比+493 万円です (累計▲4,062 万円)
-------	--

■ 貸借の特徴 ■

総資産	14 億 8,110 万円、前年比▲7,980 万円
資産の部	現預金は当座預金が前年比+2,485 万円(うち+1,644 万円は大学におさめる学研災掛金)。供給未収金は前年▲658 万円なのは、校費・研究費が▲535 万円、団体 95 万円が減少したため。クレジットは前年▲560 万円。未収金には、事業連合未収金が+592 万円。
負債の部	買掛金が前年▲3,685 万円、未払金は前年▲92 万円と減少。前受金は前年+131 万円ですが、アルバム+193 万円、教材購入▲29 万円で、IC 前受金は 2 億 1,310 万円（前年▲407 万円）、ミールは合計が 5,604 万円（前年+384 万円）。預り金は前年+▲1,044 万円、留学生宿舍が▲3,457 万円、ルームガイド預り金+99 万円、IC 預り金が 657 万円（前年+250 万円）。
純資産の部	出資金は前年▲250 万円の 4 億 56 万円。500 名程留学生や院生、教職員への加入推進不足により前年を下回った。

◆◆10 月 まとめ◆◆

食堂部 供給高は北部 D▲319 万円(主にコンパ▲200 万円)、中央 D▲253 万円(主に金葉祭－693 名減)、工学 D+68(予算外の学会コンパ)、クラーク D▲36(主に悪天候による観光客減)

書籍部 医学書・全学・工学部、文学部の教科書供給減。

・北部 B 供給高▲295 万円：医学書→例年採用していた先生が退職し後任の先生は教科書不使用。先生が著書の教科書を直接販売、学生さんが出版社 Web サイトから直接購入で▲76 万円。全学・工学部の実績 1885 万円(予算比▲75 万円)。例年売れている単価の高い教科書や昨年度販売実績のある教科書が今秋不採用。

・クラーク D 供給高▲45 万円：主に文学部の教科書の減少。

・外壳 B 供給高▲276 万円：特に文系での教員発注および附属図書館からの発注遅れ。

購買部 会館 S、北部 S、保健 S は、悪天候による客数減もあったが、自学供給により予算達成。

中央 S、理学 S、文系 S、歯学 S 等は、引き続きセコマによる影響が大きい。

キャリア.旅行 キャリアは司法試験の伊藤塾の+120 万円の特需があった。北部トラベルは、国内旅行券減少と、海外旅行券のご利用の多かった教員の退官により、供給高は▲243 万円となった。

総務部 人件費、物件費が予算比▲233 万円と減少しているが、経常剰余金の当月実績は▲2,568 万円。

サービスセンター 正規職員、定時職員ともに予算外増員のため人件費の差異が大きい。手数料収入では、住居管理が増加、ルームガイドと共済センターは減少。3～10 月経常剰余金累計額は、ルームガイド予算比▲397(前年比▲170)、住居管理予算比▲420(前年比▲83)、共済センター予算比▲165(前年比▲235)。

2018年度 10 月期 供給 店舗別実績

単位:千円
2018/11/7

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
購買会館店1階	26,397	29,361	32,816	6,419	24.3%	3,455	11.8%
購買北部店	51,887	53,483	54,814	2,927	5.6%	1,331	2.5%
購買工学部店	14,063	14,945	14,089	26	0.2%	-856	-5.7%
購買中央店	10,556	9,281	7,456	-3,100	-29.4%	-1,825	-19.7%
コップパン	3,963	3,960	3,314	-649	-16.4%	-646	-16.3%
購買薬学部店	2,853	3,141	2,668	-185	-6.5%	-473	-15.1%
購買保健店	2,408	2,715	2,804	396	16.4%	89	3.3%
購買獣医店	1,701	1,737	1,745	44	2.6%	8	0.5%
購買学寮店	1,152	1,220	1,195	43	3.7%	-25	-2.0%
歯学部店	1,674	1,760	1,666	-8	-0.5%	-94	-5.3%
水産店	4,373	4,436	3,848	-525	-12.0%	-588	-13.3%
特設店	0	0	0	0		0	
文系売店	1,029	1,037	1,023	-6	-0.6%	-14	-1.4%
理学売店	1,080	1,088	999	-81	-7.5%	-89	-8.2%
購買外売店	57,307	57,895	52,046	-5,261	-9.2%	-5,849	-10.1%
自動販売機店	264	260	179	-85	-32.2%	-81	-31.2%
購買小計	180,707	186,319	180,662	-45	0.0%	-5,657	-3.0%
北部食堂	36,593	38,869	35,676	-917	-2.5%	-3,193	-8.2%
工学部食堂	16,346	15,018	15,694	-652	-4.0%	676	4.5%
中央食堂	23,127	23,856	21,327	-1,800	-7.8%	-2,529	-10.6%
クラーク食堂	8,626	8,805	8,446	-180	-2.1%	-359	-4.1%
農学部食堂	4,965	5,205	4,837	-128	-2.6%	-368	-7.1%
医学部食堂	7,175	7,513	6,409	-766	-10.7%	-1,104	-14.7%
ポプラ店	5,665	5,862	2,974	-2,691	-47.5%	-2,888	-49.3%
水産食堂	2,106	2,305	2,194	88	4.2%	-111	-4.8%
ケータリング	1,985	2,085	2,207	222	11.2%	122	5.9%
エルムカフェ	1,777	0	1,128	-649	-36.5%	1,128	
食堂小計	108,365	109,518	100,892	-7,473	-6.9%	-8,626	-7.9%
書籍北部店	36,016	36,665	33,715	-2,301	-6.4%	-2,950	-8.0%
書籍クラーク	12,289	13,105	12,655	366	3.0%	-450	-3.4%
書籍外売店	14,491	14,481	11,719	-2,772	-19.1%	-2,762	-19.1%
書籍小計	62,796	64,251	58,089	-4,707	-7.5%	-6,162	-9.6%
キャリア店	5,272	5,265	7,568	2,296	43.6%	2,303	43.7%
旅行センター	0	0	0	0		0	
北部トラベル	27,697	25,850	23,422	-4,275	-15.4%	-2,428	-9.4%
旅行小計	32,969	31,115	30,990	-1,979	-6.0%	-125	-0.4%
印刷情報サービス	6,294	6,520	8,420	2,126	33.8%	1,900	29.1%
総合計	391,131	397,723	379,053	-12,078	-3.1%	-18,670	-4.7%

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
ルームカイト手数料	19,404	19,404	18,314	-1,090	-5.6%	-1,090	-5.6%
MS管理手数料	4,965	7,416	8,091	3,126	63.0%	675	9.1%
共済センター	1,554	1,553	1,572	18	1.2%	19	1.2%
ルーム+住居	25,923	28,373	27,977	2,054	7.9%	-396	-1.4%

2018年度 3月-

10 月期累計 供給 店舗別実績

単位:千円
2018/11/7

	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
購買会館店1階	244,265	254,158	245,405	1,140	0.5%	-8,753	-3.4%
購買北部店	327,747	338,386	340,219	12,472	3.8%	1,833	0.5%
購買工学部店	95,456	97,946	91,733	-3,723	-3.9%	-6,213	-6.3%
購買中央店	67,112	61,304	59,386	-7,726	-11.5%	-1,918	-3.1%
コップパン	21,750	21,775	20,357	-1,393	-6.4%	-1,418	-6.5%
購買薬学部店	17,865	17,881	15,694	-2,171	-12.2%	-2,187	-12.2%
購買保健店	20,050	20,209	20,548	498	2.5%	339	1.7%
購買獣医店	11,540	11,514	10,863	-677	-5.9%	-651	-5.7%
購買学寮店	5,414	5,850	6,000	586	10.8%	150	2.6%
歯学部店	11,335	11,633	10,558	-777	-6.9%	-1,075	-9.2%
水産店	26,355	26,325	23,235	-3,120	-11.8%	-3,090	-11.7%
特設店	193,036	220,850	184,760	-8,276	-4.3%	-36,090	-16.3%
文系売店	5,888	5,945	6,239	351	6.0%	294	4.9%
理学売店	6,458	6,501	6,287	-171	-2.6%	-214	-3.3%
購買外売店	438,426	444,210	458,330	19,904	4.5%	14,120	3.2%
自動販売機店	2,585	2,590	2,141	-444	-17.2%	-449	-17.3%
購買小計	1,495,282	1,547,077	1,501,755	6,473	0.4%	-45,322	-2.9%
北部食堂	233,371	234,197	228,794	-4,577	-2.0%	-5,403	-2.3%
工学部食堂	100,029	101,627	100,286	257	0.3%	-1,341	-1.3%
中央食堂	148,911	150,013	143,469	-5,442	-3.7%	-6,544	-4.4%
クラーク食堂	58,480	60,207	56,039	-2,441	-4.2%	-4,168	-6.9%
農学部食堂	30,891	30,985	29,528	-1,363	-4.4%	-1,457	-4.7%
医学部食堂	56,462	56,610	50,063	-6,399	-11.3%	-6,547	-11.6%
ポプラ店	40,467	40,942	37,154	-3,313	-8.2%	-3,788	-9.3%
水産食堂	13,057	13,594	12,132	-925	-7.1%	-1,462	-10.8%
ケータリング	22,811	24,110	16,797	-6,014	-26.4%	-7,313	-30.3%
エルムカフェ	10,308	8,500	8,527	-1,781	-17.3%	27	0.3%
食堂小計	714,787	720,785	682,789	-31,998	-4.5%	-37,996	-5.3%
書籍北部店	163,825	172,422	160,257	-3,568	-2.2%	-12,165	-7.1%
書籍クラーク	78,333	79,960	73,304	-5,029	-6.4%	-6,656	-8.3%
書籍外売店	92,826	95,345	91,153	-1,673	-1.8%	-4,192	-4.4%
書籍小計	334,984	347,727	324,714	-10,270	-3.1%	-23,013	-6.6%
キャリア店	115,787	122,168	107,056	-8,731	-7.5%	-15,112	-12.4%
旅行センター	51,442	18,000	10,371	-41,071	-79.8%	-7,629	-42.4%
北部トラベル	240,326	207,080	195,143	-45,183	-18.8%	-11,937	-5.8%
旅行小計	407,555	347,248	312,570	-94,985	-23.3%	-34,678	-10.0%
印刷情報サービス	100,792	101,595	98,853	-1,939	-1.9%	-2,742	-2.7%
総合計	3,053,400	3,064,432	2,920,681	-132,719	-4.3%	-143,751	-4.7%

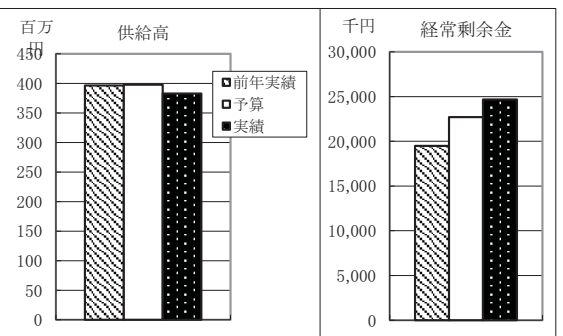
	前年実績	今年予算	今年実績	前年差異	前年比	予算差異	予算比
ルームカイト手数料	91,289	100,989	99,366	8,077	8.8%	-1,623	-1.6%
MS管理手数料	43,290	59,898	62,019	18,729	43.3%	2,121	3.5%
共済センター	23,298	23,497	23,203	-95	-0.4%	-294	-1.3%
ルーム+住居	157,877	184,384	184,588	26,711	16.9%	204	0.1%

部門		北大生協合計						購買部門					
科目	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比		前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	396,391	397,723	382,773	-14,950	-3.8%	-3.4%		185,966	186,319	184,384	-1,935	-1.0%	-0.9%
供給値引	2,708	2,673	2,353	-320	-12.0%	-13.1%		28	28	41	13	48.1%	45.6%
供給剰余金	99,000	98,233	97,439	-794	-0.8%	-1.6%		29,541	29,491	27,668	-1,823	-6.2%	-6.3%
GPR	25.0%	24.7%	25.5%	0.8%	3.1%	1.9%		15.9%	15.8%	15.0%	-0.8%	-5.2%	-5.5%
利用剰余金	33,891	36,831	35,142	-1,689	-4.6%	3.7%		2,325	2,326	2,175	-151	-6.5%	-6.5%
事業総剰余金	132,890	135,064	132,581	-2,483	-1.8%	-0.2%		31,866	31,817	29,843	-1,974	-6.2%	-6.3%
人件費合計	69,354	68,553	63,816	-4,737	-6.9%	-8.0%		17,611	17,877	17,790	-87	-0.5%	1.0%
物件費合計	43,998	45,788	43,828	-1,960	-4.3%	-0.4%		6,997	6,872	6,512	-360	-5.2%	-6.9%
事業剰余金	19,538	20,723	24,937	4,214	20.3%	27.6%		7,258	7,068	5,541	-1,527	-21.6%	-23.7%
事業外収益	769	2,033	415	-1,618	-79.6%	-46.1%		547	550	389	-161	-29.2%	-28.8%
事業外費用	18	347	129	-218	-62.9%	615.1%		1	300	124	-176	-58.8%	18609.7%
経常剰余金	20,289	22,409	25,223	2,814	12.6%	24.3%		7,804	7,318	5,806	-1,512	-20.7%	-25.6%

部門		食堂部門						書籍部門					
科目	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比		前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	108,366	109,518	100,891	-8,627	-7.9%	-6.9%		62,796	64,251	58,088	-6,163	-9.6%	-7.5%
供給値引	1		0	0		-77.1%		2,679	2,645	2,311	-334	-12.6%	-13.7%
供給剰余金	55,637	54,876	50,998	-3,878	-7.1%	-8.3%		9,360	9,565	8,673	-892	-9.3%	-7.3%
GPR	51.3%	50.1%	50.6%	0.4%	0.9%	-1.5%		14.9%	14.9%	14.9%	0.0%	0.3%	0.1%
利用剰余金	841	775	649	-126	-16.3%	-22.8%		727	703	446	-257	-36.5%	-38.6%
事業総剰余金	56,478	55,651	51,647	-4,004	-7.2%	-8.6%		10,087	10,268	9,119	-1,149	-11.2%	-9.6%
人件費合計	22,704	23,217	20,959	-2,258	-9.7%	-7.7%		6,006	5,858	5,515	-343	-5.9%	-8.2%
物件費合計	8,555	8,996	7,927	-1,069	-11.9%	-7.3%		1,296	1,271	1,244	-27	-2.1%	-4.0%
事業剰余金	25,219	23,438	22,760	-678	-2.9%	-9.7%		2,785	3,139	2,360	-779	-24.8%	-15.2%
事業外収益	188		1	1		-99.4%							
事業外費用	0		0	0		-23.5%							
経常剰余金	25,407	23,438	22,761	-677	-2.9%	-10.4%		2,785	3,139	2,360	-779	-24.8%	-15.2%

部門		サービス部門						本部・総務・業務・理事会室					
科目	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比		前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	39,263	37,635	39,410	1,775	4.7%	0.4%							
供給値引													
供給剰余金	4,462	4,301	10,100	5,799	134.8%	126.4%							
GPR	11.4%	11.4%	25.6%	14.2%	124.2%	125.5%							
利用剰余金	25,310	27,877	26,754	-1,123	-4.0%	5.7%		4,688	5,150	5,118	-32	-0.6%	9.2%
事業総剰余金	29,772	32,178	36,854	4,676	14.5%	23.8%		4,688	5,150	5,118	-32	-0.6%	9.2%
人件費合計	11,601	10,822	10,791	-31	-0.3%	-7.0%		11,433	10,779	8,760	-2,019	-18.7%	-23.4%
物件費合計	3,422	5,141	5,137	-4	-0.1%	50.1%		23,727	23,508	23,007	-501	-2.1%	-3.0%
事業剰余金	14,750	16,215	20,926	4,711	29.1%	41.9%		-30,473	-29,137	-26,650	2,487	-8.5%	-12.5%
事業外収益								34	1,483	24	-1,459	-98.4%	-28.8%
事業外費用								17	47	5	-42	-89.4%	-70.7%
経常剰余金	14,750	16,215	20,926	4,711	29.1%	41.9%		-30,456	-27,701	-26,631	1,070	-3.9%	-12.6%

部門		北大生協合計(北大ショップ除く)					
科目	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	
供給高	391,130	397,723	379,053	-18,670	-4.7%	-3.1%	
供給値引	2,708	2,673	2,353	-320	-12.0%	-13.1%	
供給剰余金	97,706	98,233	96,460	-1,773	-1.8%	-1.3%	
GPR	25.0%	24.7%	25.5%	0.8%	3.0%	1.9%	
利用剰余金	33,891	36,831	35,142	-1,689	-4.6%	3.7%	
事業総剰余金	131,597	135,064	131,602	-3,462	-2.6%		
人件費合計	68,928	68,553	63,553	-5,000	-7.3%	-7.8%	
物件費合計	43,925	45,788	43,785	-2,003	-4.4%	-0.3%	
事業剰余金	18,743	20,723	24,263	3,540	17.1%	29.5%	
事業外収益	769	2,033	415	-1,618	-79.6%	-46.1%	
事業外費用	18	47	6	-41	-88.1%	-69.0%	
経常剰余金	19,494	22,709	24,672	1,963	8.6%	26.6%	



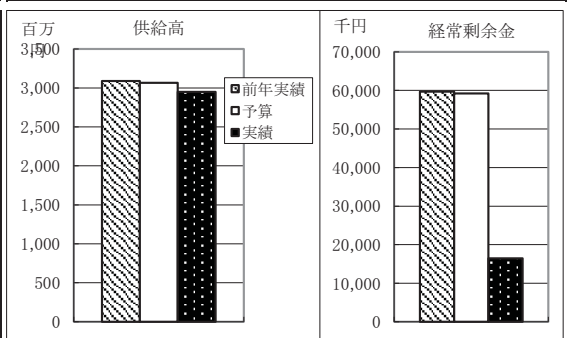
部門		博物館店						エルムの森店					
科目	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比		前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高	1,575					-100.0%		3,686		3,720	3,720		0.9%
供給値引													
供給剰余金	380					-100.0%		914		979	979		7.1%
GPR	24.1%					#VALUE!		24.8%		26.3%	#VALUE!		6.1%
利用剰余金													
事業総剰余金	380					-100.0%		914		979	979		7.1%
人件費合計	149					-100.0%		277		263	263		-5.1%
物件費合計	13					-100.0%		60		42	42		-29.2%
事業剰余金	217					-100.0%		578		674	674		16.7%
事業外収益	0					-100.0%							
事業外費用			123	123					300		-300	-100.0%	
経常剰余金	218		-123	-123		-156.7%		578	-300	674	974	-324.7%	16.7%

科目	部門	北大生協合計						購買部門					
		前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高		3,090,088	3,064,432	2,950,123	-114,309	-3.7%	-4.5%	1,531,969	1,547,077	1,531,198	-15,879	-1.0%	-0.1%
供給値引		18,034	18,377	18,777	400	2.2%	4.1%	237	234	303	69	29.6%	28.0%
供給剰余金		757,336	768,357	712,583	-55,774	-7.3%	-5.9%	258,664	264,098	249,346	-14,752	-5.6%	-3.6%
GPR		24.5%	25.1%	24.2%	-0.9%	-3.7%	-1.5%	16.9%	17.1%	16.3%	-0.8%	-4.6%	-3.6%
利用剰余金		232,140	256,110	252,632	-3,478	-1.4%	8.8%	14,106	14,829	11,685	-3,144	-21.2%	-17.2%
事業総剰余金		989,475	1,024,467	965,215	-59,252	-5.8%	-2.5%	272,770	278,927	261,032	-17,895	-6.4%	-4.3%
人件費合計		549,972	560,264	555,590	-4,674	-0.8%	1.0%	145,119	142,868	145,720	2,852	2.0%	0.4%
物件費合計		377,954	404,824	391,672	-13,152	-3.2%	3.6%	68,808	69,084	67,756	-1,328	-1.9%	-1.5%
事業剰余金		61,549	59,379	17,953	-41,426	-69.8%	-70.8%	58,843	66,975	47,556	-19,419	-29.0%	-19.2%
事業外収益		3,962	2,829	3,176	347	12.3%	-19.8%	1,026	550	698	148	26.9%	-32.0%
事業外費用		498	999	539	-460	-46.0%	8.4%	3	600	126	-474	-79.0%	3934.0%
経常剰余金		65,013	61,209	20,590	-40,619	-66.4%	-68.3%	59,866	66,925	48,127	-18,798	-28.1%	-19.6%

科目	部門	食堂部門						書籍部門					
		前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高		714,788	720,785	682,789	-37,996	-5.3%	-4.5%	334,984	347,727	324,713	-23,014	-6.6%	-3.1%
供給値引		4		13	13		229.0%	17,793	18,143	18,461	318	1.8%	3.8%
供給剰余金		358,084	358,589	340,109	-18,480	-5.2%	-5.0%	45,926	47,823	43,041	-4,782	-10.0%	-6.3%
GPR		50.1%	49.8%	49.8%	0.1%	0.1%	-0.6%	13.7%	13.8%	13.3%	-0.5%	-3.6%	-3.4%
利用剰余金		3,727	3,171	2,675	-496	-15.6%	-28.2%	11,829	11,949	11,810	-139	-1.2%	-0.2%
事業総剰余金		361,813	361,760	342,784	-18,976	-5.2%	-5.3%	57,755	59,772	54,851	-4,921	-8.2%	-5.0%
人件費合計		178,848	190,602	185,012	-5,590	-2.9%	3.4%	43,573	42,687	40,628	-2,059	-4.8%	-6.8%
物件費合計		73,014	76,141	72,536	-3,605	-4.7%	-0.7%	13,313	13,108	12,618	-490	-3.7%	-5.2%
事業剰余金		109,952	95,017	85,236	-9,781	-10.3%	-22.5%	869	3,977	1,605	-2,372	-59.6%	84.7%
事業外収益		362	2	178	176	8818.0%	-50.7%			5	5		
事業外費用		4		4	4		10.9%	0					-100.0%
経常剰余金		110,310	95,019	85,410	-9,609	-10.1%	-22.6%	869	3,977	1,610	-2,367	-59.5%	85.3%

科目	部門	サービス部門						本部・総務・業務・理事会室					
		前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高		508,347	448,843	411,423	-37,420	-8.3%	-19.1%						
供給値引													
供給剰余金		94,660	97,847	80,087	-17,760	-18.2%	-15.4%						
GPR		18.6%	21.8%	19.5%	-2.3%	-10.7%	4.5%						
利用剰余金		145,435	168,985	170,173	1,188	0.7%	17.0%	57,042	57,176	56,289	-887	-1.6%	-1.3%
事業総剰余金		240,095	266,832	250,260	-16,572	-6.2%	4.2%	57,042	57,176	56,289	-887	-1.6%	-1.3%
人件費合計		92,563	90,881	92,171	1,290	1.4%	-0.4%	89,869	93,226	92,059	-1,167	-1.3%	2.4%
物件費合計		35,710	53,937	55,146	1,209	2.2%	54.4%	187,109	192,554	183,617	-8,937	-4.6%	-1.9%
事業剰余金		111,821	122,014	102,943	-19,071	-15.6%	-7.9%	-219,936	-228,604	-219,387	9,217	-4.0%	-0.2%
事業外収益		251					-100.0%	2,323	2,277	2,295	18	0.8%	-1.2%
事業外費用		92					-100.0%	399	399	409	10	2.5%	2.6%
経常剰余金		111,980	122,014	102,943	-19,071	-15.6%	-8.1%	-218,012	-226,726	-217,501	9,225	-4.1%	-0.2%

科目	部門	北大生協合計(北大ショップ除く)					
		前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高		3,053,400	3,064,432	2,920,681	-143,751	-4.7%	-4.3%
供給値引		18,034	18,377	18,777	400	2.2%	4.1%
供給剰余金		748,382	768,357	705,702	-62,655	-8.2%	-5.7%
GPR		24.5%	25.1%	24.2%	-0.9%	-3.6%	-1.4%
利用剰余金		231,786	253,500	252,214	-1,286	-0.5%	8.8%
事業総剰余金		980,168	1,021,857	957,916	-63,941	-6.3%	-2.3%
人件費合計		546,777	560,264	553,477	-6,787	-1.2%	1.2%
物件費合計		377,153	404,824	390,762	-14,062	-3.5%	3.6%
事業剰余金		56,239	56,769	13,678	-43,091	-75.9%	-75.7%
事業外収益		3,962	2,829	3,176	347	12.3%	-19.8%
事業外費用		497	399	415	16	4.0%	-16.5%
経常剰余金		59,703	59,199	16,439	-42,760	-72.2%	-72.5%



科目	部門	博物館店						エルムの森店					
		前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比	前年実績	予算	実績	差異	予算比	前年比
供給高		10,686					-100.0%	26,002		29,442	29,442		13.2%
供給値引													
供給剰余金		2,611		-490	-490		-118.8%	6,343		7,371	7,371		16.2%
GPR		24.4%		#VALUE!	#VALUE!		#VALUE!			25.0%	#VALUE!	#DIV/0!	
利用剰余金		107	106	109	3	2.4%	1.8%	247	2,504	309	-2,195	-87.7%	25.1%
事業総剰余金		2,717	106	-381	-487	-459.8%	-114.0%	6,590	2,504	7,680	5,176	206.7%	16.5%
人件費合計		1,161		140	140		-87.9%	2,034		1,973	1,973		-3.0%
物件費合計		185		123	123		-33.7%	616		788	788		27.8%
事業剰余金		1,371	106	-645	-751	-708.1%	-147.0%	3,940	2,504	4,919	2,415	96.5%	24.9%
事業外収益		0					-100.0%	0		0	0		-81.5%
事業外費用		0	300	123	-177	-58.9%	76962.5%	0	300	1	-299	-99.7%	545.2%
経常剰余金		1,371	-194	-768	-574	295.8%	-156.0%	3,940	2,204	4,918	2,714	123.2%	24.8%

2018年10月31日 現在

科 目	資産の部						科 目	負債 及び 純資産の部					
	当月 (円)	前月 (円)	対前月増減 (千円)	前年同月 (千円)	対前年増減 (千円)	増減率 (%)		当月 (円)	前月 (円)	対前月増減 (千円)	前年同月 (千円)	対前年増減 (千円)	増減率 (%)
流動資産	703036596	589839180	113197	743741	-40705	-5. 47	流動負債	765299123	683770192	81529	813259	-47960	-5. 89
現金	25924963	48177220	-22252	33921	-7996	-23. 57	支払手形	0	0	0	0	0	0
当座預金	27861397	84493113	-56632	3010	24852	825. 67	買掛金	333311523	231109011	102203	370158	-36846	-9. 95
普通預金	254495204	83409470	171086	282780	-28285	-10. 00	短期借入金	0	0	0	0	0	0
通知預金	0	0	0	0	0	0	1年以内長期借入金	0	0	0	0	0	0
定期預金	1000000	1000000	0	1000	0	0. 00	短期リース債務	0	0	0	0	0	0
金銭信託	0	0	0	0	0	0	未払金	7938542	15533185	-7595	8863	-925	-10. 43
受取手形	0	0	0	0	0	0	未払法人税等	83400	83400	0	114	-30	-26. 71
供給未収金	87789292	63684297	24105	94366	-6577	-6. 96	未払消費税等	1199521	8741549	-7542	3140	-1941	-61. 79
クレジット等未収金	31943583	18734318	13209	37543	-5600	-14. 91	未払割戻金	0	0	0	0	0	0
有価証券	0	0	0	0	0	0	未払費用	34491223	59072550	-24581	33416	1075	3. 21
商品及び原材料	219546247	252467776	-32922	244240	-24694	-10. 11	前受金	274544994	246476766	28068	273235	1310	0. 47
貯蔵品	0	0	0	95	-95	100. 00	預り金	73664561	107098202	-33434	83551	-9887	-11. 83
前渡金	0	0	0	0	0	0	賞与引当金	8359000	0	8359	8288	71	0. 85
立替金	4777745	4202477	575	3750	1027	27. 39	ポイント引当金	0	0	0	0	0	0
未収消費税等	0	0	0	0	0	0	仮受消費税	31706359	15655529	16051	32494	-787	-2. 42
前払費用	7708053	3525226	4183	5011	2697	53. 81	設備支払手形	0	0	0	0	0	0
短期貸付金	0	0	0	0	0	0	繰延税金負債（短期）	0	0	0	0	0	0
未収金	21482013	14060520	7421	15612	5870	37. 59	仮受金	0	0	0	0	0	0
繰延税金資産（短期）	0	0	0	0	0	0	諸口振替	0	0	0	0	0	0
仮払金	88452	150806	-62	147	-59	-39. 95	固定負債	284061728	282488728	1573	269663	14399	5. 33
仮払消費税	22415647	17929957	4486	24359	-1943	-7. 97	長期借入金	0	0	0	0	0	0
貸倒引当金（短期）	-1996000	-1996000	0	-2095	99	4. 72	長期リース債務	0	0	0	0	0	0
固定資産	778067089	781598289	-3531	817165	-39098	-4. 78	退職給付引当金	266061728	264488728	1573	256663	9399	3. 66
有形固定資産	649904358	653435558	-3531	686587	-36682	-5. 34	役員退職給与引当金	0	0	0	0	0	0
建物及び附属設備	758636525	758636525	0	758637	0	0. 00	預り保証金	2000000	2000000	0	2000	0	0. 00
建物及設備償却累計額	-194797335	-194797335	0	-164531	-30266	-18. 39	長期未払金	16000000	16000000	0	11000	5000	45. 45
構築物	0	0	0	0	0	0	繰延税金負債（長期）	0	0	0	0	0	0
構築物減価償却累計額	0	0	0	0	0	0	負債合計	1049360851	966258920	83102	1082922	-33561	-3. 09
機械装置	0	0	0	0	0	0	組合員資本	431742834	405178549	26564	477984	-46241	-9. 67
機械装置減価償却累計額	0	0	0	0	0	0	出資金	400559221	399218021	1341	403058	-2499	-0. 61
車両運搬具	0	0	0	0	0	0	剰余金	31183613	5960528	25223	74926	-43743	-58. 38
車両運搬具償却累計額	0	0	0	0	0	0	法定準備金	7000000	7000000	0	6000	1000	16. 66
器具備品	384340612	383501812	839	372155	12186	3. 27	任意積立金	3000000	3000000	0	2000	1000	50. 00
器具備品減価償却累計額	-322798426	-322798426	0	-303427	-19372	-6. 38	当期未処分剰余金	21183613	-4039472	25223	66926	-45743	-68. 34
リース資産（有形）	0	0	0	0	0	0	（うち当期剰余金）	20589813	-4633272	25223	65013	-44424	-68. 32
リース資産償却累計額	0	0	0	0	0	0	評価・換算差額等	0	0	0	0	0	0
土地	59482982	59482982	0	59483	0	0. 00	他有価証券評価差額金	0	0	0	0	0	0
建設仮勘定	0	0	0	0	0	0	繰越ヘッジ損益	0	0	0	0	0	0
仮 当期減価償却額	-34960000	-30590000	-4370	-35730	770	2. 15	純資産合計	431742834	405178549	26564	477984	-46241	-9. 67
無形固定資産	8273704	8273704	0	11979	-3705	-30. 93	現預金比率（％）	40. 4	31. 7	8. 7	39. 4	1. 0	
借地権	0	0	0	0	0	0	当座比率（％）	56. 0	43. 8	12. 2	55. 6	0. 4	
ソフトウェア	8273704	8273704	0	11979	-3705	-30. 93	流動比率（％）	91. 8	86. 2	5. 6	91. 4	0. 4	
リース資産（無形）	0	0	0	0	0	0	固定比率（％）	180. 2	192. 9	-12. 7	170. 9	9. 3	
電話加入権	0	0	0	0	0	0	長期固定適合比率（％）	108. 6	113. 6	-5. 0	109. 2	-0. 6	
ソフトウェア仮勘定	0	0	0	0	0	0	自己資本比率（％）	29. 1	29. 5	-0. 4	30. 6	-1. 5	
その他無形固定資産	0	0	0	0	0	0							
その他固定資産	119889027	119889027	0	118599	1290	1. 08							
関係団体出資金	82251000	82251000	0	82251	0	0. 00							
子会社等株式	11900000	11900000	0	11900	0	0. 00							
長期保有有価証券	0	0	0	0	0	0							
長期貸付金	0	0	0	517	-517	-100. 00							
長期前払費用	0	0	0	0	0	0							
差入保証金	22200000	22200000	0	22200	0	0. 00							
長期差入有価証券	0	0	0	0	0	0							
長期預金	0	0	0	0	0	0							
長期金銭信託	0	0	0	0	0	0							
繰延税金資産（長期）	0	0	0	0	0	0							
その他固定資産	3562027	3562027	0	1756	1806	102. 80							
貸倒引当金（長期）	-24000	-24000	0	-25	1	4. 00							
繰延資産	0	0	0	0	0	0							
創業費等	0	0	0	0	0	0							
資産合計	1481103685	1371437469	109666	1560906	-79802	-5. 11	負債・純資産合計	1481103685	1371437469	109666	1560906	-79802	-5. 11

* * * 比 較 損 益 計 算 書 * * *

1101 北海道大学生生活協同組合

作成日 2018/11/06

自 2018年 10月 1日 至 2018年 10月 31日

自 2018年 3月 1日 至 2018年 10月 31日

科 目	月 計								科 目	累 計							
	前年実績 (千円)	本年予算 (千円)	本年実績 (円)	対前年増減 (千円)	増減率 (%)	対予算増減 (千円)	増減率 (%)	前年実績 (千円)		本年予算 (千円)	本年実績 (円)	対前年増減 (千円)	増減率 (%)	対予算増減 (千円)	増減率 (%)		
供給高	396391	397723	382773472	-13617	-34	-14950	-37	供給高	3090088	3064432	2950122994	-139965	-45	-114309	-37		
供給値引	2708	2673	2353056	-355	-131	-320	-119	供給値引	18034	18377	18777228	744	41	400	21		
純供給高	393682	395050	380420416	-13262	-33	-14630	-37	純供給高	3072055	3046055	2931345766	-140709	-45	-114709	-37		
当月期首商品棚卸高	260353		252467776	-7885	-30			期首商品棚卸高	208066		204997864	-3068	-14				
仕入高	278570		250060022	-28510	-102			仕入高	2350894		2233311396	-117582	-50				
当月期末商品棚卸高	244240		219546247	-24694	-101			期末商品棚卸高	244240		219546247	-24694	-101				
供給剰余金	99000	98233	97438865	-1561	-15	-794	-08	供給剰余金	757336	768357	712582753	-44753	-59	-55774	-72		
利用剰余金	0	0	0	0	0	0	0	利用剰余金	69	0	0	-69	-1000	0			
共済受託手数料収入	1550	1550	1571451	21	13	21	13	共済受託手数料収入	17081	17280	17287996	207	12	8	00		
教育文化事業収入	0	0	0	0	0	0	0	教育文化事業収入	0	0	0	0	0	0			
供給事業手数料収入	3182	3075	2608278	-574	-180	-467	-151	供給事業手数料収入	22290	22564	20012923	-2277	-102	-2551	-113		
不動産賃貸収入	7093	10007	9849640	2756	388	-157	-15	不動産賃貸収入	61912	77201	78903222	16991	274	1702	22		
その他手数料収入	22065	22199	21112930	-952	-43	-1086	-48	その他手数料収入	130788	139065	136427720	5640	43	-2637	-18		
その他事業収入計	33891	36831	35142299	1251	36	-1689	-45	その他事業収入計	232071	256110	252631861	20561	88	-3478	-13		
事業総剰余金	132890	135064	132581164	-309	-02	-2483	-18	事業総剰余金	989475	1024467	965214614	-24261	-24	-59252	-57		
役員報酬	973	852	865000	-108	-110	13	15	役員報酬	7525	7405	7490000	-35	-04	85	11		
職員給与	14822	14169	14083553	-739	-49	-85	-06	職員給与	121276	118111	120563526	-712	-05	2453	20		
定時職員給与	37876	37833	34786584	-3089	-81	-3046	-80	定時職員給与	325832	335595	328433698	2602	07	-7161	-21		
退職給付費用	2000	2050	2050000	50	25	0	00	退職給付費用	16000	16400	16400000	400	25	0	00		
法定福利費	5009	4887	5832743	824	164	946	193	法定福利費	47514	48979	51010853	3497	73	2032	41		
厚生費	386	403	339096	47	-122	-64	-158	厚生費	4055	4298	4715444	661	162	417	97		
役員退職給与引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	役員退職給与引当金繰入	0	0	0	0	0	0			
賞与引当金繰入	8288	8359	5859000	-2429	-293	-2500	-299	賞与引当金繰入	27770	29476	26976000	-794	-28	-2500	-84		
派遣人件費	0	0	0	0	0	0	0	派遣人件費	0	0	0	0	0	0			
人件費合計	69354	68553	63815976	-5538	-79	-4737	-69	人件費合計	549972	560264	555589521	5618	10	-4674	-08		
教育文化費	624	407	366966	-257	-411	-40	-98	教育文化費	2886	4344	2952728	67	23	-1391	-320		
広報費	8651	8644	8860671	209	24	217	25	広報費	48674	52694	52512762	3839	78	-181	-03		
消耗品費	3640	3464	3550218	-89	-24	86	24	消耗品費	29615	31815	27519021	-2096	-70	-4296	-135		
物流費	100	100	100000	0	00	0	00	物流費	9441	9800	7803536	-1638	-173	-1996	-203		
車両運搬費	2023	2218	2409601	386	190	192	86	車両運搬費	25408	27850	26109634	702	27	-1740	-62		
貸倒引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	貸倒引当金繰入	0	0	0	0	0	0			
ポイント引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	ポイント引当金繰入	0	0	0	0	0	0			
施設維持管理費	2234	1986	1733373	-501	-224	-253	-127	施設維持管理費	23292	24329	22580235	-712	-30	-1749	-71		
減価償却費	4464	4370	4370000	-94	-21	0	00	減価償却費	35730	34960	34960000	-770	-21	0	00		
賃借料	1423	1491	1216284	-207	-145	-275	-184	賃借料	9547	13880	12046110	2499	261	-1834	-132		
水道光熱費	5478	5457	4376147	-1102	-201	-1081	-198	水道光熱費	40625	41237	40197240	-428	-10	-1040	-25		
保険料	0	0	25250	25	25	25	25	保険料	1499	1469	1528495	30	19	59	40		
委託料	4799	6748	6573151	1774	369	-175	-25	委託料	51092	60761	64787247	13695	268	4026	66		
研修採用費	266	183	161002	-105	-394	-22	-120	研修採用費	1613	1891	1714027	101	62	-177	-93		
調査研究費	162	214	70991	-91	-561	-143	-668	調査研究費	511	749	525819	15	29	-223	-297		
会議費	242	322	142402	-99	-410	-180	-557	会議費	2485	2913	2268376	-217	-87	-645	-221		
諸会費	145	145	145185	0	03	0	01	諸会費	10598	10408	10418120	-179	-16	10	00		
渉外費	35	0	23149	-12	-342	23	23	渉外費	72	40	44825	-28	-380	5	120		
租税公課	5	5	10650	6	1067	6	1130	租税公課	7023	7016	6789738	-233	-33	-226	-32		
通信交通費	1487	1913	1547158	60	40	-366	-191	通信交通費	11822	13542	11664361	-158	-13	-1878	-138		
雑費	9	1	25564	16	1795	25	24564	雑費	90	13	136869	46	513	124	9528		
事業連合委託費	8210	8120	8120000	-90	-10	0	00	事業連合委託費	65931	65113	65113000	-818	-12	0	00		
物件費合計	43998	45788	43827762	-170	-03	-1960	-42	物件費合計	377954	404824	391672143	13718	36	-13152	-32		
事業経費合計	113352	114341	107643738	-5708	-50	-6697	-58	事業経費合計	927926	965088	947261664	19336	20	-17826	-18		
事業剰余金	19538	20723	24937426	5399	276	4214	203	事業剰余金	61549	59379	17952950	-43596	-708	-41426	-697		
事業外収益	769	2033	414545	-354	-460	-1618	-796	事業外収益	3962	2829	3176237	-785	-198	347	122		
事業外費用	18	347	128886	111	6150	-218	-628	事業外費用	498	999	539374	42	83	-460	-460		
経常剰余金	20289	22409	25223085	4934	243	2814	125	経常剰余金	65013	61209	20589813	-44424	-683	-40619	-663		
特別利益	0	0	0	0	0	0	0	特別利益	0	0	0	0	0	0			
特別損失	0	0	0	0	0	0	0	特別損失	0	0	0	0	0	0			
税引前当期剰余金	20289	22409	25223085	4934	243	2814	125	税引前当期剰余金	65013	61209	20589813	-44424	-683	-40619	-663		
法人税等	0	0	0	0	0	0	0	法人税等	0	0	0	0	0	0			
過年度法人税等	0	0	0	0	0	0	0	過年度法人税等	0	0	0	0	0	0			
法人税等調整額	0	0	0	0	0	0	0	法人税等調整額	0	0	0	0	0	0			
当期剰余金	20289	22409	25223085	4934	243	2814	125	当期剰余金	65013	61209	20589813	-44424	-683	-40619	-663		
過年度税効果調整額	0	0	0	0	0	0	0	過年度税効果調整額	0	0	0	0	0	0			
当期首繰越剰余金	0	0	0	0	0	0	0	当期首繰越剰余金	1913	0	593800	-1319	-689	0			
目的積立金取崩額	0	0	0	0	0	0	0	目的積立金取崩額	0	0	0	0	0	0			
当期末処分剰余金	20289	22409	25223085	4934	243	2814	125	当期末処分剰余金	66926	61209	21183613	-45743	-683	-40025	-653		

比 較 損 益 計 算 書

作成日 2018.10.5

北大生協 : 北大ショップを除く合計

自 18年 10月 1日 至 18年 10月 31日

自 18年 3月 1日 至 18年 10月 31日

科 目	月 計							科 目	累 計						
	前年実績 (千円)	本年予算 (千円)	本年実績 (円)	対前年増減 (千円)	増減率 (%)	対予算増減 (千円)	増減率 (%)		前年実績 (千円)	本年予算 (千円)	本年実績 (円)	対前年増減 (千円)	増減率 (%)	対予算増減 (千円)	増減率 (%)
供給高	391,130	397,723	379,053,196	-12,077	-3.1	-18,670	-4.7	供給高	3,053,400	3,064,432	2,920,680,760	-132,720	-4.3	-143,751	-4.7
供給値引	2,708	2,673	2,353,056	-355	-13.1	-320	-12.0	供給値引	18,034	18,377	18,777,228	744	4.1	400	2.2
純供給高	388,422	395,050	376,700,140	-11,722	-3.0	-18,350	-4.6	純供給高	3,035,367	3,046,055	2,901,903,532	-133,463	-4.4	-144,151	-4.7
当月期首商品棚卸高	253,202		247,980,400	-5,222	-2.1	247,980		当月期首商品棚卸高	208,066		204,997,864	-3,068	-1.5	204,998	
仕入高	274,855		247,085,074	-27,770	-10.1	247,085		仕入高	2,316,260		2,206,028,737	-110,231	-4.8	2,206,029	
当月期末商品棚卸高	237,341		214,825,072	-22,516	-9.5	214,825		当月期末商品棚卸高	237,341		214,825,072	-22,516	-9.5	214,825	
供給剰余金	97,706	98,233	96,459,738	-1,246	-1.3	-1,773	-1.8	供給剰余金	748,382	768,357	705,702,003	-42,680	-5.7	-62,655	-8.2
利用剰余金								利用剰余金	69			-69	-100.0		
共済受託手数料収入	1,550	1,550	1,571,451	21	1.4	21	1.4	共済受託手数料収入	17,081	17,280	17,287,996	207	1.2	8	0.0
教育文化事業収入								教育文化事業収入							
供給事業手数料収入	3,182	3,075	2,608,278	-574	-18.0	-467	-15.2	供給事業手数料収入	21,936	19,954	19,595,392	-2,341	-10.7	-359	-1.8
不動産賃貸収入	7,093	10,007	9,849,640	2,756	38.9	-157	-1.6	不動産賃貸収入	61,912	77,201	78,903,222	16,991	27.4	1,702	2.2
その他手数料収入	22,065	22,199	21,112,930	-952	-4.3	-1,086	-4.9	その他手数料収入	130,788	139,065	136,427,720	5,640	4.3	-2,637	-1.9
その他事業収入計	33,891	36,831	35,142,299	1,251	3.7	-1,689	-4.6	その他事業収入計	231,717	253,500	252,214,330	20,497	8.8	-1,286	-0.5
事業総剰余金	131,597	135,064	131,602,037	5	0.0	-3,462	-2.6	事業総剰余金	980,168	1,021,857	957,916,333	-22,252	-2.3	-63,941	-6.3
役員報酬	973	852	865,000	-108	-11.1	13	1.5	役員報酬	7,525	7,405	7,490,000	-35	-0.5	85	1.1
職員給与	14,822	14,169	14,083,553	-739	-5.0	-85	-0.6	職員給与	121,276	118,111	120,563,526	-712	-0.6	2,453	2.1
定時職員給与	37,449	37,833	34,523,872	-2,926	-7.8	-3,309	-8.7	定時職員給与	322,638	335,595	326,321,529	3,684	1.1	-9,273	-2.8
退職給付費用	2,000	2,050	2,050,000	50	2.5			退職給付費用	16,000	16,400	16,400,000	400	2.5		
法定福利費	5,009	4,887	5,832,743	824	16.4	946	19.4	法定福利費	47,514	48,979	51,010,853	3,497	7.4	2,032	4.1
厚生費	386	403	339,096	-47	-12.2	-64	-15.9	厚生費	4,055	4,298	4,714,604	660	16.3	417	9.7
役員退職給与引当金繰入								役員退職給与引当金繰入							
賞与引当金繰入	8,288	8,359	5,859,000	-2,429	-29.3	-2,500	-29.9	賞与引当金繰入	27,770	29,476	26,976,000	-794	-2.9	-2,500	-8.5
派遣人件費								派遣人件費							
人件費合計	68,928	68,553	63,553,264	-5,375	-7.8	-5,000	-7.3	人件費合計	546,777	560,264	553,476,512	6,699	1.2	-6,787	-1.2
教育文化費	624	407	366,966	-257	-41.2	-40	-9.8	教育文化費	2,886	4,344	2,952,728	67	2.3	-1,391	-32.0
広報費	8,651	8,644	8,860,671	209	2.4	217	2.5	広報費	48,674	52,694	52,512,762	3,839	7.9	-181	-0.3
消耗品費	3,611	3,464	3,538,540	-72	-2.0	75	2.2	消耗品費	29,188	31,815	27,083,477	-2,104	-7.2	-4,732	-14.9
物流費	100	100	100,000					物流費	9,441	9,800	7,803,536	-1,638	-17.3	-1,996	-20.4
車輛運搬費	2,023	2,218	2,409,601	386	19.1	192	8.6	車輛運搬費	25,387	27,850	26,090,112	703	2.8	-1,760	-6.3
貸倒引当金繰入								貸倒引当金繰入							
ポイント引当金繰入								ポイント引当金繰入							
施設維持管理費	2,229	1,986	1,727,496	-502	-22.5	-259	-13.0	施設維持管理費	23,215	24,329	22,385,918	-829	-3.6	-1,943	-8.0
減価償却費	4,464	4,370	4,370,000	-94	-2.1			減価償却費	35,730	34,960	34,960,000	-770	-2.2		
賃借料	1,423	1,491	1,216,284	-207	-14.5	-275	-18.4	賃借料	9,547	13,880	12,046,110	2,499	26.2	-1,834	-13.2
水道光熱費	5,478	5,457	4,376,147	-1,102	-20.1	-1,081	-19.8	水道光熱費	40,625	41,237	40,197,240	-428	-1.1	-1,040	-2.5
保険料			25,250	25		25		保険料	1,489	1,469	1,519,225	30	2.0	50	3.4
委託料	4,774	6,748	6,555,812	1,781	37.3	-192	-2.8	委託料	50,937	60,761	64,617,848	13,681	26.9	3,857	6.3
研修採用費	266	183	161,002	-105	-39.5	-22	-12.0	研修採用費	1,613	1,891	1,714,027	101	6.3	-177	-9.4
調査研究費	162	214	70,991	-91	-56.2	-143	-66.8	調査研究費	511	749	525,819	15	2.9	-223	-29.8
会議費	242	322	142,402	-99	-41.1	-180	-55.8	会議費	2,478	2,913	2,260,690	-217	-8.8	-652	-22.4
諸会費	145	145	145,065	0	0.3	0	0.0	諸会費	10,597	10,408	10,417,880	-179	-1.7	10	0.1
渉外費	35		23,149	-12	-34.2	23		渉外費	72	40	44,825	-28	-38.1	5	12.1
租税公課	5	5	10,650	6	106.8	6	113.0	租税公課	7,023	7,016	6,789,738	-233	-3.3	-226	-3.2
通信交通費	1,473	1,913	1,539,744	66	4.5	-373	-19.5	通信交通費	11,718	13,542	11,589,886	-128	-1.1	-1,952	-14.4
雑費	9	1	25,564	16	179.5	25	2456.4	雑費	90	13	136,869	46	51.3	124	952.8
事業連合委託費	8,210	8,120	8,120,000	-90	-1.1			事業連合委託費	65,931	65,113	65,113,000	-818	-1.2		
物件費合計	43,925	45,788	43,785,334	-140	-0.3	-2,003	-4.4	物件費合計	377,153	404,824	390,761,690	13,609	3.6	-14,062	-3.5
事業経費合計	112,853	114,341	107,338,598	-5,515	-4.9	-7,002	-6.1	事業経費合計	923,930	965,088	944,238,202	20,309	2.2	-20,850	-2.2
事業剰余金	18,743	20,723	24,263,439	5,520	29.5	3,540	17.1	事業剰余金	56,239	56,769	13,678,131	-42,560	-75.7	-43,091	-75.9
事業外収益	769	2,033	414,455	-354	-46.1	-1,618	-79.6	事業外収益	3,962	2,829	3,176,232	-785	-19.8	347	12.3
事業外費用	18	47	5,586	-12	-69.0	-41	-88.1	事業外費用	497	399	415,074	-82	-16.5	16	4.0
経常剰余金	19,494	22,709	24,672,398	5,179	26.6	1,963	8.6	経常剰余金	59,703	59,199	16,439,289	-43,263	-72.5	-42,760	-72.2
特別利益								特別利益							
特別損失								特別損失							
税引前当期剰余金	19,494	22,709	24,672,398	5,179	26.6	1,963	8.6	税引前当期剰余金	59,703	59,199	16,439,289	-43,263	-72.5	-42,760	-72.2
法人税等								法人税等							
過年度法人税等								過年度法人税等							
法人税等調整額								法人税等調整額							
当期剰余金	19,494	22,709	24,672,398	5,179	26.6	1,963	8.6	当期剰余金	59,703	59,199	16,439,289	-43,263	-72.5	-42,760	-72.2
過年度税効果調整額								過年度税効果調整額							
当期首繰越剰余金								当期首繰越剰余金	1,913		593,800	-1,319	-69.0	594	
目的積立金取崩額								目的積立金取崩額							
当期末処分剰余金	19,494	22,709	24,672,398	5,179	26.6	1,963	8.6	当期末処分剰余金	61,615	59,199	17,033,089	-44,582	-72.4	-42,166	-71.2

対象年月:2018年10月 会員:1101 北大 生協

科目名	補助科目名	18年10月	2018年9月	前月差額(10-9月)	17年10月	前年差額(10月)
現金	現金	25,924,963	48,177,220	-22,252,257	33,921,432	-7,996,469
当座預金		27,861,397	84,493,113	-56,631,716	3,009,853	24,851,544
	ゆうちょ銀行小樽事務	18,627,324	78,778,381	-60,151,057	637,512	17,989,812
	ゆうちょ 旅行	895	895	0	1,099	-204
	ゆうちょ記念アルバム	3,788,108	883,988	2,904,120	2,148,312	1,639,796
	ゆうちょ 全国ギフト	802,718	319,370	483,348	132,338	670,380
	ゆうちょ新学期特設店	4,250,342	4,250,342	0	597	4,249,745
	ゆうちょ エルムの森	392,010	260,137	131,873	89,995	302,015
普通預金		254,495,204	83,409,470	171,085,734	282,780,051	-28,284,847
	北洋銀行 北七条支店	242,557,500	76,467,038	166,090,462	239,536,519	3,020,981
	北海道銀行札幌駅北口	3,645,717	4,974,105	-1,328,388	34,567,252	-30,921,535
	北海道銀行 函館支店	3,388,283	1,505,915	1,882,368	8,557,866	-5,169,583
	労働金庫 札幌北支店	4,903,704	462,412	4,441,292	118,414	4,785,290
供給未収金		87,789,292	63,684,297	24,104,995	94,366,181	-6,576,889
	I 大学等 利用	8,439,089	10,183,654	-1,744,565	12,222,444	-3,783,355
	II 教育・研究	70,296,395	46,941,635	23,354,760	71,867,040	-1,570,645
	III 一般 売掛	1,674,263	1,010,801	663,462	2,092,549	-418,286
	団 体	7,393,883	5,616,247	1,777,636	8,340,188	-946,305
	共同受注センタ未収金	0	0	0	0	0
	振込供給 処理用	-14,338	-68,040	53,702	-156,040	141,702
	KLAS供給未収金	0	0	0	0	0
クレジット等未収金		31,943,583	18,734,318	13,209,265	37,543,406	-5,599,823
	Tuo JCB	146,806	156,009	-9,203	154,657	-7,851
	TuoVISA	396,590	236,712	159,878	405,982	-9,392
	ク レ ジ ャ ッ ト	31,400,187	18,341,597	13,058,590	36,982,767	-5,582,580
前払費用	オートチャージ当月分	3,361,444	3,525,226	-163,782	3,109,836	251,608
未収金		21,482,013	14,060,520	7,421,493	15,612,304	5,869,709
	北 海 道 事業連合	9,458,738	3,772,200	5,686,538	3,541,522	5,917,216
	ニコス Web決済	0	0	0	0	0
	そ の 他	7,236,365	5,353,933	1,882,432	6,590,186	646,179

科目名	補助科目名	18年10月	2018年9月	前月差額(10-9月)	17年10月	前年差額(10月)
未払金		4,778,481	13,081,259	-8,302,778	6,637,892	-1,859,411
事業連合未払金		3,160,061	2,451,926	708,135	2,225,209	934,852
前受金		274,544,994	246,476,766	28,068,228	273,235,394	1,309,600
	記念アルバム代	5,353,560	2,555,280	2,798,280	3,426,780	1,926,780
	卒業記念印鑑代	0	0	0	17,000	-17,000
	諸口教材購入前受金	0	0	0	289,720	-289,720
	公務員講座前受金	0	0	0	0	0
	ICプリペイド前受額	213,104,813	171,044,387	42,060,426	217,172,209	-4,067,396
	ミールカード新規	0	0	0	0	0
	ミールカード振替3月	8,831,668	8,831,668	0	8,598,270	233,398
	ミールカード利用振替	47,213,055	63,269,678	-16,056,623	43,606,667	3,606,388
預り金		72,923,257	104,941,009	-32,017,752	83,365,551	-10,442,294
	MS管理預り金	3,145,055	2,319,186	825,869	1,941,635	1,203,420
	敷 金	13,086,000	13,256,000	-170,000	13,742,000	-656,000
	エルムテラ管理預り金	287,646	292,807	-5,161	153,022	134,624
	エルムテラス 敷金	2,417,292	2,417,292	0	2,234,000	183,292
	エルムテラス 清掃料	1,137,240	1,137,240	0	996,840	140,400
	エルムテラ 町内会費	24,000	24,000	0	18,000	6,000
	一般MS管理 預り金	-367,594	-378,880	11,286	578,693	-946,287
	ルームガイド預り金	10,763,582	10,690,234	73,348	9,770,475	993,107
	留学生寄宿料預り金	31,245	-2,748,887	2,780,132	34,602,100	-34,570,855
	北大外国人宿舎預り金	592,837	528,157	64,680	204,517	388,320
	KLAS受注プリペ	0	0	0	0	0
	ICプリペイド預り金	6,572,618	41,487,926	-34,915,308	4,076,687	2,495,931
	学生生活110番	47,946	48,870	-924	28,380	19,566
	QGケア保険料	0	0	0	0	0
預り共済掛金等		229,030	154,540	74,490	185,760	43,270

3,839,786

取扱項目	案件	起案者
議決事項2	全国大学生協連 第 62 回総会 / 大学生協共済連 第 9 回総会 の代議員決定の件	岸本
要旨		

- 全国総会規約により、以下の 3 名を北大生協の代議員として選出します。

安藤亮博 / 大黒屋宗記 / 原田佳子

会員（生協 代議員） 各位

2018 年 10 月 1 日

全国大学生協連 第 62 回通常総会 / 大学生協共済連 第 9 回通常総会
開 催 の ご 案 内

全国大学生生活協同組合連合会
全国大学生協共済生活協同組合連合会
通常総会事務局

下記要領で通常総会の開催を計画いたします。今回の通常総会も昨年に続き、全国大学生協連と大学生協共済連の通常総会を、それぞれ別の総会として開催しますが、効率的で一体感ある総会運営を行うため、12 月 15 日、16 日の両日に同じ会場を使用して開催します。

各会員におかれましては、会員規約第 4 条に基づく代議員（7 ページ）をもって、ご出席を準備下さるようお願い申し上げます。

なお、総会の正式な招集手続きとなる「総会招集通知」は、全国大学生協連、大学生協共済連ともに 12 月 1 日頃に会員生協に発送する予定です。

1. 日時 *時間割については、変更する場合がありますので予めご了承ください。

12 月 15 日（土）

11：30～	受付・資格審査(大学生協連・大学生協共済連合同受付)
13：00	全体会開会
13：10	全国大学生協連第 62 回通常総会開会
14：45	大学生協共済連第 9 回通常総会開会
15：30	分科会・分散会等案内～ 移動
15：50	分科会（前半）
17：05	移動・軽食配布
17：30	分科会（後半）
18：45	1 日目終了

12 月 16 日（日）

9：00	ポスターセッション～移動
10：15	分散会
11：20	昼食・移動
12：10	分散会共有
12：15	大学生協連第 62 回通常総会
13：50	大学生協共済連第 9 回通常総会
14：40	合同閉会式
15：30	全日程終了（予定）

2. 会場 名古屋国際会議場

（〒456-0036 名古屋市熱田区西町 1 番 1 号 電話 052-683-7711）

URL：<http://www.nagoya-congress-center.jp>

交通アクセス：名古屋市営地下鉄 名城線：西高蔵駅／名港線：日比野駅 より徒歩約 5 分

3. 予定議題：

全国大学生協連第 62 回通常総会

- 第 1 号議案 全国の大学生協の 2018 年度活動のまとめと 2019 年度活動方針承認の件
- 第 2 号議案 2018 年度事業報告書・決算関係書類等承認の件
- 第 3 号議案 2019 年度事業計画及び予算決定の件
- 第 4 号議案 諸規約一部改正の件
- 第 5 号議案 2019 年度役員選任の件
- 第 6 号議案 役員報酬決定の件

大学生協共済連第 9 回通常総会

- 第 1 号議案 2018 年度事業報告書承認の件
 - 第 2 号議案 剰余金処分案承認の件
 - 第 3 号議案 2019 年度事業計画及び予算決定の件
 - 第 4 号議案 たすけあいビジョン 2030／第 8 次中期計画決定の件
 - 第 5 号議案 諸規約一部改正の件
 - 第 6 号議案 2019 年度役員選任の件
 - 第 7 号議案 役員報酬決定の件
- 独立監査人の監査報告書、(監事の) 監査報告書

4. 参加手続き 12月3日(月) 17時まではWEB登録<期日厳守>

昨年同様 WEB から代議員登録をおこなっていただきます。12月3日(月)17時までに登録をお済ませください。代議員であって、本人が出席しない場合も、必ずWEBからの代議員登録をお済ませください。登録がないと議決権を行使できません。

※登録システム稼働日時は「10月5日(金)10時～12月3日(月)17時まで」<期日厳守>

※WEB登録締切以降は通常総会開会まで「代議員証明・登録用紙」「傍聴者登録用紙」による登録となります。

※書面による登録をご希望の場合は総会事務局までお問い合わせください。

※詳しくは「代議員登録および傍聴者の参加者登録について」をご覧ください。

<総会代議員選出にあたっての会員生協の皆様へのお願い>

今回開催する全国大学生協連と大学生協共済連の通常総会は、それぞれの連合会に加入する会員が重なることから、例年通り、同じ会場を使用し、同じ期間中にそれぞれの通常総会を開催いたします。

総会運営に関わる費用を極力抑え、また、会員生協への総会開催案内や事務手続きも可能な限り協力・連携し効率的な総会運営を行います。

会員生協の皆様には、上記のような趣旨をご理解いただき、全国大学生協連第 62 回通常総会と大学生協共済連第 9 回通常総会の代議員は同じ代議員の方を登録していただくようお願い致します。ご理解とご協力をお願い致します。

なお、2つの通常総会の代議員を別にして登録される場合には、登録方法及び費用等の取り扱いについて、通常総会事務局までお問合せくださるようお願い致します。

代議員・傍聴者の取扱いに関しては、7ページをご覧ください。

全国大学生協連 大学生協共済連 通常総会の 代議員・傍聴者に関する取り扱い等について

1. 総会の構成について

総会の構成は代議員及び、傍聴者とします。

2. 総会の代議員数について

(1) 全国大学生協連会員規約第4条、大学生協共済連会員規約第4条に基づき選出します。

- イ. 組合員数 5,000 人未満の会員..... 1 名
- ロ. 組合員数 10,000 人未満の会員..... 2 名
- ハ. 組合員数 10,000 人以上の会員..... 3 名
- ニ. 連合会組織（事業連合ほか）..... 1 名

(2) 上記の基準となる組合員数は、全国大学生協連の会員基本調査による、2018 年 9 月 30 日現在のものです。

なお、別紙の「代議員数一覧」は、昨年度の組合員数にもとづく代議員数です。会員基本調査の最終集約の結果により 代議員数に変更になる場合がありますので、その際は該当の会員生協に個別連絡します。

3. 新規に加入する会員の代議員資格について

総会準備に関わる諸手続きの関係上、新たに参加する会員生協は、11 月 30 日迄に加入手続きが完了している会員が代議員資格を有するものといたします。

4. 代議員の証明・登録について

12 月 3 日（月）17 時までに、WEB から登録をお済ませください<期限厳守>

※登録システム稼働開始日は「10 月 5 日（金）10 時」です。

※WEB 登録締切以降は通常総会開会まで「代議員証明・登録用紙」「傍聴者登録用紙」による登録となります。

※書面による登録をご希望の場合は総会事務局までお問い合わせください。

※詳しくは「代議員登録および傍聴者の参加者登録について」をご覧ください。

＜総会代議員選出にあたっての会員生協の皆様へのお願い＞

全国大学生協連第 62 回通常総会と大学生協共済連第 9 回通常総会の代議員は同じ代議員を選出していただくよう会員生協の皆さんのご理解とご協力をお願い致します。

なお、2 つの通常総会の代議員を別にして選出される場合には、登録方法及び費用等の取り扱いについて、通常総会事務局までお問合せくださるようお願い致します。

代議員一覧（2018 年 7 月大学生協共済連臨時総会時）

* 印は昨年の第 61 回通常総会以降に名称を変更した会員です。

全国大学生協連会員総数220（内訳：北海道14／東北17／東京72／東海22／関西北陸49／ 中国・四国20／九州25／大学生協共済連1）

大学生協共済連会員総数220（内訳：北海道14／東北17／東京72／東海22／関西北陸49／ 中国・四国20／九州25／全国大学生協連1）

会員名	組合員数 (2017年)	全国大学 生協連 代議員数	大学生協 共済連 代議員数	会員名	組合員数 (2017年)	全国大学 生協連 代議員数	大学生協 共済連 代議員数	会員名	組合員数 (2017年)	全国大学 生協連 代議員数	大学生協 共済連 代議員数
北海道大学	26,174	3	3	電気通信大	5,939	2	2	大阪教育大	4,696	1	1
北海学園	9,813	2	2	東京農工大	7,294	2	2	大阪市立大	12,656	3	3
北星学園	5,332	2	2	津田塾大	3,259	1	1	近畿大	22,872	3	3
北海道教育大	5,283	2	2	東京薬科大	3,959	1	1	大阪府立大	8,036	2	2
札幌大	3,028	1	1	白梅学園	1,884	1	1	阪南大	4,339	1	1
酪農学園	4,214	1	1	社会事業大	1,148	1	1	大阪大	27,535	3	3
札幌学院	2,612	1	1	日本獣医大	1,889	1	1	大阪電通大	4,247	1	1
小樽商科大	2,800	1	1	明治薬科大	2,640	1	1	千代田短大	215	1	1
室蘭工業大	4,529	1	1	前橋工科大	1,284	1	1	千里金蘭大	2,087	1	1
帯広畜産大	1,651	1	1	清泉女学院	614	1	1	大阪樟蔭女子	2,619	1	1
北見工業大	2,439	1	1	山梨県立大	1,181	1	1	和歌山大学	4,052	1	1
釧路公立大	1,560	1	1	新潟青陵大・短大	1,697	1	1	和歌山医大	1,282	1	1
はこだて未来大	1,275	1	1	* 長野県立大	621	1	1	神戸大	18,811	3	3
北海道事業連合	-	1	1	新潟大	14,890	3	3	神戸外語大	2,944	1	1
北海道小計	70,710	19	19	信州大	16,157	3	3	甲南大	10,173	3	3
弘前大	9,682	2	2	長野大	1,349	1	1	神戸薬科大	1,832	1	1
弘前学院	1,044	1	1	山梨大	5,884	2	2	親和女子大	1,774	1	1
岩手大	6,768	2	2	群馬大	10,820	3	3	甲南女子大	4,179	1	1
盛岡大	2,431	1	1	* 足利大	1,464	1	1	神戸工高専	1,343	1	1
岩手県立大	2,451	1	1	宇都宮大	5,269	2	2	関西学院	29,315	3	3
秋田大	6,496	2	2	茨城大	9,449	2	2	兵庫県立大	6,307	2	2
山形大	11,937	3	3	高崎経済大	4,532	1	1	大手前大	1,995	1	1
みやぎインカレ	4,228	1	1	松本大	2,127	1	1	園田学園	3,033	1	1
東北大学	26,355	3	3	新潟県立大	1,136	1	1	関西北陸事業連合	-	1	1
東北学院	12,971	3	3	長野看護大	481	1	1	関西北陸小計	399,525	78	78
東北工業大	2,938	1	1	太田情報専	1,570	1	1	岡山大学	15,394	3	3
宮城教大	1,735	1	1	東京事業連合	-	1	1	就実	1,026	1	1
宮城大	2,533	1	1	東京小計	595,649	124	124	広島大	17,808	3	3
宮城学院	3,802	1	1	インカレC愛知	5,144	2	2	広島修道大	6,738	2	2
尚綱学院	1,875	1	1	名古屋大	22,635	3	3	福山市立大	7	1	1
福島大	4,792	1	1	名古屋工大	6,660	2	2	下関市立大	2,387	1	1
東北事業連合	-	1	1	名古屋市大	5,658	2	2	山口大	10,438	3	3
東北小計	101,620	26	26	愛知県立大	3,141	1	1	水産大	1,070	1	1
慶応義塾	49,639	3	3	中京大	14,051	3	3	梅光学院	1,099	1	1
東京海洋大	3,288	1	1	名城大	12,400	3	3	鳥取大	6,730	2	2
東京農業大	16,013	3	3	金城学院	6,568	2	2	鳥根大	6,882	2	2
東京工業大	14,708	3	3	愛知大	10,400	3	3	香川大	7,078	2	2
明治学院	12,662	3	3	愛知教育大	5,395	2	2	四国学院	1,357	1	1
首都大学東京	8,104	2	2	日本福祉大	6,699	2	2	松山大学	6,866	2	2
和光学園	3,287	1	1	自然科学研	373	1	1	愛媛大	10,934	3	3
桜美林学園	8,125	2	2	愛知県芸大	1,045	1	1	松山東雲大	1,143	1	1
麻布大	3,336	1	1	日赤豊田看護大	33	1	1	徳島大	10,009	3	3
宇宙研究所	486	1	1	静岡大	11,485	3	3	高知大	6,364	2	2
横浜国立大	12,567	3	3	静岡文化芸大	1,435	1	1	高知県公立大	3,542	1	1
横浜市立大	7,361	2	2	岐阜大	8,694	2	2	中四事業連合	-	1	1
星薬科大学	2,460	1	1	岐阜女子短大	622	1	1	中国・四国小計	116,872	36	36
東京工芸大	6,122	2	2	三重大	9,568	2	2	福岡インカレC	4,313	1	1
芝浦工業大	8,725	2	2	三重短期大	727	1	1	福岡教育大	3,078	1	1
日赤看護大	777	1	1	三重県立看護大	597	1	1	九州工業大	6,418	2	2
昭和大学	4,741	1	1	東海事業連合	-	1	1	北九州大	6,227	2	2
神奈川大	15,473	3	3	東海小計	133,330	40	40	福岡女子大	1,087	1	1
東京大	37,593	3	3	富山大	9,518	2	2	九州大	23,540	3	3
東京理科大	24,820	3	3	富山県立大	1,444	1	1	西学院	8,556	2	2
東京電機大	7,823	2	2	富山高専	1,515	1	1	福岡県立大	1,176	1	1
千葉商科大	3,769	1	1	富沢大	10,778	3	3	九州国際大	1,647	1	1
千葉大	14,170	3	3	石川工業高専	1,180	1	1	西南学院	2,008	1	1
東邦大	3,903	1	1	福井大	5,876	2	2	佐賀大	7,946	2	2
お茶の水大	3,106	1	1	京都大	33,937	3	3	長崎大	13,599	3	3
東京医歯大	4,566	1	1	同志社大	40,934	3	3	長崎県立大	2,377	1	1
武蔵学園	5,418	2	2	立命館大	49,808	3	3	純心大	1,191	1	1
日本女子大	7,285	2	2	京都府医大	8,114	2	2	シーボルト大	1,292	1	1
東洋大	24,502	3	3	龍谷大	22,096	3	3	熊本大	13,511	3	3
東京芸術大	3,228	1	1	京都教育大	1,752	1	1	熊本インカレC	3,250	1	1
大東文化大	11,416	3	3	京都工繊大	4,632	1	1	大分大	6,039	2	2
埼玉大	8,895	2	2	京都橘学園	6,048	2	2	宮崎大	6,052	2	2
跡見学園	4,490	1	1	京都経済短	398	1	1	南九州学園	1,432	1	1
十文字学園	3,136	1	1	奈良女子大	3,843	1	1	鹿児島大	13,695	3	3
淑徳みずほ	1,114	1	1	奈良教育大	1,486	1	1	鹿児島県短	677	1	1
早稲田大	53,202	3	3	奈良県立大	768	1	1	琉球大	9,332	2	2
法政大	29,285	3	3	奈良工高専	1,200	1	1	沖縄大	1,752	1	1
東京インカレC	22,147	3	3	滋賀県立大	3,011	1	1	九州事業連合	-	1	1
工学院大	7,312	2	2	滋賀大彦根	2,825	1	1	九州小計	140,195	40	40
東京外語大	4,086	1	1	滋賀大津	1,225	1	1	大学生協共済連	-	1	-
東京高専	1,196	1	1	滋賀医科大	1,920	1	1	全国大学生協連	-	-	1
東京経済大	6,122	2	2	大阪インカレC	1,895	1	1	総合計	1,557,901	364	364
一橋大	7,611	2	2	大阪経済大	6,980	2	2				
東京学芸大	6,589	2	2								

取扱項目	案件	起案者
議決事項 3	出張赴任関連 3 規程の改定の件	岸本
要旨	以下の 3 規程は、事業連合と共通化していました。 全国事業連合となることで改定されましたので、北大生協の規定も改定します。	

●下記の規程の一部を改定致します。

- 1) 国内出張旅費規程
- 2) 海外出張旅費規程
- 3) 赴任規程

掲載の規程は事業連合名になっています。現在、北大生協名へ修正中です。

NR・国内出張旅費規程（最終案）

(1) 条文構成

第1条	目的及び適用範囲	第10条	その他費用
第2条	出張の定義	第11条	私有車の利用
第3条	出張の申請と承認	第12条	不測事象発生時の出張旅費の支給
第4条	出張期間	第13条	他団体等からの支弁
第5条	出張中の勤務時間の取り扱い	第14条	仮払い出金
第6条	出張旅費の種類	第15条	出張旅費の精算
第7条	交通費	第16条	疑義の解釈
第8条	宿泊費	第17条	改廃
第9条	日当	付則	

(2) 規程(案)

NR・国内出張旅費規程（最終案）	解説など
（目的及び適用範囲） 第1条 この規程は、生活協同組合連合会大学生生活協同組合事業連合（以下、「生協」という。）の正規職員（以下、「職員」という。）が業務遂行を目的として行う国内出張について定めたものである。 2 生協が必要と認めた場合は、前項以外の職員及び役員にこの規程を適用することがある。 （出張の定義） 第2条 この規程でいう国内出張とは、業務上の都合により、職員が会議・研修、商談、視察・調査研究、催事参加、業務支援、添乗等を行うために、通常の勤務地を離れて宿泊を伴って国内の目的地へ出張することをいう。 2 日帰り出張については、地区及び広域本部それぞれ別表1にて定める。 （出張の申請と承認） 第3条 職員が出張する場合、所定の申請書に基づいて事前に申請を行い、必ず所属長の指示または承認を経た後行う。 （出張期間） 第4条 出張の期間は、出発の日から帰着した日までとする。	⇒事業連合の略称は「生協」とした ⇒正規以外の職員及び役員に適用することがあるとした ⇒日帰り出張に関する支給基準（支給対象となる地域、除外する範囲など）は、この規程より除外したため、地区及び広域本部それぞれで別表にて定めるとした

NR・国内出張旅費規程（最終案）	解説など
（出張中の勤務時間の取り扱い） 第5条 職員が出張により前条の期間に事業場外で勤務する場合、労働時間を算定し難いときは、就業規則に基づいて、通常の就業時間を勤務したものとみなす。 2 旅程管理主任者資格を保有する者が、生協が主催する旅行の添乗員業務を行うときは、前項を適用しない場合がある。 （出張旅費の種類） 第6条 生協は、出張にあたって、次の出張旅費を支給する。 (1) 交通費 (2) 宿泊費 (3) 日当 (4) その他費用 （交通費） 第7条 交通費は、出張に要した実費を支給する。 2 交通経路及び交通手段は、原則として最も合理的かつ経済的なものとし、それ以外による超過分は支給しない。 3 前項の交通経路及び交通手段に、別に定める規程に基づいて支給される通勤経路が含まれる場合、これを除いて支給するものとする。 4 タクシー及びレンタカー等は、正当な理由があると所属長が認めた場合に限り、その利用を認める。 （宿泊費） 第8条 宿泊費は車中泊を除いた宿泊日数に応じ、1泊当たり原則として10,000円を上限として実費を支給する。ただし、担当役員が認めた場合には、10,000円を超えて支給することがある。 2 前項の宿泊費には、室料及びこれに付随する税、サービス料を含むものとする。 （日当） 第9条 出張については、地区及び広域本部において別に定めがある場合は、それぞれ別表2にて定めた基準に基づき、1日につき3,000円の日当を支給する。 2 旅程管理主任者資格を保有する者が、生協主催旅行の添乗員業務により出張するときは、1日につき5,000円の日当を支給する。 3 第4条の期間のうち、勤務しなかった日については日当を支給しない。 4 所属長の指示により、業務の都合上やむを得ない理由で前泊または後泊する場合は、日当の支給対象とする。	⇒出張経路に通勤経路が含まれる場合除外するとした ⇒金額の上限を税・サ込で1万円とし、これを超える場合は担当役員の承認が必要とした ⇒日当に関する支給基準（支給対象となる出張、除外する範囲など）が地区及び広域本部において個別にある場合は、別表にて定めるとした ⇒日当額は、出張1日につき3千円、添乗員業務による出張は5千円とした

NR・国内出張旅費規程（最終案）	解説など
（その他費用） 第10条 第7条、第8条及び第9条に定める出張旅費のほか、出張に要した費用で所属長が正当と認めたものについて、その実費を支給する。 （私有車の利用） 第11条 私有車は、原則として国内出張に使用してはならない。 2 やむを得ず私有車を使用する場合は、所属長の承認を得て、別に定める規則に基づいて、必要な手続及び判断を行うものとする。 （不測事象発生時の出張旅費の支給） 第12条 出張中に、不慮の災難、負傷または疾病等やむを得ない事故にあった場合は、医師の診断書または事実の証明ができるものに限り、予定外の滞留に要した宿泊料、実費を支給することがある。ただし、原則として日当を支給しない。 （他団体等からの支弁） 第13条 出張にあたって、外部関係先から招聘された場合、生協が参加費を納めている場合、または関係団体や取引先等による経費負担が伴う場合は、この規程に定めた出張旅費から重複する費用分を控除し、実費差額を支給するものとする。 2 出張期間中、関係団体や取引先等から交通費や宿泊費等にかかる負担額が現金支払された場合、受領した職員は、出張終了後所定の手続きに基づき、その全額を速やかに生協へ入金しなければならない。 （仮払い出金） 第14条 出張する職員は、出発前に所属長の承認を経て、出張に要する費用（日当を除く）の概算額を仮払いすることができる。 2 出張する職員は、生協から受けた仮払金について、個人の責任において管理しなければならない。職員の過失等により盗難、紛失等のトラブルが発生した場合、生協は原則としてこれに関する一切の責任を負わない。	

NR・国内出張旅費規程（最終案）	解説など				
（出張旅費の精算） 第15条 出張旅費の精算は、出張報告書（領収書または支払明細書等の書類を添付）に必要事項を記入し、原則として出張終了後7日以内に所属長の承認を受けて生協に提出しなければならない。7日を超えても報告がない場合、前条の仮払い出金の返還を求めることがある。 2 前項に定める期日までに出張旅費の精算を行わない場合には、出張旅費の全部または一部を支給しないことがある。 3 第1項に定める書類が添付されていない出張旅費、並びに出張者が個人的な目的で支出した費用については、これを一切支給しない。 （疑義の解釈） 第16条 この規程の解釈に関して疑義が生じた場合の判断は、専務理事が行う。 （改廃） 第17条 この規程の改廃は、理事会において行う。 付則 1 この規程は、2018年11月1日から実施する。 別表 1 第2条第2項の日帰り出張に関する支給基準 <table border="1"> <tr> <td>北海道地区</td><td> 当日中に勤務地に帰着し得る地域への出張を日帰り出張といい、以下の区分で規定する。 ①通常出張（30km以上100km以内）は交通費（宿泊費）を支給する（日当対象外） ②遠隔地出張（100km以上の遠隔地域）は交通費（宿泊費）及び日当を支給する。 </td></tr> </table> 2 第9条第1項の日当に関する支給基準 <table border="1"> <tr> <td>北海道地区</td><td> 日当は3,000円 ただし、 ①時給職員の遠隔地出張に対しては、以下の金額とする。 契約時間5時間以内：5,000円、5時間を超える：4,000円 ②海外出張のため本邦内通過の場合、往復とも同日接続の場合は、合せて1日とみなす。 </td></tr> </table>	北海道地区	当日中に勤務地に帰着し得る地域への出張を日帰り出張といい、以下の区分で規定する。 ①通常出張（30km以上100km以内）は交通費（宿泊費）を支給する（日当対象外） ②遠隔地出張（100km以上の遠隔地域）は交通費（宿泊費）及び日当を支給する。	北海道地区	日当は3,000円 ただし、 ①時給職員の遠隔地出張に対しては、以下の金額とする。 契約時間5時間以内：5,000円、5時間を超える：4,000円 ②海外出張のため本邦内通過の場合、往復とも同日接続の場合は、合せて1日とみなす。	➡規程運用に関する疑義は専務理事判断とした ➡規程の改廃権限は理事会とした
北海道地区	当日中に勤務地に帰着し得る地域への出張を日帰り出張といい、以下の区分で規定する。 ①通常出張（30km以上100km以内）は交通費（宿泊費）を支給する（日当対象外） ②遠隔地出張（100km以上の遠隔地域）は交通費（宿泊費）及び日当を支給する。				
北海道地区	日当は3,000円 ただし、 ①時給職員の遠隔地出張に対しては、以下の金額とする。 契約時間5時間以内：5,000円、5時間を超える：4,000円 ②海外出張のため本邦内通過の場合、往復とも同日接続の場合は、合せて1日とみなす。				

NR・海外出張旅費規程（最終案）

(1) 条文構成

第1条	目的及び適用範囲	第10条	その他費用
第2条	出張の定義	第11条	国内出張旅費規程の準用
第3条	出張申請と承認	第12条	通貨の換算
第4条	出張期間	第13条	海外旅行傷害保険
第5条	出張中の勤務時間の取り扱い	第14条	突発事故等による帰国
第6条	出張旅費の種類	第15条	疑義の解釈
第7条	交通費	第16条	改廃
第8条	宿泊費	付則	
第9条	日当		

(2) 規程(案)

NR・海外出張旅費規程（最終案）	解説など
（目的及び適用範囲） 第1条 この規程は、生活協同組合連合会大学生生活協同組合事業連合（以下、「生協」という。）の正規職員（以下、「職員」という。）が業務遂行を目的として行う海外出張について定めたものである。 2 生協が必要と認めた場合は、前項以外の職員及び役員にこの規程を適用することがある。 （出張の定義） 第2条 この規程でいう海外出張とは、業務上の都合により、職員が会議・研修、商談、視察・調査研究、催事参加、添乗等を行うために、日本国外の目的地に出張することをいう。 2 前項の定義と異なると判断した場合、その全部または一部についてこの規程を適用しないことがある。 3 海外出張を行うために、往路及び復路において国内経路を通過する場合、国内経路にかかる期間の出張旅費については、「国内出張旅費規程」の定めによる。 （出張申請と承認） 第3条 出張は、担当役員の業務命令に基づいて行うものとする。 2 前項の業務命令を受けた職員は、原則として担当役員の承認を得た「出張申請書」を、出張開始予定日の7日前までに、生協に提出しなければならない。 3 役員の出張は、理事会の決裁に基づいて行うものとする。	⇒事業連合の略称は「生協」とした ⇒正規以外の職員及び役員に適用することがあるとした

NR・海外出張旅費規程（最終案）	解説など						
（出張期間） 第4条 出張の期間は、出国の日から帰国の日までとする。 （出張中の勤務時間の取り扱い） 第5条 職員が、出張により前条の期間に海外で勤務する場合で、労働時間を算定し難いときは、就業規則に基づいて、通常の就業期間を勤務したものとみなす。 2 旅程管理主任者資格を保有する者が、生協が主催する旅行の添乗員業務を行うときは、前項を適用しない場合がある。 （出張旅費の種類） 第6条 生協は、出張にあたって、次の出張旅費を支給する。 (1) 交通費 (2) 宿泊費 (3) 日当 (4) その他費用 （交通費） 第7条 交通費は、出張に要した実費を支給する。 2 航空機または船舶、及び他国内の移動にかかる交通経路及び交通手段は、原則として最も合理的かつ経済的なものとし、それ以外による超過分は支給しない。 （宿泊費） 第8条 出張に要した宿泊費について、1泊につき所属長が認めた以下のタイプ別金額の範囲内で、実費を支給する。ただし、担当役員が認めた場合には、これを超えて支給することがある。 <table border="1"> <tr> <th>部屋タイプ</th><th>支給額</th></tr> <tr> <td>シングルルーム</td><td>12,000 円</td></tr> <tr> <td>ツインルーム</td><td>10,000 円</td></tr> </table> 2 前項の宿泊費には、室料及び税、サービス料を含むものとする。 （日当） 第9条 出張については、1日につき5,000 円の日当を支給する。 2 旅程管理主任者資格を保有する職員が、生協主催旅行の添乗員業務により出張するときは、1日につき10,000 円の日当を支給する。 3 第4条の期間のうち、勤務しなかった日については、日当を支給しない。 4 所属長の指示により、業務上やむを得ない理由で、国内において前泊または後泊する場合は、第2条第3項に	部屋タイプ	支給額	シングルルーム	12,000 円	ツインルーム	10,000 円	⇒部屋タイプは所属長の判断とし、金額の上限はタイプ別にそれぞれ税・サ込でシングル 1.2 万円、ツイン 1 万円とし、これを超える場合は担当役員の承認が必要とした ⇒日当額は、出張 1 日につき 5 千円、添乗員業務による出張は 1 万円とした
部屋タイプ	支給額						
シングルルーム	12,000 円						
ツインルーム	10,000 円						

NR・海外出張旅費規程（最終案）	解説など																
基つき宿泊費及び日当を支給することがある。 （その他費用） 第10条 第6条から第8条に定める出張旅費のほか、次の各号に掲げる費用で所属長が正当と認めたものについて、その実費を支給する。 (1) 査証料 (2) 入出国税 (3) 空港施設利用料 (4) 外貨買入手数料 (5) 予防接種などの渡航に必要な費用 (6) その他生協が認めた費用 （国内出張旅費規程の準用） 第11条 海外出張に関して、国内出張旅費規程のうち、次の各条を準用するものとする。 第12条（不測事象発生時の出張旅費の支給） 第13条（他団体等からの支弁） 第14条（仮払い出金） 第15条（出張旅費の精算） （通貨の換算） 第12条 出張旅費の精算にあたって、現地通貨から円への換算は、「出張旅費精算書」に添付された両替レシートの換算レートに基づいて行う。 （海外旅行傷害保険） 第13条 生協は、第3条により出張承認された役職員に対し第4条の期間について海外旅行傷害保険を付保するものとする。 2 前項の海外旅行傷害保険の付保内容は、次のとおりとする。 (1) 契約者は生協とする。 (2) 被保険者は前項の役職員とする。 (3) 保険料は全額生協の負担とする。 (4) 保険金受取人は生協とする。 (5) 付保金額は次表のとおりとする。 <table border="1"> <tr> <th>補償内容</th><th>付保金額</th></tr> <tr> <td>傷害死亡・後遺傷害</td><td>7,500万円</td></tr> <tr> <td>傷害治療費用</td><td>1,000万円</td></tr> <tr> <td>疾病治療費用</td><td>1,000万円</td></tr> <tr> <td>疾病死亡</td><td>3,000万円</td></tr> <tr> <td>賠償責任（免責0円）</td><td>1億円</td></tr> <tr> <td>携行品損害（免責0円）</td><td>50万円</td></tr> <tr> <td>救援者費用</td><td>700万円</td></tr> </table> 3 前項の海外旅行傷害保険の保険金が支払われたとき、生協はその保険金の範囲内で当該役職員の損害を補償	補償内容	付保金額	傷害死亡・後遺傷害	7,500万円	傷害治療費用	1,000万円	疾病治療費用	1,000万円	疾病死亡	3,000万円	賠償責任（免責0円）	1億円	携行品損害（免責0円）	50万円	救援者費用	700万円	➡(6) その他生協が認めた費用の中身については明記しないこととした。 ➡国内出張旅費規程の第12～15条については、海外出張においても準用するとした
補償内容	付保金額																
傷害死亡・後遺傷害	7,500万円																
傷害治療費用	1,000万円																
疾病治療費用	1,000万円																
疾病死亡	3,000万円																
賠償責任（免責0円）	1億円																
携行品損害（免責0円）	50万円																
救援者費用	700万円																

NR・海外出張旅費規程（最終案）	解説など
するものとする。 （突発事故等による帰国） 第14条 生協は、業務の都合上必要な場合には、予定された出張の途中であっても帰国を命じることがある。 2 前項の命令を受けた役職員は、速やかに帰国しなければならない。 3 生協は、出張した役職員が業務外の事由により申し出たときでやむを得ないと認めた場合、または出張先の危険情報が発せられた場合には、予定された出張の途中であっても、帰国を命じることがある。 （疑義の解釈） 第15条 この規程の解釈に関して疑義が生じた場合の判断は、専務理事が行う。 （改廃） 第16条 この規程の改廃は、理事会において行う。 付則 1 この規程は、2018年11月1日から実施する。	➡規程運用に関する疑義は専務理事判断とした ➡規程の改廃権限は理事会とした

NR・赴任規程（最終案）

(1) 条文構成

これまで検討を進めてきた「人事異動に伴う転居に関する規程」「単身赴任に関する規程」については、条文構成を再整理し、「赴任規程」として一本化して提案します。

第1章 総則		第15条	賃貸費用及び家財等にかかる費用
第1条	目的	第16条	単身赴任手当
第2条	転居の定義	第17条	帰省費用
第3条	家族の定義と適用対象	第3章 家族帯同または単独転居	
第4条	適用期間	第18条	費用援助の内容
第5条	申請手続	第19条	転居支度金
第6条	赴任休暇	第20条	住居探しから契約までにかかる費用
第7条	費用負担	第21条	転居に伴う引越し等にかかる費用
第8条	退職時の取扱い	第22条	住居の契約
第9条	特例	第23条	費用援助
第2章 単身赴任		第4章 雑則	
第10条	費用援助の内容	第24条	地区ごとの細則
第11条	転居支度金	第25条	疑義の決定
第12条	住居選定から契約までにかかる費用	第26条	改廃
第13条	転・退居に伴う引越し等にかかる費用	付則	
第14条	生協契約による転貸		

(2) 規程(案)

NR・赴任規程（最終案）	解説など
第1章 総則 (目的) 第1条 この規程は、生活協同組合連合会 太学生協 事業連合（以下、「生協」という。）の正規職員及び常勤役員（以下、「役職員」という。）が、業務上の人事異動に伴って転居が必要となった場合に、生協が行う費用等の援助及び負担について定めたものである。 2 生協が必要と認めた場合、前項以外の職員にこの規程を適用することがある。	⇒第2章・第3章それぞれに共通する内容を第1章にまとめた ⇒この規程の目的を、正規職員及び常勤役員の人事異動に伴う転居に関するものとした ⇒正規職員以外の再雇用職員・パート職員等にも適用できる旨明記した

NR・赴任規程（最終案）

解説など

（転居の定義）

第2条 この規程における転居とは、以下の人事異動により役職員の自宅から新たな勤務地までの通勤時間が、原則として片道3時間を超える場合で、かつ役職員本人が転居を希望したときのことをいう。

- (1) 生協広域本部内での勤務地変更
- (2) 生協広域本部と地区間の勤務地変更
- (3) 生協内での地区間相互の勤務地変更
- (4) 他生協、生協が加入する連合会及び関連会社（以下、「他生協等」という。）等への移籍または出向に伴う勤務地変更

2 前項の場合であっても、役職員が自宅からの通勤を希望するときは、本規程を適用せず、**通勤手当支給に関する別の定め**により通勤手当を支給する。

3 地区内の人事異動に伴って転居が必要となった場合については、地区及び広域本部それぞれにて定める。

（家族の定義と適用対象）

第3条 この規程における家族とは、同一生計により同居している配偶者（事実婚を含む）、23歳未満の子をいう。

2 前項の家族と同居する役職員（以下、「家族同居者」という。）が、家族と別居して単身にて転居することを単身赴任といい、第2章に定める費用援助の適用対象者とする。

3 家族同居者が、転居にあたって家族を伴って転居することを家族帯同といい、家族同居者でない役職員（以下、「一人居住者」という。）が転居することを単独転居という。いずれも第3章に定める費用援助の適用対象者とする。

（適用期間）

第4条 費用援助は、人事異動に伴って転居が生じた月から対象とし、その転居事由が解消する月まで適用するものとする。

2 前項の期間中において、役職員の家族構成に異動が生じ、前条第2項及び第3項に定める適用対象者の条件を満たさなくなった場合は、その事由が生じた日から6ヶ月を限度として、適用対象の変更手続を行うこととする。

- (1) 家族同居者が、離別・死別等の事由により単身赴任に該当しなくなったとき
- (2) 一人居住者が、婚姻等の事由により単独転居に該当しなくなったとき

⇒転居の定義として

- (1) 広域本部内での勤務地変更
- (2) 広域本部と地区間の勤務地変更
- (3) 地区間相互の勤務地変更
- (4) 他生協、連合会及び関連会社等への勤務地変更

で、片道3時間超で本人が転居希望したとき、とした

⇒自宅通勤希望の場合は、この規程ではなく**通勤手当支給に関する別の定め**に基づく、とした

⇒地区内の異動による転居は、地区及び広域本部それぞれにて決める、とした

⇒家族は、配偶者・子を対象とし、それぞれ詳細規定した

⇒家族同居者と単身赴任、一人居住者と単独転居について、それぞれ詳細規定した

	職員本人	同居家族 配偶者	子	生協契約転居 単身赴任	個人契約補助 家族帯同	単独転居
家族同居者	●	●	●	●	●	●
一人居住者	●	●	●	●	●	●

配偶者は法律婚・事実婚を含む

⇒家族構成の異動に伴い、適用対象者の条件に変動が生じた場合は、6ヶ月を限度として切り替えを行うこととした

- (1) 家族同居者 ⇒ 単独居住者
- (2) 単独居住者 ⇒ 家族同居者

【解説】

①単独転居した「一人居住者」が、その後婚姻した場合は、「一人居住者」ではなくなり「家族同居者」となる。

②「家族同居者」となった後も、業務上の理由により引き続き赴任を継続する場合は、本人の事情により、家族と別居するときは「単身赴任」となり、家族と同居する場合は「家族帯同」となる

⇒これまでの「家族同居者の家族構成異動による単身赴任終了」に加え、逆のケースも並列に表記した。

NR・赴任規程（最終案）	解説など
（申請手続） 第5条 この規程に基づく支給を希望する役職員は、人事異動の基準となる日から90日以内に所定の書類を提出して申請を行うものとする。申請にあたって、生協が第3条に定めた適用対象にかかる証明書類の提出を求めた場合は、これを添付しなければならない。 2 費用援助については、当該費用が発生した後に所属長の承認を経て生協宛に請求を行うこととし、この規程に別の定めがあるものについては、その定めによる。 3 虚偽の申請により不正に受給し、またはしようとした場合、この支給は行わない。すでに支給済みの場合は本人から返還させることとする。 （赴任休暇） 第6条 新住居への転居準備については、以下の日数を上限に赴任休暇を与える。 住居探しから契約までの期間 2日間 転・退居に関わる諸準備を行う期間 4日間 2 前項の休暇は有給とする。 （費用負担） 第7条 転居にかかる費用は、原則として移籍または出向先の他生協等が負担することとし、必要に応じて在籍する生協と移籍または出向先の他生協等との間で協議するものとする。 （退職時の取扱い） 第8条 異動をした日から1年以内に自己都合により退職する場合、または就業規則に基づく解雇に至った場合は、第10条及び第18条に定める費用援助の内容を取り消し、支給した費用を役職員本人から返還させる場合がある。 （特例） 第9条 専務理事が必要と認めた場合は、この規程に定める以外の実費等を支給、または特別な措置を講じることがある。手当等を支給する場合は、本人の給与所得の対象とする。 2 前項の措置は、その措置を受ける役職員と第7条にかかる生協等との間で書面をもって行い、その措置期間は3ヶ年以内とする。また、その内容はこの規程の適用を受ける他の役職員との間で、著しく不合理なものであってはならない。	➡申請の期限を異動の基準日から90日以内とし、生協が求めた場合、適用対象にかかる証明書類の添付を義務付けた ➡費用援助は当該費用発生後請求第11条・第16条・第19条は当該規定に基づき支給 ➡赴任休暇(有給)として日数上限を規定した ➡原則として移籍先・出向先の負担を規定した ➡自己都合退職(1年以内)または解雇の場合について規定した

NR・赴任規程（最終案）	解説など																
第2章 単身赴任 （費用援助の内容） 第10条 第3条第2項に基づいて単身赴任する役職員(以下、「単身赴任者」という。)への費用援助の内容は、以下のとおりとする。 (1) 転居支度金 (2) 住居選定から契約までにかかる費用 (3) 転・退居に伴う引越し等にかかる費用 (4) 賃貸費用及び家財等にかかる費用 (5) 単身赴任手当 (6) 帰省費用 （転居支度金） 第11条 単身赴任者に対し、次の金額を上限として転居支度金を支給する。ただし、本人の給与所得の対象とする。 別居により単身赴任する場合 300,000円 2 前項の転居支度金は赴任時に支給する。職員が先に単身赴任し、その後1年を経過する日までに、第3条第1項に定める家族を帯同する場合、前項の転居支度金と第19条に定める家族帯同者への転居支度金との間に差額が生じるときは、帯同した時点でその残額を支給するものとする。 （住居選定から契約までにかかる費用） 第12条 単身赴任者が転居に伴って新住居を契約する場合、次の基準でそれぞれ実費を支給する。 <table border="1"> <tr> <td>対象期間</td><td>住居選定から新住居契約まで</td></tr> <tr> <td colspan="2">交通費及び宿泊費</td></tr> <tr> <td>支給費用</td><td>自宅から新住居までの交通費 宿泊が必要となった場合の宿泊費 (宿泊費は税・サービス料含めて10,000円を上限とする)</td></tr> <tr> <td>対象者</td><td>本人及び第3条第1項に定める同居家族1人</td></tr> <tr> <td>対象回数</td><td>上限2回(1人×2回、または2人×1回)まで</td></tr> <tr> <td colspan="2">日当</td></tr> <tr> <td>支給費用</td><td>国内出張旅費規程第9条第1項に基づく日当</td></tr> <tr> <td>対象者</td><td>本人</td></tr> </table>	対象期間	住居選定から新住居契約まで	交通費及び宿泊費		支給費用	自宅から新住居までの交通費 宿泊が必要となった場合の宿泊費 (宿泊費は税・サービス料含めて10,000円を上限とする)	対象者	本人及び第3条第1項に定める同居家族1人	対象回数	上限2回(1人×2回、または2人×1回)まで	日当		支給費用	国内出張旅費規程第9条第1項に基づく日当	対象者	本人	➡30万円を上限額とした ➡家族帯同時に家族帯同者への転居支度金との差額があるときの差額支給を規定した ➡単身赴任者は生協契約のため「住居選定」とした ➡支給内容を図表化した
対象期間	住居選定から新住居契約まで																
交通費及び宿泊費																	
支給費用	自宅から新住居までの交通費 宿泊が必要となった場合の宿泊費 (宿泊費は税・サービス料含めて10,000円を上限とする)																
対象者	本人及び第3条第1項に定める同居家族1人																
対象回数	上限2回(1人×2回、または2人×1回)まで																
日当																	
支給費用	国内出張旅費規程第9条第1項に基づく日当																
対象者	本人																

NR・赴任規程（最終案）	解説など
（転・退居に伴う引越し等にかかる費用） 第13条 単身赴任者の新住居への転居及び赴任終了による退居に伴う生活用具等家財の引越しについては、次の基準で費用を支給する。 (1) 家財等の運送費用 ① 運送業者は、原則として生協が指定した業者とする ② 運送費用は事前に生協に見積書を提出し、承認を得ることとする (2) 引越しに伴う交通費 実費 （本人及び第3条第1項に定める同居家族1人分の自宅と新住居との間の交通費） （生協契約による転貸） 第14条 単身赴任者の新住居にかかる賃借契約は、生協が契約し、本人に転貸する。 （賃貸費用及び家財等にかかる費用） 第15条 生協契約による単身赴任者への転貸について、生協と本人との負担区分は以下のとおりとする。 (1) 賃貸契約に伴う仲介手数料及び更新費用、敷金及び礼金、火災保険料（借家人賠償責任、動産等）、退去時の清掃費用は生協が負担する。ただし、退出時の敷金精算において本人の過失により生じた費用については本人負担とする。 (2) 単身赴任者の毎月の家賃は、半額を本人負担とし、その負担相当額を本人の給与所得とする。 (3) 家具等については、本人負担とする。ただし、転貸した新住居に以下の基本設備がない場合は、生協の負担により設置することとする。ただし、本人の給与所得の対象とする。 エアコン設備・暖房器具 (4) 毎月の水道光熱費、駐車場賃借料等は本人負担とする。	➡ 単身赴任者の家賃の半額本人負担と負担相当額を給与所得とする旨規定した ➡ 規定文には台数や金額上限等の詳細内容は記載しないこととした

NR・赴任規程（最終案）	解説など
（単身赴任手当） 第16条 単身赴任者には、別表に定める単身赴任手当を月単位で支給し、本人の給与所得の対象とする。ただし、1ヶ月の実出勤がゼロの場合は支給しない。 (1) 別居に伴う生活費補助 60,000円 2 前項の単身赴任手当は、家族との別居期間中毎月支給するものとし、以下のいずれかの事由により第3条第2項に定める単身赴任でなくなった場合、支給を終了するものとする。なお、開始日及び終了日が月の途中となり1ヶ月に満たない場合は、端数を切り上げて1ヶ月とみなすこととする。 (1) 単身赴任が終了したとき (2) 単身赴任した後に家族を帯同し、別居期間が終了したとき (3) 第4条第2項により単身赴任の条件を満たさなくなったとき （帰省費用） 第17条 単身赴任者には、帰省のため第3条第1項に定める家族宅との往復に必要な交通費の実費を月2回以内で支給する。ただし、本人の給与所得の対象とする。 2 業務上の出張と前後して帰省する場合、出張経路にかかる精算は国内出張旅費規程を適用し、出張経路から外れた経路は帰省費用としてこの規程に基づいて精算する。この場合前項の回数に算入するものとする。 3 単身赴任者からの希望により、本人の帰省に代えて同居家族が本人の新住居との間を往復する場合は、1名についてそれに必要な交通費の実費を支給する。	➡ 単身赴任手当支給終了の条件を規定した

NR・赴任規程（最終案）	解説など																
第3章 家族帯同または単独転居 （費用援助の内容） 第18条 第3条第3項に基づいて家族帯同する役職員（以下、「家族帯同者」という。）、または単独転居する役職員（以下、「単独転居者」という。）への費用援助の内容は、以下のとおりとする。 (1) 転居支度金 (2) 住居探しから契約までにかかる費用 (3) 転居に伴う引越し等にかかる費用 (4) 費用援助 （転居支度金） 第19条 家族帯同者または単独転居者に対し、次の転居支度金を支給する。ただし、本人の給与所得の対象とする。 家族帯同者 人事異動の基準となる日の基準内賃金の50% 単独転居者 人事異動の基準となる日の基準内賃金の25% 2 前項の転居支度金は赴任時に支給する。ただし、家族帯同者のうち、単身赴任後の家族帯同については第11条第2項の定めによる。 3 支度金に1円未満の端数があるときは、1円未満を四捨五入する。 （住居探しから契約までにかかる費用） 第20条 家族帯同者または単独転居者が転居に伴って新住居を契約する場合、次の基準でそれぞれ実費を支給する。 <table border="1"> <tr> <td>対象期間</td><td>住居探しから新住居契約まで</td></tr> <tr> <td colspan="2">交通費及び宿泊費</td></tr> <tr> <td>支給費用</td><td>自宅から新住居までの往復交通費 宿泊が必要となった場合の宿泊費 (宿泊費は税・サービス料含めて 10,000円を上限とする)</td></tr> <tr> <td>対象者</td><td>本人、第3条第1項に定める同居家族1人</td></tr> <tr> <td>対象回数</td><td>上限2回(1人×2回、または2人×1回)まで</td></tr> <tr> <td colspan="2">日当</td></tr> <tr> <td>支給費用</td><td>国内出張旅費規程第9条第1項に基づく日当</td></tr> <tr> <td>対象者</td><td>本人</td></tr> </table>	対象期間	住居探しから新住居契約まで	交通費及び宿泊費		支給費用	自宅から新住居までの往復交通費 宿泊が必要となった場合の宿泊費 (宿泊費は税・サービス料含めて 10,000円を上限とする)	対象者	本人、第3条第1項に定める同居家族1人	対象回数	上限2回(1人×2回、または2人×1回)まで	日当		支給費用	国内出張旅費規程第9条第1項に基づく日当	対象者	本人	➡これまで議論されてきた「保育園または幼稚園から高校までの転学費用・制服代等」（上限10万円）については、対象事例が多くないことから規定文としては記載しないこととし、必要な場合は、第9条（特例）または第24条（地区ごとの細則）にて対応するよう修正する ➡家族帯同・単独転居者は個人契約のため「住居探し」とした ➡支給内容を図表化した
対象期間	住居探しから新住居契約まで																
交通費及び宿泊費																	
支給費用	自宅から新住居までの往復交通費 宿泊が必要となった場合の宿泊費 (宿泊費は税・サービス料含めて 10,000円を上限とする)																
対象者	本人、第3条第1項に定める同居家族1人																
対象回数	上限2回(1人×2回、または2人×1回)まで																
日当																	
支給費用	国内出張旅費規程第9条第1項に基づく日当																
対象者	本人																

NR・赴任規程（最終案）	解説など
（転居に伴う引越し等にかかる費用） 第21条 家族帯同者または単独転居者の転居に伴う生活用具等家財の引越しについては、次の基準で費用を支給する。 (1) 家財等の運送費用 ① 運送業者は、原則として生協が指定した業者とする ② 運送費用は事前に生協に見積書を提出し、承認を得ることとする (2) 引越しに伴う交通費 実費 (本人、第3条第1項に定める同居家族及び同居する親（姻族を含む）について、自宅と新住居との間の交通費) （住居の契約） 第22条 家族帯同者または単独転居者の新住居にかかる契約については本人が契約し、費用は本人負担とする。 （費用援助） 第23条 家族帯同または単独転居者の契約については、前項の契約時に生じる仲介手数料及び礼金についての生協負担とする。ただし、生協負担分は本人の給与所得の対象とする。 第4章 雑則 （地区ごとの細則） 第24条 地区の事情により、この規程に定める以外のものを支給する場合は、担当役員の承認のもとで個別に細則を設けることができる。 （疑義の決定） 第25条 この規程に関する疑義が生じた場合、または定めのない事項が生じた場合は、その都度生協と移籍または出向先の他生協等との間で協議し、決定するものとする。 （改廃） 第26条 この規程の改廃は、理事会において行う。 付 則 1 この規程は、2018年11月1日より実施する。 2 旧規程に基づいて赴任している役職員については、第1項の規程実施日より原則として1年以内にこの規程に基づく費用援助内容に切り替えるものとする。	➡地区ごとの事情により上乗せ支給する場合は、担当役員承認により細則を設けることができる旨規定した

赴任規程

第 24 条（地区ごとの細則）について、北海道の別表

（単身赴任に対する手当）

道内への単身赴任により住居を生協が用意できない場合、家賃等の費用として、単身赴任者住宅手当を月単位で支給し、本人の給与所得の対象とする。ただし、1 ヶ月に満たない期間については日割りでの支給とする。

単身赴任者住宅手当 **55,000 円**

2 基本的な生活用品（別途定める）について、支度金・引越費用の範囲内で貸与する場合がある。 →従来のレンタルを選ぶことができる

（持家赴任）

持ち家の者が赴任する場合、また家族を有する者が家族と共に転居する場合、次の手当を月単位で支給し、本人の給与所得の対象とする。ただし、1 ヶ月に満たない期間については日割りでの支給とする。また、持家の状況が変わった場合は支給をしないことがある。

- ① 持家赴任手当 10,000 円
- ② 持家赴任者住宅手当 20,000 円（1 人）
60,000 円（2～3 人）
70,000 円（4～5 人）
80,000 円（6 人以上）

2 帰任時に特別な事由により持家に住むことが出来ない場合は、第 18 条に定める費用について生協が負担する。

（帰省費用）

道内への単身赴任者には、帰省のため第 3 条第 1 項に定める家族宅との往復に必要な交通費 J R 運賃を月 1 回以内で支給する。ただし、本人の給与所得の対象とする。

（道外出向）

第 1 1 条 道外への外出に際しては、道外地域手当として月額 30,000 円を最低保障額と定め、**地域事情・同居家族の状況を考慮し**支給する。

取扱項目	案件	起案者
議決事項4	設備投資決定の件	小助川
要旨	購買部門 ポプラ店にある飲料用リーチインケースの故障に伴い 冷蔵用オープンケースに機器を更新する件	

北大生協意思決定基準より

経理・管理・経費支出関連事項

計画外の設備投資等で 20 万円以上のものの執行

協議 常務理事会

決定・承認機関 理事会

但し、故障等で日常営業に支障をきたす恐れがある場合は、
専務理事が専決し理事会で承認を得る。

1. 機器購入の提案

〈提案 1. 〉

ポプラ食堂 2 階購買店に設置している飲料用リーチインケースの経年劣化による故障発生に（冷媒ガス；フロンガス漏洩あり 10 月期理事会にて報告済み）伴って、店舗のレイアウト効率や作業の省力化ならびに組合員の利便性の向上も含め、下記の機器を購入することを提案します。

〈購入機器の規格と購入先及び購入金額〉

- ・ 機器名 サンデン製 冷蔵オープンケース RSD-S6FZCG5J 1 機
- ・ 購入先 サンデン・リテールシステム株式会社 北海道支店
- ・ 購入予定金額 663,900 円（消費税除く）
- ・ 見積書 〈別紙参照〉

2. 機器更新による環境負荷低減効果の評価について

機器変更に伴い機器自体の商品収容容量が大きくなるため、環境負荷値も上がります。

と同時に、商品の保管量もアップすることから、利用者の利便性の向上と商品補充の作業効率アップ、また庫内温度管理も向上するため衛生面の安全性も高まります。

詳細内容は次頁表参照

〈ポプラ購買店〉

発生店舗：ポプラ店		発生機種：リーチインタイプ⇒オープンタイプ	
評価項目	更新前規格	更新後規格	評価コメント
	コココーラ提供什器 東芝 BC-D63TBA-HW	サンデン RSD-S6FZCG5J	
使用開始 または購入年	使用開始時期不明 什器の規格型番から 推定すると2000年以 前か？	理事会決裁承認後	2018年9月に故障発生。この機器には飲料ほかデザート 類製品も陳列しているため、機器をリーチインタイプの機 種から壁面オープンタイプの冷蔵ケース(温度帯0～ 22℃)に更新したい。
電源	三相 200V	三相 200V	
定格出力 年間消費電力	(定格出力) 600w/h (年間消費電力) 5,578kw/h	(定格出力) 1590w/h (年間消費電力) 7,800kw/h	リーチインタイプから、オープンタイプに入れ替えたため定 格出力差異で690w/h(比率230%)アップ。インバータ制御 により消費電力の効率化が図られているとはいえ、年間電 力消費量も2,222kwh増加(対比39.8%アップ)すると思わ れます。
トップランナー製品 該当有無	なし	なし	
冷媒ガス	R-404a	R-404a	更新によって冷媒は変わらず。R-502aの代替フロン。 GWP値3920
放熱量 (単位:w)	1,190W	3,306W	放熱量数値も2kw以上に大きいので、夏季において周辺環 境に影響あり。今後冷凍機の分離タイプの設置が望まれ ます。
その他		インバータ制御搭載 庫内照明:LED照明 ナイトカバー付き ecoスイッチ搭載	省エネ機能付き
全体コメント: 緊急性もあり冷凍機内蔵型オープンショーケースを設置していますが、電気消費量ならびに放熱量値が大きく、店舗の電気消 費量と空調に影響が出ると考えられます。今後、ほか2台のショーケースも経年を経っており、空調及び電気使用量削減の観点から、連結式 の冷凍機分離タイプの飲料ケースの検討が必要かと思われます。(文責:軸丸)			

北海道大学生生活協同組合

御中

2018年9月19日

No. 1

下記の通り御見積申し上げます。何卒ご用命の程お願い申し上げます。

サンデン・リテールシステム株式会社

東北・北海道支店 北海道支店

丁060-0907 札幌市東区南一条西三丁目28-32

TEL: 011-752-1154
FAX: 011-752-9279

合計金額

¥663,900

(税別)

納	期	:	別	途	御	打	合	せ
見	積	有	効	期	限	:	見	積
受	渡	場	所	:	レ	ス	ト	ラ
御	支	払	条	件	:	通	常	通
荷	造	費	・	運	賃	:	御	見
							積	り
							に	記
							載	

承認	担当	作成
		

[illegible]

※ 消費税は含んでいません。

※ 御見積に無い事項につきましては別途受け賜ります。

取扱項目	案件	起案者
議決事項4	設備投資決定の件	小助川
要旨	購買部門 中央店のアイス（冷菓）専用冷凍ケースの故障に伴い機器を更新する件	

北大生協意思決定基準より

経理・管理・経費支出関連事項

計画外の設備投資等で 20 万円以上のものの執行

協議 常務理事会

決定・承認機関 理事会

但し、故障等で日常営業に支障をきたす恐れがある場合は、
専務理事が専決し理事会で承認を得る。

1. 機器購入の提案

〈提案 1. 〉

中央食堂 2 階購買店に設置しているアイス系商品専用冷凍ケースの経年劣化による故障発生に（冷媒ガス；フロンガス漏洩あり 別紙参照） 伴って、作業の省力化ならびに組合員の利便性の向上も含め、下記の機器を購入することを提案します。

〈購入機器の規格と購入先及び購入金額〉

- ・ 機器名 サンデン製 GSR - 1500ZC 1 機
- ・ 購入先 サンデン・リテールシステム株式会社 北海道支店
- ・ 購入予定金額 259,000 円（消費税除く）
- ・ 見積書 <別紙参照>

2. 機器更新による環境負荷低減効果の評価について

機器変更に伴い機器自体の商品収容容量が大きくなるため、環境負荷値（電気消費量・放熱量）も上がります。ただし、製品保管数が上がり、商品の補充頻度など補充頻度が下がり、作業効率化が図られます。

詳細内容は次頁表参照

発生店舗：中央店		発生機種：アイス(冷菓)専用冷凍ケース	
評価項目	更新前規格	更新後規格	評価コメント
	サンヨー SCR-135	サンデン GSR-1500ZC 一槽式	
使用開始 または購入年	購入履歴なし 製品は2003年製造と なっており、ベンダー の提供機器か？		2018年10月10日(水)故障発生。冷媒ガス漏れ冷却機不 良、修理不能。更新が必要。
電源	単相 100V	単相 100V	
定格出力(または消費 電力) 単位:w/h 年間消費電力 単位:kw/h	(定格出力) 188w/h (年間消費電力) 1,021kw/h	(定格出力) 271w/h (年間消費電力) 1,471kw/h	商品収納容積が、有効内容積で253L→279Lと機器容量が アップしたため、消費電力が1,021kwh→1471kwhと450kwh アップ。
トッパンナー製品 該当有無	なし	なし	
冷媒ガス 地球温暖化係数 (GWP)	R-502a 4660	R-404a 3920	機器更新によって、冷媒ガスが変わる為GWPIは▲740 (4660→3920)に低下。
放熱量 単位:w	731W (630Kcal/h)	735Kcal/h (852W)	731wから852wにアップ。そもそもの放熱値の絶対値が 大きいので、夏季において店舗内の周辺環境に影響が出 る可能性あり。
その他			
全体コメント; 中央店2階購買店におかれている飲料と弁当・おにぎり・サンドイッチ等のオープンケースが経年経っており、什器の更新について抜本的 検討が必要かと思われる。 (文責:軸丸)			

北海道大学生生活協同組合

御中

2018年10月10日

No. 1

下記の通り御見積申し上げます。何卒ご用命の程お願い申し上げます。

サンデン・リテールシステム株式会社

東北・北海道支社 北海道支店

〒060-0907 札幌市東区北7条東3丁目28-32

TEL 011-752-1154

FAX 011-752-9279

合計金額

¥259,000

(税別)

納	期	:	別	途	御	打	合	せ
見	積	有	効	期	限	:	見	積
受	渡	場	所	:	中	央	店	
御	支	払	条	件	:	通	常	通
荷	造	費	・	運	賃	:	御	見
							積	り
							に	記
							載	

[illegible]

※ 消費税は含んでいません。

※ 御見積に無い事項につきましては別途受け賜ります。

取扱項目	案件	起案者
議決事項 5	「レジ袋有料化等」検討委嘱の件	岸本
要旨	レジ袋の有料化についての是非などについて、環境課題推進委員会で検討をいただき今年度内に理事会へ答申を提出していただきます。	

●深刻化するプラスチックごみ問題とそれに対する社会的動きと関連して生協のレジ袋の有料化の検討についての経緯

（１）北大生協のレジ袋の使用状況について

2015 年度と 2016 年度の北大生協全店のレジ袋の仕入状況

・2015 年度 全店合計枚数 739,500 枚 仕入原価 1,702,613 円

・2016 年度 全店合計枚数 843,400 枚 仕入原価 1,918,674 円

→ 北大生協と同時に非有料化方式による辞退方式を採用した京都大学生協は、年間使用枚数が 23 万 5 千枚。約 1/4 程度。辞退率が下がっているとはいえ、85%台。

<別紙「月間 E-COOP！ レジ袋有料化？どうする京大生協？」参照>

（２）北大生協が非有料化方式によるレジ袋辞退方式を取った経緯とその直後の辞退状況

・ 2006 年にレジ袋の使用枚数が 915,500 枚を記録

→ 生協理事会ではその後、有料化方式を採用するか、レジ袋辞退の呼びかけによる非有料化方式にするか大議論の末、2007 年 10 月から非有料化方式による辞退申告という方法に踏み切った。

その後、辞退呼びかけ運動の効果もあり、2010 年度には辞退率も 90%近くに上がり、使用枚数が 184,515 枚数と最小値を記録しましたが、その後反転した。

2018 年度第 5 回環境課題推進委員会（2018 年 12 月下旬または 2019 年 1 月上旬開催予定）にて協議して、協議した内容が意見または報告として理事会に上申できるよう事務局で論点整理などをして委員会に諮る旨、提案があった。

論点をまとめるにあたって、問題意識としては深刻化するプラスチックごみ問題のなかでレジ袋の有料化だけでいいのか。委員からは、これまで何かと話題になった弁当容器はどのような扱いにするかということも意見として出されるということも考えなければならない。また、レジ袋が有料化された場合、レジの精算や商品持ち帰りの煩雑さなど利用者が円滑に流れる対策も考えなければならないことや、生協だけではなく構内に出店しているセイコーマートとも歩調を合わせるようにしたいということが表明された。

2018 年第 3 回環境推進委員会議事録 抜

レジ袋有料化？ どうする京大生協？

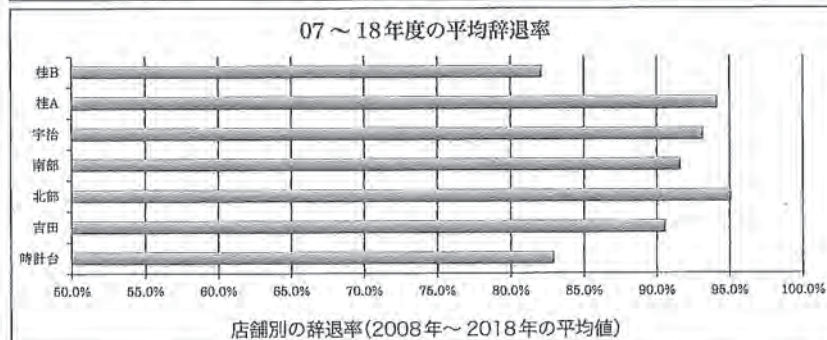
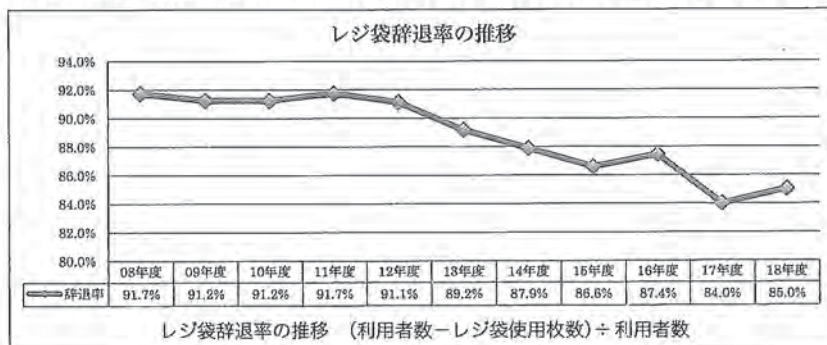
レジ袋の有料化 小売店への義務づけか？

環境省は海洋汚染が懸念されるプラゴミを削減するために、レジ袋の有料化を小売店などに義務づける方針を固めました。先月に引き続きプラゴミの話ですが、タイムリーな話題ですので今月も取り上げます。

京都大学と京都大学生協は、2007年からレジ袋削減の取組を進めてきました。当時から有料化の話もありましたが、あえて有料化せず「京都大学スタイル＝非有料化」として、利用者の主体的な取り組みとしてレジ袋の削減を目指してきました。取り組み開始から10年を経て、レジ袋の辞退率は年々低下傾向にあります。

京都大学生協は「NO! レジ袋」の取組を行い、有料化せずともレジ袋の削減を行うとしてきました。一定の到達点は築きましたが現在は使用増加となっています。生協の各店舗は、改めて「NO! レジ袋」の取組を強めますのでご協力をお願いいたします。一緒に推進して頂ける方、宣伝デザインや考えて頂ける方は、ご連絡ください。

E-COOP(京大生協環境委員会)に参加しませんか？
京大生協の環境負荷低減と組合員の環境意識向上を目指して活動している京大生協内の委員会です。『らいふすてーじ』への記事掲載や環境レポートの作成、環境マネジメントシステム(KES)の構築・運用に取り組んでいます。E-COOP(京大生協環境委員会)には、組合員の方ならどなたでも参加できます。お気軽にご参加、お問い合わせください。
お問い合わせは e-mail: j.matsuura@s-coop.net まで



今月の気になるエコ数字

23万5千枚

2017年度の京大生協購買部でお渡ししたレジ袋の枚数です。1枚当たり0.3gで換算すると約70kgになります。世の中の総レジ袋枚数に比べれば、ほんのわずかかも知れませんが減らして行く意識は持ちたいですね。



エコ宣言してますか？

京都大学環境科学センター ▶ <http://eprc.kyoto-u.ac.jp/ja/>
京都大学環境エネルギー管理情報サイト ▶ <http://www.eco.kyoto-u.ac.jp>

はみだし
すてーじ

みんな留年しようよ
⇒おーし、いっしょに留年しようぜ！

(法・2 湖底の蟹)
(とりえず単位弱者のフリしとくか；編)

中環審専門委、レジ袋有料案了承 20年度以降義務化へ

2018/11/13 19:50 | 日本経済新聞 電子版

国の中央環境審議会専門委員会は13日、環境省が提示した、レジ袋の有料化の義務付けを含んだ使い捨てプラスチックの削減戦略案を了承した。使い捨てプラスチックの排出量を2030年までに25%減らす目標を定めた。排出削減の比較対象となる基準年は、産業界への配慮から明示しなかった。パブリックコメント（意見公募）を始めた上で、19年1月にも決定する方針だ。

戦略案によると、レジ袋の有料化については、スーパーやコンビニエンスストアなどの小売業を対象に、20年度以降に義務化する方針だ。プラスチックによる海洋汚染が深刻になる中、レジ袋を含む総合的な対策を進めて汚染防止につなげる。

植物などを原料とするバイオ素材の国内利用量については30年までに約200万トンに増やすことを掲げた。発電や廃熱利用も含め35年までにプラスチックごみを100%有効利用するとした。

環境省はプラ削減策を早期に確定させて、19年6月に大阪で開く20カ国・地域（G20）首脳会議で日本のプラスチック削減戦略をアピールしたい考えだ。

経団連はレジ袋の有料化について法制化して全国一律の制度とすることを求める意見書をまとめているが、今回の戦略案は具体的な制度については記述していない。

国内で生じる年約900万トンのプラスチックごみのうち、約400万トンはレジ袋や包装容器、ペットボトルなどの使い捨て。家庭などから出る一般廃棄物が約8割を占める。レジ袋は国内で年450億枚使われていると推定されており、そのうちコンビニが3割だ。

レジ袋有料化、コンビニも対象 環境省が素案提示

2018/10/19 15:02 | 日本経済新聞 電子版

環境省は19日、中央環境審議会の専門委員会で、レジ袋の有料化の義務付けを含んだ使い捨てプラスチックの削減戦略の素案を示した。スーパーやコンビニエンスストアなどの小売業を対象に、2020年度以降の義務化を目指す。プラスチックによる海洋汚染が深刻になる中、レジ袋を含む総合的な対策を進めて汚染防止につなげる。

国内では年約900万トンのプラスチックごみが排出されており、そのうち約400万トンが包装容器やペットボトル、レジ袋といった使い捨てプラスチックだ。家庭などから出る一般廃棄物の比率が約8割を占める。

そのため環境省は素案の中で、使い捨てプラスチックの削減目標を初めて示した。食品の包装容器の利用削減を含めて、使い捨てプラスチックの排出量を30年までに25%減らすとした。

レジ袋の有料化は小売業に義務付ける方針だ。国内では年450億枚のレジ袋が使われていると推定されている。そのうち3割を占めるコンビニにも有料化を求める。

義務付ける方法については今後検討する。包装材などの削減を義務付ける容器包装リサイクル法の改正が一案となっている。ただ「禁止と違い、有料化を法律に位置づける例はあまりなく、今後の課題」（環境省幹部）。義



コンビニでは国内で配布されるレジ袋の3割が使われている

務化を守らない場合の罰則をどのように設けて実効性を持たせるかも課題だ。

レジ袋を使う小売店は、衣料品店や家電量販店、ドラッグストアなど幅広い。すべての小売業に義務付けるべきかについても今後の検討課題だ。コンビニやスーパー、経団連などと水面下での話し合いを進めており「明確に反対しているところはない」（環境省担当者）。19年度にも経済産業省や農林水産省など関連省庁を含めて議論する。

海外ではレジ袋について、既に禁止や有料化といった対策を始めている。フランスは16年に禁止した。オランダやポルトガル、インドネシアなどでは有料としている。オランダでは16年に袋1枚当たり34円程度を課したところ、4割の削減効果があったという。

国内でも自治体によっては自主的に条例を設けて有料化を進めている。杉並区では08年にレジ袋有料化を推進する条例を設けた。スーパーではマイバッグの持参率が高まり、15年度時点では平均で34%になったという。

素案では、植物などを原料とするバイオ素材のプラスチックの利用を約200万トンまで増やすことも掲げた。実用化に向けた開発を進めて、13年度の7万トンから大きく伸ばす。

日本は1人当たりの使い捨てプラスチックの使用量が米国に次ぐ2位。カナダでの6月のG7で「海洋プラスチック憲章」に署名しなかったことで、国際社会の目は厳しい。政府は19年6月の20カ国・地域（G20）首脳会議で環境政策のアピールを狙う。

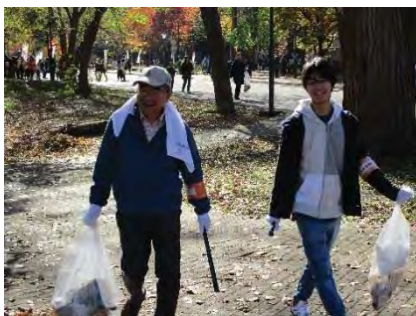
レジ袋対策に関する各国の主な動き			
国	年	対策	スーパーなどでのレジ袋利用
アジア			
中国	2008	非分解性を禁止	6～8割減
インドネシア	16	有料化(約2円)	40%減(23都市)
インド	16	禁止	
欧州			
ポルトガル	15	有料化(約14円)	74%減
オランダ	16	有料化(約34円)	40%減
フランス	16	禁止	
(注) 金額は袋1枚あたり (出所) 国連環境計画資料			

取扱項目	案件	起案者
報告事項	学生組織委員会報告	安藤

1. 行った活動・学生委員会内での動き

(1) 環境活動 ゴミ拾い（11月3日）〔責任者：西村諒佑〕

社会的活動の一環として学生委員会では環境活動を行っていますが、その一つとしてゴミ拾いを行いました。11月3日の10:00～11:30に13条付近からメインストリートを南下して行い、参加者は現役学生委員4人、引退学生委員6人、総代1人、職員からは軸丸さんの計12名でした。処分に困るようなゴミも特になく、中央ローンや附属図書館前が特にゴミが多いようでした。これからも環境活動を始めとして社会的活動を行っていきたいです。



(2) 11月総代のつどい（11月5日）〔責任者：原田佳子〕

11月5日の18:30～19:45に北部食堂で行いました。11月総代のつどいでは、夕食を食べながら総代が運営に関わるとは？などのテーマセッションを行い、その後食堂部門で健康メニュー組み合わせ大会、購買部門では商品POP作成などのお店作りに関わることをしました。食堂部門で考えたメニューは11月末に限定で出食し、購買のPOPは既に飾られています。参加者は総代6名一般組合員1名の計7名でした。12月総代のつどいにもつなげていきたいです。



2. これから行う活動

(1) AO 帰国子女国際総合受験生歓迎（11月24日、25日）予定〔責任者：寺本えりか〕

北大で行われるAO、帰国子女、国際総合試験に合わせて学生委員会でも試験前日・当日に受験生歓迎活動を行います。内容としては現役北大生と受験生が話せる「北大生と話そう」、北大構内を案内する「道案内」、受験の不安解消などにつながるしおりの配布、直接会わなくても北大生と話せるLINE@を使ったONLINE相談などを行います。

(2) 機関紙「Lette 初雪号」発行（11月28日～30日予定）〔責任者：大黒屋宗記〕

11月のLetterは11月末に発行ということもあり、年末年始や冬休みに関する記事はもちろん、冬ならではの健

康に関する記事や9月に起きた地震に関する記事などを載せています。別資料として記事内容一覧を載せますのでそちらもご覧ください。また資料本体は11月の理事会では間に合いませんので、12月理事会にて配布いたします。

(3) 共済推進 12 月体育会訪問（12 月 3 日） 予定[責任者：原田佳子]

ウィンタースポーツが盛んになる時期であり、また多くの運動系部活サークルが代替わりしている時期でもあるので、それに合わせて共済推進を目的として体育会訪問を行います。体育会が月に一度行っている定例会にお邪魔させていただき、北大のけがなどの現状説明や共済制度の説明、また給付申請の説明をすることで共済を知ってもらい給付申請をできるようになってもらいます。

(4) 12 月総代のつどい（12 月 4 日） 予定[責任者：原田佳子]

12 月総代のつどいでは、総代の役割の再確認や今までのつどいの振り返り等を行い次年度への参加も呼び掛けると同時に、テマセとして組声カードを見たりモコップについて意見交流、またより多くの総代にどうしたら参加してもらえかなどを行います。その後中央食堂の加藤さんによる提案のもと新メニュー試食を行う予定です。

(5) 共済健康企画（12 月 10 日、13 日） 予定[責任者：原田佳子]

冬が本格化する時期ということもありインフルエンザなどの風邪を引きやすい、またウィンタースポーツでのけがが増えることに合わせて、より多くの人に共済を知ってもらう、リスクに対応できるようになってもらうことを目的に、実施日時は未定ですが、12 月の第二週を目安に北部食堂 2F とクラーク会館の共済センター内の二箇所で共済の組合員参加型健康企画を行います。内容としては、共済ボードを設置するのと、アルコールパッチテストストレスチェックなどを行う予定です。

(6) 新入生歓迎冊子「北大生の生活 2019」[責任者：和田知里]

毎年合格通知書に同封し北大の新入生全員に届ける新歓冊子「北大生の生活 2019」のページ割及び記事内容が決定しました。記事一覧は別資料として載せてあります。今年度の特徴としては、記事書き人の人数減少などを考慮してパート数を 1 つ減らしたこと、毎年最後にある生協パートを北大パートの次に持ってきたことなどが挙げられます。これから 1 月にかけて完成させていく予定です。

3. セミナー派遣等

(1) 10 月学生委員長会議（10 月 28 日、生協会館 1F 多目的ホール A）

10 月の委員長会議では、活動報告の形式が変わりより細かく他大学の活動を知れました。また行った内容としては 8 月末に行われた全国委員長セミナーの持ち帰りや、冬の店舗活動に向けて何ができるか考える、18 の委員長会議を方針に沿って振り返ることなどをしました。特に委員長会議は事務局が作るというよりも委員長たちで作っていくことが忘れられがちであり、その点を意識して臨んでいきます。学生委員会からは安藤亮博（農・2）が参加しました。

(2) 11 月共済推進委員会（11 月 23 日、生協会館 1F 多目的ホール A）

年に 5 回行われている共済推進委員会ですが、11 月は新共済をどう伝えるかを考えるとともに、2018 年最後の会議ということでこの 1 年の振り返り、及び来年へどうつなげるかを考えます。学生委員会から誰が出るかは今のところ未定です。

(3) 北海道ブロック大会 2019（12 月 1 日、札幌学院大学）

北海道 BK 大会は、2018 年に北海道各大学生協で行われた活動を振り返り共有し褒め合うことで 2019 年に向

けてつなげていく場として開催されます。学生委員会からは安藤亮博（農・2）が参加予定ですが、その他の参加者は募集中です。

(4)12 月学生委員長会議（12 月 2 日、生協会館 1F 多目的ホール A）

12 月の学生委員長会議では、今年最後の会議ということもあり来年以降へ繋げる連帯の可能性を考えたり、そのほかにも防災や正副学生委員長について考えたりします。学生委員会からは安藤亮博（農・2）が参加予定です。

ページ	タイトル	提案者	担当者	備考
1	表紙	固定	原田	
2	目次	固定	和田	
3	実はそれ、GI なんです	大黒屋	今井	前期又は最近やった活動のうち、夏の店舗活動(メニュー投票)や OC、共済についてわかりやすく書いています
4～5	18 歳からの社会人講座	田村、 西村	高橋	地震や SNS でのデマなど、備えておきたい&知っておきたい情報が詰まっています
6～7	キラキラ☆クリスマス II	安藤、 若狭	安藤	昨年度も好評だった記事です。学生委員に理想のクリスマスの過ごし方や欲しいプレゼントを載せています
8～9	Sweetsgram	安藤	安藤	スイーツパスポートに掲載されている店の中から、委員長が厳選したおすすめのお店をInstagram風で紹介しています。
10	年賀状のレキシ	西村	西村	意外と知られていない、年賀状の起源や豆知識を紹介しています。
11	正月は お雑煮食べて あげみざわ	小黑 羽山	小黑	日本各地のお雑煮の違いに関する記事です。
12～13	「冬も健康に過ごしたい！」そんな貴方に贈る記事。	小黑、 羽山 西村	伊藤	冬を健康に過ごすための対策について書いています・
14～17	ゆく時くる時	小田	小田	平成も終わりが近づき、新しい元号になるということで元号制定のルールや歴史について 4p にわたって紹介しています。
18	ミミとびよのゆるい生活百科 3	吉光	吉光	今回は地震で停電や断水したときに役立つ登山用品を紹介しています。
19	あなたの隣の生協店舗	今井	今井	組声など学生の意見が店舗の運営に反映されていることを具体例をあげて紹介しています。
20	四季の本棚すぺしゃる	和田	和田	ISBN という、本を探すときに役立つ豆知識を中心に紹介します
21	恋に効くこの一冊	若狭	若狭	寒い冬に心暖まる恋の本を紹介しています。
22	検証探偵！！けん☆たん！！	多数	和田	今回は数種類のプリンを用意してどのプリンかを味だけで当てる、通称「利きプリン」をやりました。
23	秘境駅への誘い	大黒屋	大黒屋	秘境駅というものが札幌の近くにもあるということを紹介した記事です。今回は学園都市線の豊ヶ岡駅を取り上げました。
24～25	トリビアの池	羽山	羽山	普段の勉強に飽きた北大生向けに、知っているとお得だったり、自慢できたりするような雑学を紹介しています。
26	突撃！アポなし学部棟潜入	大黒屋	原田	自分の学部の建物以外はなかなか行かないということで、自分の学部以外の学部棟に入って探検しました。
27	読者からの Letter&編集後記	固定	小黑	
28	裏表紙	固定	安藤	

♪ 北大生の生活 2019 記事一覧 ♪

文責：和田知里

北大生の生活 2019 のページ割結果及び記事一覧です。

パート	ページ	タイトル	提案者	担当	左右	内容
直轄		表紙	固定	募集		表紙！
直轄	001-002	目次、北生とは	和田	難波	右左	目次及び北生の説明です。簡単にパートの説明もします。
直轄	003-004	総長理事長挨拶	固定	和田	右左	固定記事。名和総長と柿澤理事長の挨拶です。
直轄	005	合格おめでとう！	今野	今野	右	3月4月の新入生のスケジュールと、合格おめでとうのメッセージ
直轄	006	北大パート表紙	原	和田	1/5	簡略板パート表紙です。
北大		What is クラス？	難波	難波	左	クラスの役割について。
北大	007	これが北大生だ！！！！	若狭	難波	右	北大生に関するさまざまなデータを紹介。
北大	008	北大の四季	若狭	高橋	左	北大1年生特有のイベントについてご紹介。
北大	009-010	北大大解剖！	小田	小田	右左	北大の構内 MAP。施設についても紹介します。
北大	011	北大施設紹介	若狭	黒須	右	博物館、図書館など北大の施設を紹介。
北大	012	北大構内ってどんくらい広いのさ！！	若狭	若狭	左	北大構内の広さを検証します。さまざまな手段で登校時間を競う
北大	013-014	北大写真館	小田	高木、小田、鈴木	右左	北大の自然や風景を集めた写真館です。四季を感じられる記事になるといいですね
北大	015-016	ホクタン	渡邊	鈴木	右左	北大独自のこたばについて解説。
北大	017-018	北の南の国から	稲垣	稲垣	右左	函館キャンパスについて紹介。
北大	019	北大生の3割しか知らないこと ハナタカ	渡邊	渡邊	右	北大にまつわる豆知識を新入生に授けます。
北大	020	北大大学院&研究紹介	稲垣	山中	左	学部のない大学院と、研究について紹介します。
北大	021	北大の留学生事情	稲垣	稲垣	右	北大に来ている留学生についての記事です。
北大	022	知ってる？けいてきのコト	原田	原田	左	北大の文化としての恵迪寮を紹介。
直轄	023	生協パート表紙	原	和田	1/5	簡略板パート表紙です
生協	-024	この章を読み飛ばそうとしている生協を「かたい」と感じているあなたへ	今井、佐藤	佐藤	右左	生協とは何か、組合員とは何かを紹介します。
生協	025	総代ってなあに？	今井	今井	右	総代とは何なのか、総代になるメリット、魅力とは？
生協	026	生協に届け。	上田	今井	左	組声の存在、仕組みを紹介。

生協	027	店舗 MAP	加藤	吉光	右	構内にあるすべての生協店舗の存在を知らせる記事です。
生協	028	購買	加藤	西村	左	北部購買でどのようなものが手に入るのか？イベントも紹介。
生協	029-030	食堂でご飯はいかが？	上田	加藤	右左	北部食堂、中央食堂のメニューと使い方を紹介。
生協	031	そうだ、書籍に行こう！	西村	西村	右	書籍の紹介。教科書販売などのサービスについても。
生協	032	キャリサポのすすめ	保坂	保坂	左	キャリサポのサービス、職員さんの声を紹介。
生協	033	Travelers' Seikyo	水谷	水谷	右	トラベルならではのサービスについて紹介。
生協	034	Service Ace	水谷	水谷	左	生協のマイナーサービス。10 人に 1 人には認知してほしい！
生協	035-036	共済	今野	今野	右左	共済とは？事例報告や給付の受け方も。
直轄	037	勉学パート表紙	原	和田	1/5	簡略板パート表紙です
勉学	-041	学部紹介	小山	大黒屋 中嶋	右 左 右 左 右	学部学科紹介。各学部・コースのキーワードも紹介。
勉学	042	おすすめの講義	小黑	小黑	左	1 年生で受けられる北大ならではの講義、集中講義を紹介。
勉学	043-044	ご注文は何語ですか？	大黒屋	羽山	右左	第 2 外国語について、各言語の履修者の声をお届け。
勉学	045	北大生の時間割	羽山	竹渕	右	1 年前期の時間割を中心に、先輩の時間割を紹介。
勉学	046	高校と大学の差ってなんなのさ？	田村	田村	左	高校と大学って何が違うの？という疑問にすばらしい解答を。
勉学	047	大迷宮	中嶋	田中	右	教養棟の写真を使い、教室や施設を紹介。
勉学	048	学部学科移行できる？	中嶋	中嶋	左	主に総合入試生向けに、学部学科移行について紹介。
勉学	049	いろんな資格をとろう	小山	小山	右	大学で取得可能な資格、語学検定、趣味資格について紹介。
勉学	050	北大生と課外活動、つながる広がる学びの場！！	小笠原	小笠原	左	課外活動から学びを捉えた記事。ボランティアについても。
勉学	051-052	Hello World	中嶋	小山 中嶋	右左	留学するには？新渡戸カレッジについても扱います。
直轄	053	日常パート表紙	原	和田	1/5	簡略板パート表紙です
日常		北海道文化紹介	福山	小林	右	北海道ならではの事象を紹介。冬、食べ物、方言など。
日常	054	友達 100 人できるかな（できない）	福山	福山	左	友達作りのきっかけを紹介。気になる現浪の壁などについても。
日常	055-056	北大生のお買い物場所	大西	豊原	右左	北大周辺 MAP。北大生がよくいくお店を紹介。

日常	057	そうだ、ご飯、行こう。	小林	小林	右	人気の飲食店を紹介。
日常	058	北大生の今日のごはん	西岡	豊原	左	自炊について。どれだけ節約できるのか？
日常	059-060	一人暮らし	福山	奥山	右左	住居形態ごとに部屋の様子、金銭事情を紹介。実家生についても。
日常	061	今日も一日がんばるぞい！	西岡	西岡	右	北大生の1日のスケジュールを紹介。
日常	062	備えあれば患いなし。	伊藤	伊藤	左	大学生活に潜むリスクについて。今年は防災についても扱います。
日常	063	旅行体験談	豊原	福山	右	北大生はどんな旅行をしているのか？
日常	064	北大生バイト論入門	野末	吉田	左	バイトについて。
日常	065-066	札幌周辺のイベントカレンダー	大西	大西	右左	札幌周辺で行われる1年間のイベントを紹介。
日常	067-068	気になる北大生の服装	安藤	安藤	右左	北大生はどんな服装をしているのか、四季に分けて紹介。
日常	069	ドキドキ 北の大地の恋愛事情	安藤	安藤	右	北大生の恋愛事情について、データと恋愛トークでお届け。
日常	070	開かれる新たな世界の扉	野末	野末	左	大学生になって始められる趣味について紹介。
日常	071	部活・サークル紹介	西岡	西岡	右	北大らしい部活サークルに絞って紹介。残りのものは、各サークルのTwitterなどに誘導します。
日常	072	健康生活 2019	福山	伊藤	左	健康に過ごすうえで気を付けるべきこと、利用できる施設を紹介
直轄	073-074	学生委員会紹介	小林	小林	右左	学生委員会の活動を紹介するページです。やりがいも聞きます
直轄	075-076	編集部紹介	和田	和田	右左	編集部を紹介します。編集後記も掲載
直轄	077-079	編集スタッフ紹介	和田	原 和田	右 左 右	編集スタッフのみなさまを紹介します。北大のいいところ、好きなどころを書いてもらいます。最後の半ページに新歓&MANAVIの情宣を掲載します。
直轄	080	北生クイズ！	和田	小黑	左	記事に関するクイズを出題するページです。
直轄		来たれ！学生委員会	和田	和田		裏表紙です。

取扱項目	案件	起案者
報告事項1_2	院生委員会報告	相田
要旨	院生と購買 Mg、中央購買店長との意見交換	

1. 開催日時

10月30日(火) 18:30～19:45

中央食堂 2 階

2. 参加者

院生 21 名(院生委員 14 名、総代・一般院生 7 名)、本間購買 Mg、今野中央購買店長、岡田

3. 内容

10 名ずつの 2 班に分かれ、主に中央購買とセコマの比較、生協の強み、弱点、生協に対する要望等率直な意見交換を行なった

4. 成果

院生は学内構成員の約 1/3 を占め、なおかつ学内滞在時間も長い、いわば生協のヘビーユーザーになり得る存在。しかし、これまで中々意見を聞く場を設けることが出来なかった。今回、セコマが出来たこともあり、より生協に対する意見・要望(営業時間、品揃え、混雑問題、院生の生活実態等)を直接話すことが出来た。

5. 当日の様子



取扱項目	案件	起案者
報告事項1_3	組織委員会関係 教職員委員会	笠原
要旨	フォトコンテスト写真展開催中	

(1) 「きぼうの虹」379号（11月30日発行予定）の発行に向けて編集作業中です。

今号の「OPINION!」は、9月の地震等を通じて考える防災行動について、大学院保健科学研究院の平野美千代先生にご寄稿いただきます。

(2) 2018 フォトコンテスト応募作品展示会を開催しています。

6月に開催しました「きぼうの虹」企画『フォトコンテスト2018』応募作品の展示会を開催しています。

期間は昨年より長くなり、11/5（月）～11/30（金）場所は生協会館店1階から2階までの階段壁に展示しています。

また、エルムの森ショップでも、10/22（月）～11/26（月）に受賞作品6作品の掲示をしています。銀杏並木を見に来られた一般来場者で賑わい、多くの方に鑑賞していただいています。

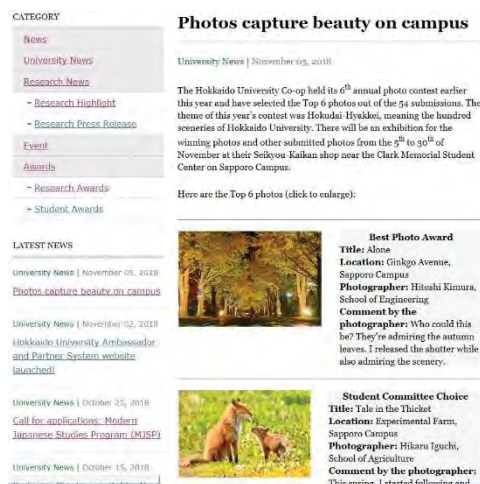
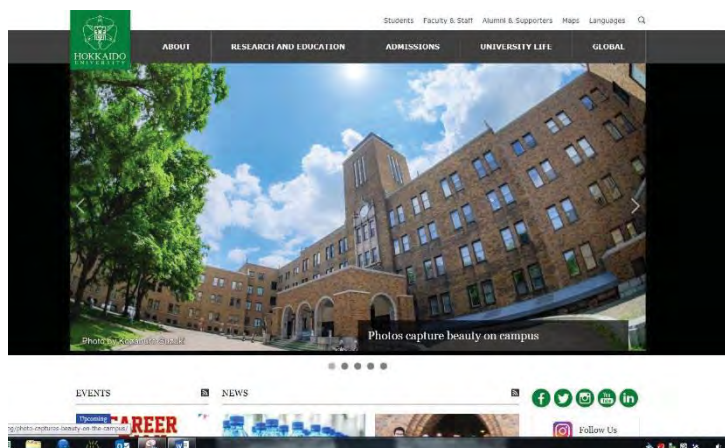
フォトコンテスト応募作品の中から6点が掲載されている「北海道大学2019CALENDER」も、エルムの森ショップと生協購買各店舗で販売（1冊650円）しています。



<エルムの森写真展の様子>

(3) 北大公式 HP（英文版）にフォトコンテスト受賞6作品が掲載されています。

11/5（月）から、北大 HP の英文版に受賞作品6作品が掲載されています。1作品ずつ順番にトップページにも大きく掲載されていく予定で、上記の写真展の告知もしていただいています。今後も英文版では多くの写真をアップしていきたいとのことですので、写真の提供などでご協力していければと思っています。



取扱項目	案件	起案者
報告事項1_4	留学生委員会報告	室田
要旨	2019 年度版パンフレット編集開始、北大開催イベントへの協力	

10 月末で秋学期新入留学生歓迎・支援イベントが全て終了しました。
 来年に向けて「2019 年度版パンフレット」の編集作業を開始しました。
 今回の地震時の体験や状況と離札中の委員は友達から話を聞いて感じた不安について交流しました。
 防災の体験会の開催はよかったけれど、日々の防災の備えの大切さの必要性を留学生たちは感じている
 がどうしたらいいかわからないので、委員会としてパンフレットに紹介することになりました。

1. 「2019 年度版パンフレット」の編集作業 …定例会議開催時 11 月 5 日(月)18 : 20～
 今後の定例会議で毎回行います

2. 内容

- ・生協からの削除ページの活用について意見交流
- ・中古自転車無料譲渡の紹介については、札幌市の対応変化を考慮した内容に変更する
- ・防犯登録用紙の保管の必要さを紹介
- ・生協の自転車修理の紹介を紹介したい
- ・防災に向けた日ごろの準備や最低限必要なことをわかりやすく紹介
- ・Tuo カードの発行エラーの日本語の手紙に対する対応をもっとできないか検討する

1. 大学主催「インターナショナルハウス交流会」11 月 9 日（金）の参加動員に向けた宣伝やお誘い、
 当日参加など協力しました。初めて遠友学舎で開催とのことでしたが、会場の暗さと狭さが気になりま
 した。受付の行列は留学生ウエルカムパーティーと同じようでしたが開催時間が過ぎてから 17 時が
 18 時に大きく変更になり早く来た参加者が会場に入るのを待っていたり、スタッフの対応もスムーズで
 ないことが多くて驚きましたが怒る人はいませんでした。友達を作る場としては良かったと思いました。

2. 当日の写真



取扱項目	案件	起案者
報告事項	環境課題推進委員会	高橋
要旨		

1) 2018 年度第 4 回環境課題推進委員会開催について

日時 ; 11 月 22 日 (木) 18:15 ~20:30

場所 ; 工学部食堂ラウンジ

予定議題 ;

1. ~19:05 CAS-Net JAPAN 2018 年次大会 参加報告 他
2. 19:15~20:30 懇親会形式による意見交換会

※ 第 3 回環境課題推進委員会については概要報告を 10 月期理事会にしたが、議事録については作成中ということもあり未報告となったため、議事録のみ今理事会に報告。

＜別紙「2018 年度 3 回環境課題推進委員会議事録（案）」参照＞

2) CAS-Net JAPAN 2018 年次大会参加にむけて ＜続報＞

(1) 学生活動・地域連携部門の事例発表 ～ 本番で発表するスライドについて

＜別紙 事例発表 プログラム 参照＞

① プログラムタイトル ;

「北大の大学生協食堂で発生するフードロスについて」

発表者 ; 葛山滉太さん

→ 2017 年度から取り組みを始めたフードロス調査タスクの活動報告。

本番で発表するスライドタイトルは、「生協食堂のフードロス削減」

② プログラムタイトル ;

「北海道大学における福利厚生施設をめぐる環境課題推進委員会の取り組み報告」

発表者 ; 福山健さん 高橋真太郎さん

→ 高橋さんから、2015 年度から取り組んできた「福利厚生施設」にかかわる取り組み概要を報告。
この成果を踏まえ、2017 年度から取り組んできた福利厚生施設の LED 照明化と今年度から新たに取り組んでいる北大に類似する国立大の福利厚生施設比較タスクの取り組み報告。

本番で発表するスライドタイトルは、「福利厚生施設の照明 LED 化」「北海道大学の福利厚生施設の検討－性かの整理と今後の展望－」

＜別紙 本番発表用スライド 参照＞

(2) 環境課題推進委員会・天井照明調査タスクの今後の取り組みに関連して

～ サステナブルマネジメント本部に共同調査の要請依頼

- ・ 大学関係者に福利厚生施設のこの間の取り組みや現状評価、さらには今後に向けてどうするかなどインタビュー予定。また、LED 照明化した場合の効果の算定をするため施設情報が必要になるなど、大学関係者の理解と協力が必要。このため、サステナブルマネジメント本部には単に関係部局への取り次ぎ依頼

だけではなく、情報の共有とともに調査についての助言や始動も含め全面的支援を要請する予定で調整中。

3) 深刻化するプラスチックごみ問題とそれに対する社会的動きと関連して生協のレジ袋の有料化の検討について <続報>

～ 北大生協のレジ袋の使用状況について

(1) 2015 年度と 2016 年度の北大生協全店のレジ袋の仕入状況

- ・ 2015 年度 全店合計枚数 739,500 枚 仕入原価 1,702,613 円
- ・ 2016 年度 全店合計枚数 843,400 枚 仕入原価 1,918,674 円

→ 北大生協と同時に非有料化方式による辞退方式を採用した京都大学生協は、年間使用枚数が 23 万 5 千枚。約 1/4 程度。辞退率が下がっているとはいえ、85%台。

<別紙「月間 E-COOP！ レジ袋有料化？ どうする京大生協？」参照>

(2) 北大生協が非有料化方式によるレジ袋辞退方式を取った経緯とその直後の辞退状況

- ・ 2006 年にレジ袋の使用枚数が 915,500 枚を記録

→ 生協理事会ではその後、有料化方式を採用するか、レジ袋辞退の呼びかけによる非有料化方式にするか大激論の末、2007 年 10 月から非有料化方式による辞退申告という方法に踏み切った。

その後、辞退呼びかけ運動の効果もあり、2010 年度には辞退率も 90%近くに上がり、使用枚数が 184,515 枚数と最小値を記録しましたが、その後反転した。

4) 環境マネジメント関連

(1) 2018 年夏季節電の取り組みに関連して<続報>

(2) 中央食堂アスベスト除去のための煙突改修工事について

(3) 北海道大学平成 30 年度第 1 回サステイナブルキャンパス推進員会議 報告

(4) フロンガス漏洩報告 ～ 中央店 2 階購買フロアー アイス冷菓専用ケース

上記の詳細内容については、<別紙「環境マネジメント分野報告」参照>

以上

2018 年度 3 回環境課題推進委員会議事録（案）

日時：2018 年 10 月 15 日(月)18:15～20:05

場所：北大生協会館 3 階 会議室

出席者：高橋（委員長） 石垣、春名、福山、葛山、水谷、伊藤、竹渕、（以上学生）

オブザーバー：池上（教員 北大 SCM 本部） 事務局 軸丸、大内

出席者合計 11 名

欠席者：羽山（教員）、原田、星野、越智（以上学生） * SCSD には参加呼びかけをしたが出欠応答なし

議題：

1. サステイナブルキャンパスマネジメント本部より

～「環境報告書 2018 サステイナブルキャンパスをめざして ゴールとプロセス」

- 池上先生より「北大環境報告書 2018」について、今年度の特徴な箇所など要点や記事内容についてについてお話をいただいた。

他大学の環境報告書と違って、北大では 2012 年から“読み物”としての魅力が発信できるように内容を工夫してきており、今回は施設部としての仕事や研究者目線での最新研究紹介記事や機会均等、バリアフリー、平等の話題、キャンパスマスタープラン 2018 など掲載していることが紹介された。

2. この間の取り組み報告

1) 「全国環境セミナー2018」参加レポート

- 「きぼうの虹」に投稿した竹渕さんから、セミナーに参加して全国の各大学の取り組みを学び交流することによって視野が広がったというコメントがあった。

2) CAS-Net JAPAN 2018 年次大会参加にむけて

- 標記の件について、事例発表のため高橋さん、福山さん、葛山さんが参加することが報告された。併せて、生協職員から鏡専務補佐が同行することも報告された。事例発表にあたって、生協店舗から排出される生ごみ調査を通じてフードロス問題について取り組んできたことを葛山さんが発表、福山さんと高橋さんが共同で福利厚生施設をめぐる環境課題推進委員会の取り組みについて発表する旨、事務局から報告があった。
- 事例発表する葛山さん、福山さん、高橋さんから発表要旨の説明があった。

3) この間の各タスクフォースの取り組み

(1) フードロス調査タスク

- 葛山さんより、クラーク食堂川上店長に聞き取り調査を実施してその感想について下記のとおり説明があった。これを受けて今後、ロス管理表（ノート）による実量調査を進めていく旨、説明があった。

〈葛山さんの感想〉

- 食堂店舗の職員の意識としては、廃棄ロスより機会ロスを逃さない考えが先行している。
- 特に、組合員に「閑散期は何もない」と言われるのがつらそう。今後、廃棄ロスをなくすため、閑散期の営業時間の大幅短縮やメニューの絞込みなどの対策が考えられるが、従業員の雇用問題もあり、焦点をどこに定めるのか迷っている状況にあると思える。
- 北大生協の食堂部門の内部だけでなくどうにかなる問題ではないこともあり、他大学生協の食堂部門の実態についても調べ比較調査が必要と考える。
- ・ 事務局からは、生協食堂の業態の特徴について補足説明があり、閑散期はロス率が大きくな

る傾向になることについて説明があった。

- ・ 池上先生からは、

「以前羽山先生もおっしゃっていたように、利用者が組合員でしかも在籍している教職員という顔が見える利用者という特異性を活かしてもうちょっと情報共有をしっかりと、メニューを絞り込むなどの工夫をして欲しい。それと、まずはデータを正確に取ること。大きい店舗に絞って機会ロスの量、時期、メニューを表や棒グラフにまとめてみてはどうか。大手コンビニチェーン店はきちんと押さえている。組合員の満足度を下げずにちょっとした加減をしておとしどころを掴んでどうか。そうすれば他大学生協にも意見を聞ける。分析はデータをまとめなければわからない。まずはまとめることに価値がある。手間がかかると思うが心配せずに進めてみてはどうか」

という助言をいただいた。

(2) 福利厚生施設の天井照明調査タスク

- ・ 福山さんより、株式会社大塚商会札幌支店に2017年12月に調査した中央食堂の照明器具のLED化により費用効果の試算を依頼したことや、アイリスオーヤマ株式会社に中央食堂のほか北部食堂の天井照明調査も依頼して試算していただくよう依頼中である旨、報告があった。大塚商会の試算では、ほぼ3～5年で投資効果がえられることが分った。
- ・ 照明も白色または暖色に変更できるので、食事するなら暖色？という声があった。また、高橋さんから「活動が実践的だ」というコメントが寄せられた。

(3) 北大に類似する国立大学の福利厚生施設比較タスク

- ・ 高橋さんより、北大と学生数が同規模以上の国立大学をピックアップして、その大学のキャンパスにどんな福利厚生施設があるのか調査中である旨、報告があった。春名さんがその大学のキャンパスマップを一覧にしている、マップのドライブのURLを後日事務局からアナウンスする旨、報告があった。
- ・ 事務局より、会議に配布した資料に2017年度以降大学生協が運営する店舗で新設またはリニューアルした動きをまとめた項目が印刷漏れしており、近日中に正しい表をメーリングリストで送る旨、補足説明があった。

4) 北大のごみ分別ポスター制作に関して ～ 施設部より打診

- ・ 福山さんより、北大施設部から「ごみ分別ポスター」の制作にあたり、イラストデザインができる学生に参加してほしいという協力依頼があった旨、報告があった。その後周囲の学生に呼びかけたが難しいという学生が多く、委員会出席者で引き受ける方がなければお断りするという説明があった。出席した委員からは、協力できるという意思表示がなかったこともあり、後日事務局からお断りの返答をすることとした。

5) その他

(1) 北大生協学生組織委員会 「ごみ拾い」企画について

- ・ 伊藤さんより、学生委員会が11月3日(土)いちょう並木の「ごみ拾い」活動を企画しており、学生委員会に所属する委員以外にも、総代や院生委員会に所属する院生、生協職員に参加をよびかける旨、報告があった。

(2) 羽山教授による食堂厨房・ホールの常在菌調査について

- ・ 石垣さんより、9月に実施した調査結果については後日委員会に報告する旨、コメントがあった。

3. 深刻化するプラスチックごみ問題とそれに対する社会的動きと関連して生協のレジ袋の課金・有料化の検討について

- ・ 軸丸より標記の件について、2018年度第5回環境課題推進委員会(2018年12月下旬または2019年上旬開催予定)にて協議して、協議した内容が意見または報告として理事会に上申できるよう事務局で論点整理などをして委員会に諮る旨、提案があった。

論点をまとめるにあたって、問題意識としては深刻化するプラスチックごみ問題のなかでレジ

袋の有料化だけでいいのか。委員からは、これまで何かと話題になった弁当容器はどのような扱いにするかということも意見として出されるということも考えなければならない。また、レジ袋が有料化された場合、レジの精算や商品持ち帰りの煩雑さなど利用者が円滑に流れる対策も考えなければならないことや、生協だけではなく構内に店舗しているセイコーマートとも歩調を合わせるようにしたいということが表明された。

4. 北大生協の環境マネジメント関連報告

- ・ 軸丸より報告があり、時間の都合上核報告事項の詳細内容については省いて、会議資料を参照のうえ不明な点があったら、個別に事務局へ問い合わせさせていただくことで了承していただいた。とりわけ、9月6日（木）に発生した胆振東部地震とその後の大規模停電による生協の影響については、建物にクラック（亀裂）が入ったことや棚から書籍等の商品が落下したことや、停電により冷凍食材など大量廃棄があったことや旅行部にキャンセルが相次いだことなど商品ロスや供給損失含め生協の経営に大きなダメージがあった旨コメントがあった。
特に、質疑がなく了承された。

※ 次回委員会スケジュール確認

次回委員開催日は2018年11月22日（木）会場を工学部食堂ラウンジで確定。
会議終了後は情報交換会開催する旨確認した。

以上

事例発表 プログラム

	①: 建築・設備部門 ②: 大学運営部門 ③: 学生生活・地域連携部門	
	司会: 近本 智行(立命館大学) 会場: 北桐ホール	司会: 吉岡 聡司(大阪大学) 会場: E21講義室
13:30- 13:45	①名古屋大学の個別空調システムに対する省エネ対策と成果事例 名古屋大学 施設管理部施設管理課機械エネルギー管理係 花井 貴浩	③福島高専の学生生活活動とサステナビリティマインドセット醸成のための取り組み 福島工業高等専門学校 加藤 明子
13:45- 14:00	①千葉大学医学部附属病院の省エネ考察について 千葉大学施設環境部・亥鼻分室 専門員 谷口 俊樹	③キャンパスのサステナビリティに配慮した学生生活・地域連携 千葉大学環境ISO学生委員会亥鼻班班長 細萱 桂太 千葉大学環境ISO学生委員会学内教育班・学外教育班 青木 瞳 千葉大学環境ISO学生委員会附属幼稚園班 照井 友梨香
14:00- 14:15	①自然環境と同調するキャンパス -中国の大学キャンパスにおける水辺空間の構築- 北海道大学大学院工学研究院 助教 平 輝	③環境教育とEMSC 岩手大学 環境マネジメント学生委員会・委員長 玉木 穂香 岩手大学 環境マネジメント学生委員会 月舘 花菜 岩手大学 環境マネジメント学生委員会・副委員長 千田 拓弥
14:15- 14:30	②ASSC回答校の評価分野ごとの傾向分析 北海道大学サステナブルキャンパスマネジメント本部特任准教授 池上 真紀	③東日本国際大学における 地域連携による復興の取り組み 東日本国際大学・副学長 福迫 昌之
14:30- 14:45	③環境配慮技術を取り入れた学校施設における環境教育の実践 立命館大学 理工学研究科 建築環境・設備研究室 (大学院 1回生) 大野 玉花 立命館大学 理工学部 建築都市デザイン学科・教授 近本 智行 立命館大学 OIC総合研究機構・客員協力研究員 土井 脩史	③北大の大学生協食堂で発生するフードロスについて 北海道大学 農学部農業経済学科農業経営学教室 4年(北海道大学生生活協同組合 環境課題推進委員会委員) 葛山 滉大
14:45- 15:00	③建物・地域のエネルギー使用とサステナビリティに関する日中国際ワークショップ 名古屋大学 施設・環境計画推進室 ・ 特任教授 田中 英紀	③北海道大学における福利厚生施設をめぐる環境課題推進委員会の取り組み報告 北海道大学 工学部応用理工系学科応用化学コース 4年 (北海道大学生生活協同組合 環境課題推進委員会委員) 福山 健 北海道大学 大学院文学研究科 修士課程1年 (北海道大学生生活協同組合 環境課題推進委員会委員) 高橋 真太郎
15:00- 15:15		岩手大学生による東日本大震災復興支援活動(仮題)(岩手大学)

生協食堂の フードロス削減

北海道大学
農学部農業経済学科4年
葛山滉大

わたしたちについて

北大生協環境課題推進委員会

(生協職員 学生 教職員)

特徴

- ・大学内の「環境課題」の改善を目指す
- ・「環境課題」は学生が見つかる

わたしたちが扱うフードロス

一般的な「フードロス」の定義とは異なり
次の3つを指す

1. 冷蔵庫に眠ったまま期限切れとなり、調理されな
かった食材
2. 調理されたが売れ残った食材
3. 調理時のミス、利用客がこぼしたもの

※ 食べ残しは含まない

およそ8割



目次

I はじめに

わたしたちについて

大学内の環境課題の把握

わたしたちが扱うフードロス

II 活動内容

2017年度 課題の抽出を中心に

2018年度 現場での聞き取りを中心に

III 今後の取り組み

大学内の環境課題の把握

委員会の学生: 福利厚生施設に注目

学生の生活に密着している



毎日使う食堂の「環境課題」を探ることに



食堂の環境課題=フードロス?

II フードロスプロジェクト 活動内容

(2017~18年度)

各年で行ったこと

2017年度

調査する食堂の選定

2018年度

食堂の店長へヒアリング

廃棄現場を視察



廃棄方法に迫る→ク拉克食堂に決定

食堂・売店の生ごみを混ぜて廃棄

食堂 売店



食堂のフードロスのみ抽出できない

食堂・売店の生ごみを分けて廃棄

ク拉克食堂

売店



食堂単体のフードロスが抽出できる

ク拉克食堂店長へのヒアリング

検証項目

①発注、出食、廃棄の現状分析

①ロス管理、把握はできているか

②ロスを減らす意識、工夫は十分か



各食堂のフードロスを調査

店舗	体積量(m³)	利用客1人の廃棄(g)
生協会館	3.86	データなし
ク拉克	④ 12.58	① 35
農学	4.4	12
中央	23.12	26
工学	16.9	27
医学部D	8.08	18
北部	27.4	18
ポプラ	7.24	22

廃棄量、廃棄割合ともに多い

ク拉克食堂はどうか？

各年で行ったこと

2017年度

調査する食堂の選定

2018年度

食堂の店長へヒアリング

廃棄現場を視察



①発注、出食、廃棄の現状分析

例) サーモンフライの発注を例に

①3週間前に事前発注

(100枚/日) × 5日 売る計算

②初日 100枚調理し、80枚売り 20枚廃棄

しかし、発注は済ませているので...

③翌日以降、80枚調理し、20枚冷凍保存

④次の発注ではサーモンフライを少なめに発注

①ロス管理、把握はできているか

結論:短期ではOK、長期では不十分

- ロス管理表を毎日つけ、損失金額を把握
- 前日のロスや前期間のロスに基づき、調理・発注

ただし...

- 長期的なデータの収集、分析までは行っておらず(これを問題視はできない)、時期による需給把握は職員の経験、勘に基づいている。

②ロスを減らす意識、工夫は十分か

結論:日・週単位ではOK 月・年単位では不十分

理由

- 閉店間際、定食メニューの提供と並行し、アラカルトの品数を絞る、ショーケースの小鉢は閉店間際には1皿ずつ作るなど工夫あり

ただし...

- 長期休暇の閑散期も営業形態を変えておらず、ロス率が高まる傾向がある



継続的なデータ収集、分析

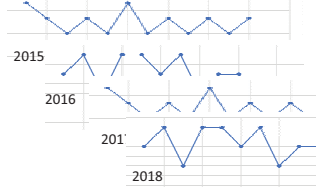
OK

日、週単位での需給把握



不十分

日、年単位での需給把握



長期的なロスの増減を把握することが課題

③発注、出食、廃棄の現状分析

			供給額	ロス額	ロス率
			○	●	●/○/1.08
配膳カウンターロス表					
品名	ロス数量	単位	ロス金額		
とんかつ○○g		枚			
メンチカツ		個			
牛丼		杯			
みそ汁○○cc		杯			
調理冷蔵庫ロス表					
品名	ロス数量	単位	ロス金額		
ねぎ		P			
もやし		P			

Excelを使いロス数量と金額を管理

Ⅲ今後の取り組み

短期・長期の視点に基づいた提起

業態の再考

- ロスの出やすいサラダバーを閉鎖
- 営業時間の変更



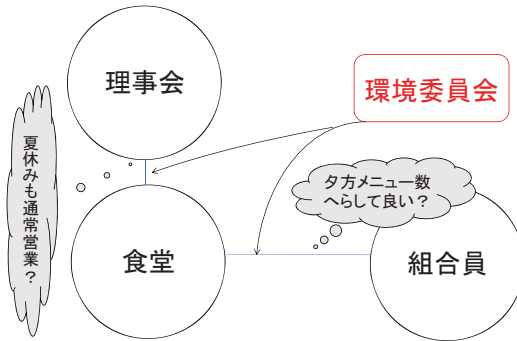
ロスは減らせるかもしれないが...



組合員の満足度が第一のため、簡単には変えられない
理事会の承認が必要な場合もある

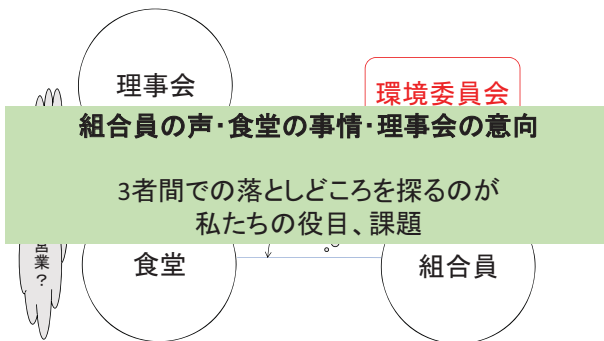
食堂単体ではなく、理事会、組合員にも
着目する必要がある

3者間でのマッチングを図る



ご清聴ありがとうございました

3者間でのマッチングを図る



福利厚生施設の照明LED化

2018年11月17日

北海道大学生協同組合 環境課題推進委員会
工学部応用理工学学科応用化学コース4年

福山 健

福利厚生施設のLED化 3

福利厚生施設電力使用の現状

- ◆大学生協使用分が大きい
→省エネすることの重要性が高い

生協の電力使用割合

北部福利厚生会館：43%

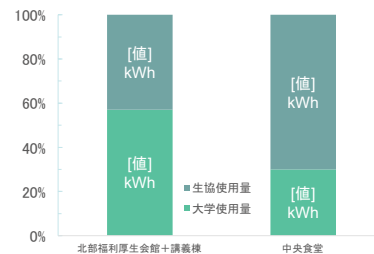
食堂、売店、書店、旅行店

中央食堂：70%

食堂、売店

※北部福利厚生会館の全体の電力使用量について講義棟の分も含まれているため参考値

※生協使用量について
生協職員が働く場所(厨房、洗い場、売店、書店など)で使用される電力を換算したもの
学生がいる場所(席など)で使用される電力は大学使用料として換算している



福利厚生施設のLED化 5

照明設備がLED化されてこなかった原因

- ◆本当にLED化してしまっているのかわからない
→喫緊の問題という意識はあるが踏み切れない

生協側↔大学側

- ・キャンパスマスタープラン存在
- ・老朽化による建て替え未定
- ・大学が福利厚生施設を所有
→利用は生協+大学

生協側

- ・什器設備の老朽化
- ・資金に余裕がない
- ・学生からの意見が少ない
- ・現場での意識



福利厚生施設のLED化 2

福利厚生施設LED化に至るまでの経緯

◆ 2020年問題

2020年までに照明が100%LED化するという話

- ・住宅の省エネ促進
- ・2016年度までにトップランナー制度に白熱灯を適用
- ・2020年までに省エネリフォームを倍増



2020年までに従来の蛍光灯の製造が中止されると報道



福利厚生施設の照明はどうなっているのか調査してみよう
→従来照明設備のままであった...

福利厚生施設のLED化 4

中央食堂の電力使用の現状

- ◆一般の店舗・飲食店の平均電気使用量より大きい

電力使用量

店舗・飲食店の平均：1729 MJ/m²・年

中央食堂(生協使用量)：1872 MJ/m²・年



照明LED化で低減可能か

福利厚生施設のLED化 6

照明設備がLED化されなかったことへの対策

- ◆本当にLED化しているのかわからない
→学生側でLED化の意味があるのか調べてまとめてみよう

環境課題推進委員会

- ・環境問題に興味がある
- ・違う目線から考えられる
- ・生協の環境問題改善につながる
- ・学生側もLED化を求めているとアピールできる
etc...

期待できるもの

LED化で得られる効果の明確化
学生からの提案で再考する機会



環境課題推進委員会とは...

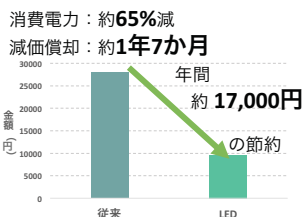
生協に設置されており、有志の学生と専門知識のある先生、生協職員で構成された大学内部の環境問題等改善を目指す組織

調査内容と結果

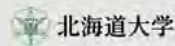
福利厚生施設のLED化 7

- ◆学生で照明調査したうえで試算
- ◆結果を生協へ提出

現在の照明の種類と本数を調査
↓
対応するLEDに変えた場合の変化



場所	現在の機種	定格電力	種類	本数
2階 食堂	FHF32EX-N-H	32	蛍光灯	76
	FL40S-W	40	蛍光灯	6
	EFA13EN	13	電球	19
	FHF32EX-N-H	32	蛍光灯	27
	FLR40SEX-N/M/36-X	36	蛍光灯	8
廊下	FLR40SEX-N/M/36-X	36	蛍光灯	36
	FLR34T6EX-L	18	蛍光灯	12
	EFD15/13	13	電球	4
	FHF32EX-N-H	32	蛍光灯	144
	RR 100V 36W LMETRO	36	電球	5
1階 食堂	EFA10EL/7/E17H2	7	電球	4
	FLR40SEX-N/M/36-X	36	蛍光灯	16
	FHF32EX-N-H	32	蛍光灯	39
パン屋	FLR40SEX-N/M/36-X	36	蛍光灯	16
厨房	FHF32EX-N-H	32	蛍光灯	39
玄関	FLR40SEX-N/M/36-X	36	蛍光灯	16



これからの展開

福利厚生施設のLED化 9

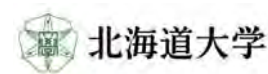
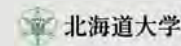
- ◆大学への聞き取り調査(12月上旬)
- ◆学生への聞き取り調査(年内)

大学への聞き取り調査

- ここまでLED化されてこなかった理由は何か
- ➡生協側の原因を含め総合的な問題点と解決策の考察

学生への聞き取り調査

- 学生はどのような用途で福利厚生施設を利用しているのか
- ➡勉強や食事、団らん、会議...
- 照明の観点から過ごしていて快適かどうか、不満はないか



北海道大学の福利厚生施設の検討

ー 成果の整理と今後の展望 ー

2018年11月17日

北海道大学生協同組合 環境課題推進委員会
北海道大学 大学院文学研究科 修士課程1年

高橋 真太郎

調査結果を受けて

福利厚生施設のLED化 8

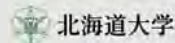
- ◆結果を生協に提出
- ◆業者に正式な見積もり依頼

わかった/よかったこと

- 早急にLED化する価値がある
- 生協職員がメニューケースの電球を自主的にLED化した
- ➡メリットが明確になったことでの**意識の変化**

わからなかった/悪かったこと

- 蛍光灯LED化で工事が必要か
- ➡安定器を取り外したほうがいいのか何が最適か判断できず
- 工事にかかる費用の詳細
- ➡蛍光灯の試算が不可能だったため参考程度になった



これからの展開

福利厚生施設のLED化 10

- ◆どういうLEDに変更するのかの検討
- ◆見積もりを提出・LED化の提言へ(年度末)

照明の色

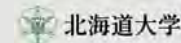
LEDにする際色の変更が可能
昼光色：
勉強の際の読み書きなどの作業に向いている
電球色：
リラックスしたい場所に向いていて料理がおいしく見える

照明の明るさ

学生の居場所で著しく暗い場所存在
サークルスペース...約200 Lx
必要照度は
食事...約300 Lx
勉強読書...500 Lx 以上
編み物...約1000 Lx



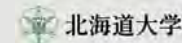
学生にとって福利厚生施設はどういう場所であるべきか



発表の流れ

12
北海道大学の福利厚生施設の検討

- ①これまでの取り組み
 - ー2015年からの活動の紹介
 - ー到達点と課題の整理
- ②今後の展望
 - ー今年度の経過報告
 - ー今後の方向性



これまでの取り組み

北海道大学の福利厚生施設の検討

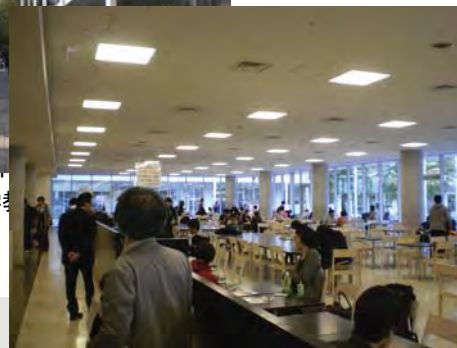
13

2015年	ワークショップ「中央食堂をプロデュース！」開催
2016年	大学主催のワークショップへの参加
2017年	北大環境報告書内「北大の宝物」作成
2018年	キャンパスマスタープラン説明会参加

北海道大学



学生、院生、大学教員
といった視点



北海道大学の福利厚生施設の検討

15

これまでの取り組み

北海道大学の福利厚生施設の検討

17



これまでの取り組み

北海道大学の福利厚生施設の検討

14

2015年:ワークショップ「中央食堂をプロデュース！」を実施

- 福利厚生施設(食堂や購買などの施設)を「**学生の声**」で変えよう！というコンセプト
- 北海道大学 サスティナブルキャンパス推進本部(当時)主催「サスティナブルキャンパスをつくる！」事業提案で採択される(事業名:「学内福利厚生施設の環境負荷低減を目的とした調査と「学生の声」によるワークショップ」)
- ワークショップとともに生協店舗の1次消費エネルギーの実態調査も実施

北海道大学

これまでの取り組み

北海道大学の福利厚生施設の検討

16

2016年:サスティナブルキャンパス推進本部(当時)主催のワークショップへの参加

- キャンパス整備の基本計画である**キャンパスマスタープラン**の策定にステークホルダーとして関わる
- 学生参加の意義:様々な視点、北大の構成員の大多数である**学生の意見**、**学生だからこそその意見**、学生にとってもキャンパスについて考えるきっかけ

北海道大学

これまでの取り組み

北海道大学の福利厚生施設の検討

18

成果

- ・**学生**が主体となって考える意義
- ・キャンパスの構成員の大多数は**学生**
- ・生協職員、教職員、施設部との**つながり**

課題

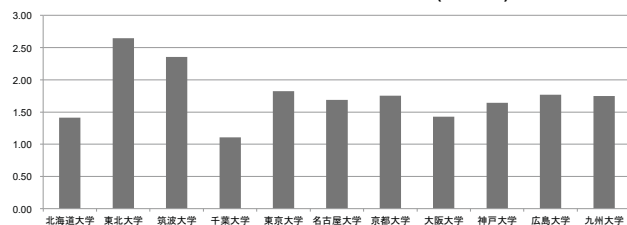
- ・実現度
- ・検討で終わるのではなく**具体的な行動**を
- ・専門知の不足
- ・素人の学生の限界

北海道大学

・北大と環境が類似する他大の**福利厚生施設**と比較検討

- － 学生数**14000人**以上、国立大学という条件で考え始める
...東北大学、筑波大学、千葉大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、
大阪大学、神戸大学、広島大学、九州大学

学生一人当たり大学支援施設保有面積(単位:㎡)



ご清聴ありがとうございました！

・今後の方向性

- － キャンパス内における福利厚生施設の**立地**の比較検討
- － 経年状況や新設状況、施設の運営、利用状況、設備の比較検討
- － 私立大学との比較検討も？

環境課題推進委員会 ～ 環境マネジメント分野報告

1. 2018年夏季節電の取り組みに関連して〈続報〉

＜ 表 北大（札幌キャンパス）請求分 2018年度9月期・夏季計電気使用量実績 参照 ＞

＜ 表 北大借用施設店舗 9月期・夏季計ガス使用量実績 参照 ＞

1) 9月期電気消費量及びガス消費量実績

～ 地震発生に伴うブラックアウトによる完全休業による影響は？

(1) 9月期電気使用状況

- 9/6胆振東部地震の発生に伴うブラックアウトの発生により、生協会館をのぞく大学施設を借用している店舗は、地震発生時から9月10日（月）午前中の通電までの4日間完全停電となった。このため、電気使用量は、78,330kwhと記録をとってから過去最低となった。前年同月差異量で▲22,459kwh 対比▲22.3%、2014年から2017年度の過去4ヵ年平均使用量106,813kwhと比較しても大幅減となっている。特に店舗別では、北部店・中央店、工学部店が大きく前年実績使用量を割っている（北部店 ▲4,369kwh 中央店 ▲5,671kwh 工学部店 ▲3,684kwh）。9/6～9/10にかけての4日間の長期間の停電によって、業務用の冷凍冷蔵庫やオープンケースを繋いでいる機器のベース消費電力または待機時消費電力もその分ダウンすることから、その波及がどの程度だったかも関心を寄せたいところである。

(2) ガス使用量実績状況

- 9月期のガス使用量は、天井耐震工事期間中で食堂を休業しているポプラ店を除き、北部店・中央店・クラーク店の実績をチェックすると電気使用量と同じく9/6～9/9の4日間の閉店がガス使用量に大きく影響していると思う（前年差異使用量；北部店 ▲1,410m³ 中央店 ▲768m³ クラーク店 ▲351m³）。

2) 2018年夏季電気消費量及びガス消費量実績

- 夏季節電・省エネ対策実行期間中の電気使用量は、生協会館を除く店舗合計で、前年使用量354,911kwhに対して、今年度使用量実績は331,721kwhと、昨年差異▲23,190kwhと9月期の実績ダウンがそのまま夏季全体のダウン差異値となった。
- これに対して、ガス使用量は、7月期・8月期のガス使用量が前年と比較して増加しており、9月期の使用量が前年差異で▲3,352m³に対して、夏季計では、▲1,294m³に留まった。

※1 電気・ガス料金の市況動向 ～ 電力・ガス、12月も値上げ

- 電力・都市ガス大手の多くは原燃料価格を料金に反映して調整する制度（燃調）に基づき、12月の料金を引き上げる見通しだ。平均的な使用量で最大50円強程度の値上げとなる。発電燃料や都市ガスの原料である液化天然ガス（LNG）の輸入平均価格は上昇が続く。暖房などで使用量の多くなる冬場の家計の負担が増しそうだ。（日本経済新聞 2018/10/18Web版）

※2 2018年度冬季節電対策について

- 政府からの冬季節電要請については、3年ぶりに数値目標を定めない無理のない範囲での節電協力と呼びかけが出る予定となった。今後北海道大学で行う節電対策と歩調を合わせて節電をおこなっていきたい。

2. 中央食堂アスベスト除去のための煙突改修工事

1) 施工（工法）について

- 新設煙突を11月に設置施工して、現行使用している煙突の分離と新設煙突の統合施工を2019年2月・3月に実施する分割施工を採用

2) 11月の新設用煙突設置工事について

- 11月5日（月） 足場架設～
- 11月20日（火）～22日（木） クレーン作業 *営業車輛の駐車規制あり
- 11月30日（金） 工事完了予定日

3. 北海道大学平成30年度第1回サステイナブルキャンパス推進員会議 報告

- ・ 日時 ; 10月24日(水) 10:45~12:10 場所 ; 事務局2号館2階大会議室
- ・ プログラムと議題 ; 別紙参照
- ・ 注目点コメント ;
 - (1) これまで環境負荷低減推進員会議にて取り扱ってきた省エネやごみ減量推進等の環境負荷低減に加え、施設整備、施設計画についても事項として扱われることが確認された。
 - (2) 平成30年度夏季の節電結果報告にて、使用最大電力が21,340kw(7/31 最高気温33.9℃)と、“ほくでん”との契約電力19,500kwをはるかに超過し過去最大電力使用となったことが報告された。
 - 7月期のピーク時のデマンドを如何に下げるか? 契約電力超過ペナルティ料金を支払うため、北大にとっては大きな経営問題。生協店舗は大学の電気を借用するため、今後関係部局よりデマンドの低減が求められることが想定される。
 - (3) 意見交換にて、プラごみ問題が話題。その際、生協の対策についてコメントが求められ、レジ袋の有料化等のプラごみ対策の具体的検討を進めていきたい旨発言した。

4. フロンガス漏洩報告

～ 中央店2階購買フロアー アイス冷菓専用ケース

中央店2階購買フロアー アイス冷菓専用ケースからのフロンガス漏洩報告			
機器の設置場所	中央店2階購買フロアー	設置年月日 稼働状況	購入履歴なし 2003年製造機器
使用機器	SANYO 冷凍ショーケース SCR-135	耐用年数	推定年数6年
消費電力	定格消費電力 0.188kw/h		
故障対応経過	10月10日(水) 冷却機能に不良発生確認 (株)サンデン・リテールシステムに連絡 翌日11日(木) 点検 コンプレッサー故障		
フロン漏洩確認日時	2018年10月11日(木) フロンガス漏れを確認		
点検等作業者	サンデン・リテールシステム株式会社北海道支店営業グループ 根元 儀明 様		
冷媒ガス	R-502a (HFC)	GWP(地球温暖化係数) 値	4660
ガス漏洩量	0.387kg		
漏洩ガスCO2換算量	1.804t		
その後の機器の処理	新規機器購入予定		
今後の対策			

6. 各食堂に設置されているGT槽排水水質検査の実施と検査結果について

1) 大学関係への水質検査結果の報告にあたって

- ・ 工学部営繕、医学部営繕 農学部営繕 北キャンパス施設担当者から水質結果報告が求められており、8月に実施した水質検査の結果が基準値を超えているため、農学部食堂を除いて再検査を実施してから報告する予定。

2) 上記店舗のGT槽の排水水質再検査にあたって

- ・ 採水実施予定日時 11月28日(水) 9:00~10:40

以上

北大借用施設店舗

2018年度 9月期ガス使用量実績

(単位: m³)

店舗	北大供給								北海道ガス供給							
	前年(2017年)実績	2018年実績	前年同月差異量	前年同月増減率	2015年実績	アクションプラン2016目標値*1	アクションプラン2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率	前年(2017年)実績	2018年実績	前年同月差異量	前年同月増減率	2015年実績	アクションプラン2016目標値*1	アクションプラン2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率
北部店	58	38	-20	-34.5%	49	47	-9	-18.8%	5,113	3,723	-1,390	-27.2%	5,936	5,669	-1,946	-34.3%
医学部店	1,009	750	-259	-25.7%	906	865	-115	-13.3%								
工学部店									1,546	1,345	-201	-13.0%	1,391	1,328	17	1.2%
中央店									2,774	2,006	-768	-27.7%	2,716	2,594	-588	-22.7%
クラーク店									1,332	981	-351	-26.4%	1,414	1,350	-369	-27.4%
農学部店									342	279	-63	-18.4%	318	304	-25	-8.1%
ポブラ店									627	327	-300	-47.8%	936	894	-567	-63.4%
合計	1,087	788	-299	-27.5%	955	912	-124	-13.6%	11,734	8,661	-3,073	-26.2%	12,711	12,139	-3,478	-28.7%

(単位: m³)

店舗	北大+北ガス供給計							
	前年(2017年)実績	2018年実績	前年同月差異量	前年同月増減率	2015年実績	アクションプラン2016目標値*1	アクションプラン2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率
北部店	5,171	3,761	-1,410	-27.3%	5,985	5,716	-1,955	-34.2%
医学部店	1,009	750	-259	-25.7%	906	865	-115	-13.3%
工学部店	1,546	1,345	-201	-13.0%	1,391	1,328	17	1.2%
中央店	2,774	2,006	-768	-27.7%	2,716	2,594	-588	-22.7%
クラーク店	1,332	981	-351	-26.4%	1,414	1,350	-369	-27.4%
農学部店	342	279	-63	-18.4%	318	304	-25	-8.1%
ポブラ店	627	327	-300	-47.8%	936	894	-567	-63.4%
合計	12,801	9,449	-3,352	-26.2%	13,666	13,051	-3,602	-27.6%

生協会館店	512	324	-188	-36.7%	444	424	-100	-23.6%
-------	-----	-----	------	--------	-----	-----	------	--------

*1 北海道大学の「アクションプラン2016」では、2015年度エネルギー消費実績値を年度毎に1.5%削減することになっており、2018年度は累計すると2015年度対比4.5%削減となる。それをベースに目標値とした。

北大借用施設店舗

2018年度 夏季7～9月期ガス使用量実績

(単位: m³)

店舗	北大供給								北海道ガス供給							
	前年(2017年)実績	2018年実績	前年同月差異量	前年同月増減率	2015年実績	アクションプラン2016目標値*1	アクションプラン2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率	前年(2017年)実績	2018年実績	前年同月差異量	前年同月増減率	2015年実績	アクションプラン2016目標値*1	アクションプラン2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率
北部店	300	269	-31	-10.3%	317	303	-34	-11.1%	19,507	18,370	-1,137	-5.8%	22,625	21,607	-3,237	-15.0%
医学部店	3,237	2,820	-417	-12.9%	3,076	2,938	-118	-4.0%								
工学部店									5,118	6,023	905	17.7%	6,365	6,079	-56	-0.9%
中央店									8,907	8,827	-80	-0.9%	10,063	9,610	-783	-8.1%
クラーク店									4,272	3,978	-294	-6.9%	5,068	4,840	-862	-17.8%
農学部店									1,131	1,261	130	11.5%	1,264	1,207	54	4.5%
ポプラ店									2,339	1,969	-370	-15.8%	2,837	2,709	-740	-27.3%
合計	1,087	3,089	2,002	184.2%	3,393	3,240	-151	-4.7%	41,274	40,428	-846	-2.0%	48,222	46,052	-5,624	-12.2%

(単位: m³)

店舗	北大+北ガス供給計							
	前年(2017年)実績	2018年実績	前年同月差異量	前年同月増減率	2015年実績	アクションプラン2016目標値*1	アクションプラン2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率
北部店	19,807	18,639	-1,168	-5.9%	22,942	21,910	-3,271	-14.9%
医学部店	3,237	2,820	-417	-12.9%	3,076	2,938	-118	-4.0%
工学部店	5,118	6,023	905	17.7%	6,365	6,079	-56	-0.9%
中央店	8,907	8,827	-80	-0.9%	10,063	9,610	-783	-8.1%
クラーク店	4,272	3,978	-294	-6.9%	5,068	4,840	-862	-17.8%
農学部店	1,131	1,261	130	11.5%	1,264	1,207	54	4.5%
ポプラ店	2,339	1,969	-370	-15.8%	2,837	2,709	-740	-27.3%
合計	44,811	43,517	-1,294	-2.9%	51,615	49,292	-5,775	-11.7%

生協会館店	1,934	1,832	-102	-5.3%	1,348	1,287	545	42.3%
-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-----	-------

*1 北海道大学の「アクションプラン2016」では、2015年度エネルギー消費実績値を年度毎に1.5%削減することになっており、2018年度は累計すると2015年度対比4.5%削減となる。それをベースに目標値とした。

北大(札幌キャンパス)請求分2018年度 9月期夏期電気使用量実績

電気使用量単位: kwh

	2018年度9月期							
	2017年 9月期実績	2018年 9月期実績値	前年同月差異	前年同月増減率	2015年度 8月期実績値	アクションプラン 2016目標値*1	アクションプラン 2016目標値差 異量	アクションプラン 2016目標値増 減率
北部S								
北部B								
北部D・S・B・T	22,127	17,758	-4,369	-19.7%	24,526	23,422	-5,664	-24.2%
北部S.T	22,127	17,758	-4,369	-19.7%	24,526	23,422	-5,664	-24.2%
ポプラ	5,196	2,553	-2,643	-50.9%	5,840	5,577	-3,024	-54.2%
獣医S	1,640	1,353	-287	-17.5%	1,909	1,823	-470	-25.8%
学生寮S	267	102	-165	-61.8%	306	292	-190	-65.1%
北方S.T	7,103	4,008	-3,095	-43.6%	8,055	7,693	-3,685	-47.9%
中央D・S	20,435	14,764	-5,671	-27.8%	21,285	20,327	-5,563	-27.4%
薬学S	2,012	1,560	-452	-22.5%	1,922	1,836	-276	-15.0%
保健S	1,787	1,453	-334	-18.7%	1,731	1,653	-200	-12.1%
歯学部	2,091	2,014	-77	-3.7%	1,252	1,196	818	68.4%
中央S.T	26,325	19,791	-6,534	-24.8%	26,190	25,011	-5,220	-20.9%
工D・S	15,034	11,350	-3,684	-24.5%	15,383	14,691	-3,341	-22.7%
医学部D	9,350	6,775	-2,575	-27.5%	9,649	9,215	-2,440	-26.5%
工学S.T	24,384	18,125	-6,259	-25.7%	25,032	23,906	-5,781	-24.2%
農学D	3,596	3,189	-407	-11.3%	3,969	3,790	-601	-15.9%
エルムカフェ	1,469	1,035	-434	-29.5%	1,417	1,353	-318	-23.5%
クラークD他	11,194	11,092	-102	-0.9%	13,033	12,447	-1,355	-10.9%
情報SV								
ルームカイト								
南方S.T	16,259	15,316	-943	-5.8%	18,419	17,590	-2,274	-12.9%
その他自販機	4,591	3,332	-1,259	-27.4%	3,641	3,477	-145	-4.2%
総合計	100,789	78,330	-22,459	-22.3%	105,863	101,099	-22,769	-22.5%
生協会館店	19,402	12,584	-6,818	-35.1%	18,413	17,584	-5,000	-28.4%

*1 北海道大学の「アクションプラン2016」では、2015年度エネルギー消費実績値を年度毎に1.5%削減することになっており、2018年度は累計すると2015年度対比4.5%削減となる。それをベースに目標値とした。

① 9月期営業日数 : 平日営業日 18日(昨年20日 差異-2日) 土曜営業日 5日(昨年4日 差異+1日) 9/6(木)～9/9(日) 停電のため休業9/10(月)通電

② 節電警報発令日数 : 0日

③ 9月平均気温 : 18.1℃(昨年17.7℃ 差異 0.4℃) 最高気温平均 : 23.1℃(昨年22.5℃ 差異0.6℃)

□ 前年差異1,000kwh or 前年増減率10%超過店舗 : なし

□ 前年差異 ▲1,000kwh以下 or 対比10%減削減店舗 : 北部店(▲4,369kwh・-19.7%) ポプラ食堂(▲2,643kwh・-50.9%) 獣医店(-17.5%) 学生寮店(-61.8%) 中央店(▲5,671kwh・-27.8%) 薬学店(-22.5%) 保健学科店(-18.7%) 工学部店(▲3,684kwh・-24.5%) 医学部店(▲2,575kwh・-24.5%) 農学部店(-11.3%) エルムカフェ(-29.5%) 自販機(▲1,259kwh・-27.4%)

北大借用施設店舗

2018年度 夏季7～9月期ガス使用量実績

(単位: m³)

店舗	北大供給								北海道ガス供給							
	前年(2017年)実績	2018年実績	前年同月差異量	前年同月増減率	2015年実績	アクションプラン2016目標値*1	アクションプラン2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率	前年(2017年)実績	2018年実績	前年同月差異量	前年同月増減率	2015年実績	アクションプラン2016目標値*1	アクションプラン2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率
北部店	300	269	-31	-10.3%	317	303	-34	-11.1%	19,507	18,370	-1,137	-5.8%	22,625	21,607	-3,237	-15.0%
医学部店	3,237	2,820	-417	-12.9%	3,076	2,938	-118	-4.0%								
工学部店									5,118	6,023	905	17.7%	6,365	6,079	-56	-0.9%
中央店									8,907	8,827	-80	-0.9%	10,063	9,610	-783	-8.1%
クラーク店									4,272	3,978	-294	-6.9%	5,068	4,840	-862	-17.8%
農学部店									1,131	1,261	130	11.5%	1,264	1,207	54	4.5%
ポブラ店									2,339	1,969	-370	-15.8%	2,837	2,709	-740	-27.3%
合計	1,087	3,089	2,002	184.2%	3,393	3,240	-151	-4.7%	41,274	40,428	-846	-2.0%	48,222	46,052	-5,624	-12.2%

(単位: m³)

店舗	北大+北ガス供給計							
	前年(2017年)実績	2018年実績	前年同月差異量	前年同月増減率	2015年実績	アクションプラン2016目標値*1	アクションプラン2016目標値差異量	アクションプラン2016目標値増減率
北部店	19,807	18,639	-1,168	-5.9%	22,942	21,910	-3,271	-14.9%
医学部店	3,237	2,820	-417	-12.9%	3,076	2,938	-118	-4.0%
工学部店	5,118	6,023	905	17.7%	6,365	6,079	-56	-0.9%
中央店	8,907	8,827	-80	-0.9%	10,063	9,610	-783	-8.1%
クラーク店	4,272	3,978	-294	-6.9%	5,068	4,840	-862	-17.8%
農学部店	1,131	1,261	130	11.5%	1,264	1,207	54	4.5%
ポブラ店	2,339	1,969	-370	-15.8%	2,837	2,709	-740	-27.3%
合計	44,811	43,517	-1,294	-2.9%	51,615	49,292	-5,775	-11.7%

生協会館店	1,934	1,832	-102	-5.3%	1,348	1,287	545	42.3%
-------	-------	-------	------	-------	-------	-------	-----	-------

*1 北海道大学の「アクションプラン2016」では、2015年度エネルギー消費実績値を年度毎に1.5%削減することになっており、2018年度は累計すると2015年度対比4.5%削減となる。それをベースに目標値とした。

平成30年度第1回サステイナブルキャンパス推進員会議

1. 日時：平成30年10月24日（水）10時45分～12時15分
2. 場所：事務局二号館2F 大会議室
3. 次第
 - 1) 開会挨拶：皆川理事
 - 2) サステイナブルキャンパス推進員制度について [資料1]
 - 3) 平成30年度夏季の節電結果報告 [資料2]
 - 4) 省エネルギー対策について [資料3]
 - ・省エネルギー対策の手引き2018
 - ・エネルギー使用量の見える化他
 - 5) 北海道大学「省エネルギー対策の手引き 2018」の活用状況調査および省エネポスター・シールに記載の対策の実施状況調査 [資料4]
 - 6) 実験施設の省エネに関する報告会開催について [資料5]
 - 7) 意見交換

2018年度10月組合員出資金動態表

2018年11月7日

400,499,221 円

当月組合員数 26,517 人

身分		加入	増資	減資	脱退	合計
学生	金額	225,000	15,000		180,000	60,000
	件数	24	1		9	
	在人数					11,337
院生	金額	510,000	5,000		105,000	410,000
	件数	84	1		9	
	在人数					7,664
教職	金額	95,000			131,100	-36,100
	件数	19			10	
	在人数					4,703
生協	金額	20,000			24,600	-4,600
	件数	4			4	
	在人数					700
一般	金額	990,000			73,100	916,900
	件数	198			2	
	在人数					2,113
合計	金額	1,840,000	20,000	0	513,800	1,346,200
	件数	329	2	0	34	
	在人数					26,517

睡眠組合員復活 1名

高額増資者内訳
100,000円以上 0名
高額減資者内訳
100,000円以上 0名

0

職員貸付10月残高	
北大生協	0
計	0

取扱項目	案件	起案者
報告事項 2	学生総合共済__加入・給付状況報告 （ 10 月）	三谷

事故事由				病気		火災共済	
スポーツ事故		ケガ・その他					
野球	8	国内		親不知の抜歯	2	火災	1
ラグビー	7	学内		急性虫垂炎	2	自転車盗難	3
フットサル	6	その他		自然気胸	2		
アメフト	5			右偏平足 右有痛性外脛骨	1		
サッカー	3			顎のかみ合わせの不調	1		
柔道	3			顎変形症	1		
ラクロス	3	小計	7	胃腸炎	1		
スキー	2	自動車（運転中）	1	食物依存性運動誘発性 アナフィラキシー	1		
アクロバット	1	自転車（同乗中）	1	成人アトピー性皮膚炎	1		
応援団	1	自転車（車両単独）	1	精巣捻転	1		
テニス	1			伝染性単核球症	1		
テコンドー	1			軟部腫瘍	1		
バスケットボール	1			甲状腺のガン	1		
バレーボール	1			I g A 腎症	1		
ボート	1			胃のアニサキス症	1		
陸上競技	1			尿路結石症	1		
山岳登山	1			両側慢性副鼻腔炎	1		
剣道	1						
小計	47	小計	3	小計	20	小計	4

● 給付の特徴

【事故】

・台風が原因でケガをしたり、危険な乗車により手術を要する大事故になるケースなど、今月は日常生活におけるケガからスポーツでの事故を含め 57 件ありました。

・意外と共済の存在が知られていないのでは？という声がありました。共済月間や卓上スタンド等を活用し、幅広く宣伝をすることは効果的かもしれませんね。

【病気】

・病気の給付件数が 20 件と最近では多くなっています。トータル件数も 81 件で今年度、一番多かったです。

・急性虫垂炎や、食事が原因となり感染症を引き起こしたという事例がありました。日常生活、疲労、ウイルス、ストレス等様々なことが疑われます。共済金により金銭的な不安を和らげることが出来たかと思えます。

【火災】

・自転車盗難が 3 件ありました。数年前にも同じ方が別の物件で盗難被害に遭われたという履歴がありました。

●加入状況

1. 共済受託手数料は、予算通りの入金になっています。
2. 留学生宿舎への広報配布の成果、住み替えの留学生の増加で火災・学賠の加入が増えました。

給付状況

出力日:2018/11/6

1101北海道大学生生活協同組合

	累計2017年10月～2017年10月		累計2018年10月～2018年10月		
共済事由	件数	金額	件数	金額	
病氣入院	16	880,000	19	1,380,000	1,980,000
病氣手術	7	400,000	12	600,000	
事故入院	8	540,000	13	1,470,000	4,246,000
事故手術	6	300,000	10	550,000	
事故通院・固定具使用	53	2,038,000	65	2,226,000	
後遺障害	0	0	0	0	
死亡	0	0	0	0	
小計（被共済者本人）	65	4,158,000	77	6,226,000	
本人病氣事故計	90	4,158,000	119	6,226,000	
扶養者事故死亡（第1回）	0	0	0	0	
扶養者事故死亡（第2回以降）	0	0	0	0	
父母扶養者死亡	1	200,000	0	0	
小計（父母・扶養者）	1	200,000	0	0	
母扶養者死亡・扶養者事故死亡計	1	200,000	0	0	
火災	0	0	1	42,990	
臨時費用見舞金	0	0	0	0	
借家人賠償	1	29,160	0	0	
盗難（盗難自転車以外）	0	0	0	0	
盗難自転車	1	2,000	3	70,000	
火災（小計）	2	31,160	4	112,990	
火災事故計	2	31,160	4	112,990	
合計	93	4,389,160	123	6,338,990	
遅延損害金（生命）	0	0	0	0	
遅延損害金（火災）	0	0	0	0	

共済事由別給付状況

出力日:2018/10/31

1101 北海道大学生生活協同組合

(1) 病気による入院・手術

本年累計: 103件 前年累計: 100件 前年最終累計: 189件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
感染症	7	7	泌尿器・生殖器系の疾患	6	7
腫瘍(新生物)	1	7	妊娠障害	0	0
免疫・代謝障害	1	0	皮膚・皮下組織の疾患	2	3
血液・造液器の障害	3	0	筋肉・骨格・関節の障害	10	4
精神障害	3	5	先天異常	1	0
急性アルコール中毒	0	1	症状・徴候・診断名不明	4	1
神経・感覚器の障害	6	5	損傷・中毒	3	3
循環器系の疾患	4	3	みなし病気	0	0
呼吸器系の疾患	12	10	その他	0	0
消化器系の疾患	37	47			

(2) 事故による入院・通院・手術

本年累計: 279件 前年累計: 260件 前年最終累計: 484件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 交通事故	20	14	3. スポーツ事故	225	234
自動二輪(運転中)	2	1	ラグビー	25	27
自動二輪(同乗中)	0	0	アメリカンフットボール	17	28
原付(運転中)	0	0	サッカー・フットサル	61	48
自動車(運転中)	0	1	バスケットボール	5	12
自動車(同乗中)	1	4	バレーボール	8	8
自転車運転中	16	8	ハンドボール	1	1
歩行中	1	0	ソフトボール	2	0
車種不明	0	0	バドミントン	2	3
その他(交通事故)	0	0	テニス	9	3
2. 日常生活上の事故	15	31	野球	14	21
海外旅行中の事故	0	1	空手	1	0
留学中の事故	0	0	柔道	3	5
国内旅行中の事故	0	2	拳法	1	0
通学中の事故	3	2	スキー	12	11
野外実習中の事故	0	1	スノーボード	6	7
料理中、食事中的事故	0	2	スケート	0	0
屋内実習中の事故	0	1	体操競技	2	3
実験中、授業中の事故	0	3	その他(スポーツ事故)	56	57
大学祭中の事故	0	0	4. 感染症(一類・二類・三類)	0	0
サークル活動中の事故	0	0	5. その他	0	0
アルバイト中、就業中の事故	1	0			
飲酒がらみの事故	0	0			
暴行、傷害	0	0			
生き物による事故	1	0			
遊び、娯楽、学園祭以外の祭り	0	0			
その他(日常生活上の事故)	10	19			

(3) 後遺障害

本年累計: 0件 前年累計: 0件 前年最終累計: 1件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 交通事故	0	0	飲酒がらみの事故	0	0
自動二輪(運転中)	0	0	暴行、傷害	0	0
自動二輪(同乗中)	0	0	その他(日常生活上の事故)	0	0
原付(運転中)	0	0	3. スポーツ事故	0	0
自動車(運転中)	0	0	ラグビー	0	0
自動車(同乗中)	0	0	柔道	0	0
自転車(運転中)	0	0	レスリング	0	0
歩行中	0	0	スキー	0	0
その他(交通事故)	0	0	スノーボード	0	0
2. 日常生活上の事故	0	0	その他(スポーツ事故)	0	0
海外旅行中の事故	0	0	4. 病気	0	0
留学中の事故	0	0	腫瘍(新生物)	0	0
国内旅行中の事故	0	0	精神障害	0	0
野外実習中の事故	0	0	神経・感覚器の障害	0	0
料理中、食事上の事故	0	0	循環器系の疾患	0	0
屋内実習中の事故	0	0	呼吸器系の疾患	0	0
実験中、授業中の事故	0	0	筋肉・骨格・関節の障害	0	0
大学祭中の事故	0	0	その他の病気	0	0
サークル活動中の事故	0	0	その他(病気)	0	0
アルバイト中、就業中の事故	0	0	5. その他	0	0

(4) 死亡

本年累計: 2件 前年累計: 0件 前年最終累計: 1件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 病気	0	2	歩行中	0	0
感染症	0	0	その他(交通事故)	0	0
腫瘍(新生物)	0	1	3. スポーツ事故	0	0
免疫・代謝障害	0	0	4. 日常生活上の事故	0	0
血液・造液器の障害	0	0	海外旅行中の事故	0	0
精神障害	0	1	留学中の事故	0	0
急性アルコール中毒	0	0	国内旅行中の事故	0	0
神経・感覚器の障害	0	0	通学上の事故	0	0
循環器系の疾患	0	0	野外実習中の事故	0	0
呼吸器系の疾患	0	0	料理中、食事上の事故	0	0
消化器系の疾患	0	0	屋内実習中の事故	0	0
先天異常	0	0	実験中、授業中の事故	0	0
損傷・中毒	0	0	大学祭中の事故	0	0
その他の病気	0	0	サークル活動中の事故	0	0
その他(病気)	0	0	アルバイト中、就業中の事故	0	0
2. 交通事故	0	0	飲酒がらみの事故	0	0
自動二輪(運転中)	0	0	暴行、傷害	0	0
自動二輪(同乗中)	0	0	生き物による事故	0	0
原付(運転中)	0	0	遊び、娯楽、学園祭以外の祭り	0	0
自動車(運転中)	0	0	その他(日常生活上の事故)	0	0
自動車(同乗中)	0	0	5. その他死亡(自殺)	0	0
自転車運転中	0	0	6. その他	0	0

(5) 扶養者事故死亡学業費用

本年累計: 0件 前年累計: 0件 前年最終累計: 0件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 交通事故	0	0	2. スポーツ事故	0	0
自動二輪(運転中)	0	0	3. 日常生活上の事故	0	0
自動二輪(同乗中)	0	0	海外旅行中の事故	0	0
原付(運転中)	0	0	国内旅行中の事故	0	0
自動車(運転中)	0	0	アルバイト中、就業中の事故	0	0
自動車(同乗中)	0	0	飲酒がらみの事故	0	0
自転車(運転中)	0	0	暴行、傷害	0	0
歩行中	0	0	その他(日常生活上の事故)	0	0
その他(交通事故)	0	0	4. その他	0	0

(6) 父母死亡見舞金

本年累計: 7件 前年累計: 6件 前年最終累計: 11件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 病気	6	7	2. 交通事故	0	0
感染症	0	0	自動二輪(運転中)	0	0
腫瘍(新生物)	3	6	自動二輪(同乗中)	0	0
免疫・代謝障害	0	0	原付(運転中)	0	0
血液・造液器の障害	0	0	自動車(運転中)	0	0
精神障害	0	0	自動車(同乗中)	0	0
急性アルコール中毒	0	0	自転車(運転中)	0	0
神経・感覚器の障害	0	0	歩行中	0	0
循環器系の疾患	1	0	その他(交通事故)	0	0
呼吸器系の疾患	0	0	3. スポーツ事故	0	0
消化器系の疾患	2	0	4. 日常生活上の事故	0	0
泌尿器・生殖器系の疾患	0	0	海外旅行中の事故	0	0
皮膚・皮下組織の疾患	0	0	国内旅行中の事故	0	0
筋肉・骨格・関節の障害	0	0	アルバイト中、就業中の事故	0	0
症状・徴候・診断名不明	0	0	飲酒がらみの事故	0	0
損傷・中毒	0	0	暴行、傷害	0	0
その他(病気)	0	1	生き物による事故	0	0
			その他(日常生活上の事故)	0	0
			5. その他	0	0

(7) 火災・借家人賠償

本年累計: 11件 前年累計: 11件 前年最終累計: 18件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
1. 火災	0	3	2. 借家人賠償	11	8
失火	0	1	失火	1	1
凍結による破裂	0	1	空焚き	0	0
給排水設備からの水漏れ	0	0	凍結による破裂	2	4
類焼	0	0	給排水設備からの水漏れ	8	3
放火	0	0	破裂・爆発(凍結以外)	0	0
水漏れ	0	0	その他(借家人賠償)	0	0
落雷	0	0			
爆発	0	0			
その他(火災)	0	1			

(8) 盗難

本年累計: 11件 前年累計: 3件 前年最終累計: 8件

共済事由	前年	本年	共済事由	前年	本年
ピッキング	0	0	強盗	0	0
ドア壊し	0	0	ストーカー	0	0
窓壊し	0	0	駐輪自転車	3	10
未施錠	0	1	その他	0	0

2018年10月給付分 アンケート質問事項まとめ

	(1) 共済金請求 を知ったツール	事故		病気	
		件数	分布	件数	分布
ア	加入書類	17	 37%	3	 21%
イ	生協宣伝物	1	 2%	0	0%
ウ	店舗・窓口	3	 7%	0	0%
エ	生協HP	0	0%	0	0%
オ	家族	9	 20%	8	 57%
カ	友人	14	 30%	1	 7%
キ	大学・学生課	2	 4%	2	 14%
ク	学生委員の宣伝	0	0%	0	0%
ケ	その他	0	0%	0	0%
	合計	46	100%	14	100%

	(2) 請求時ご覧に なったもの	事故		病気	
		件数	分布	件数	分布
ア	契約しおり	18	 43%	4	 31%
イ	請求書案内	18	 43%	4	 31%
ウ	ハンドブック	2	 5%	0	0%
エ	共済HP	4	 10%	5	 38%
	合計	42	100%	13	100%

	(3) 申請のしかたは わかりましたか？	事故		病気	
		件数	分布	件数	分布
ア	良くわかった	15	 38%	5	 38%
イ	だいたいわかった	22	 56%	8	 62%
ウ	わからなかった	2	 5%	0	0%
	合計	39	100%	13	100%

事故(2018年10月 給付分)

学年 給付時	発 生 年 時	学 部	性 別	留 学 生	発 生 日	初 診 日	部 活	ス ポ ー ツ	日 常 生 活	受 業 中	本 人 死 亡	学 賠	交 通 事 故	傷 病 名	負 傷 回 数	給 付 金 額	自 宅 ／ 外	入 院 日 数	手 術 回 数	通 院 日 数	固 定 具 日 数	後 遺 障 害	給 付 額 円	治 療 費 総 額 円	給 付 額－ 治 療 費 総 額 円	掲 載	内 容	たすけあいアンケートのコメント	
2	2	法	男		2018/8/17	2018/8/21			屋内					左足の裏を3針縫合	1	1	自宅			5				10,000			○	友人と外食している時に床に落ちていたガラスの破片を踏んでしまい負傷した。	今回私も自分の家族から聞かなければ知りませんでした。意外と知られていないと思うので利用する、調べると言うことも大切だと思います。
	2				2017/8/21	2017/8/21			屋外					左第二趾基節骨骨折	2	1	外	5		1				52,000				走っていてつまづき骨折した。	2回目請求。
M 1					2018/9/4	2018/9/4			屋内					右足を3針程縫う	1	0	外			6				12,000				台風によりガラスが飛散し負傷した。	
	1				2018/7/3	2018/7/3			屋外					顎を3針縫った	1	0	外			8				16,000				歩行中に転倒し、顎から地面について負傷した。	
3	2	工	男		2018/3/27	2018/3/27			屋外					陰囊から肛門の間の右足側を強打	1	0	外			11				22,000			○	自転車をとめクラーク会館に入ろうとしたところ、歪んでずれていたマンホールに気が付かず片足を落下股を打ち負傷した。	
3	3	経	男		2018/5/7	2018/5/11			屋内					頸部を捻った	1	0	外			36				72,000	63,240	8,760	○	重い油（10kg）くらいのもので持ち上げた時に右肩の肩甲骨の付け根に鋭い痛みが走った。	私の場合、ケガをした部位が足などの移動に支障が出るところではなかったし、医療機関も家から近かったので特に困ったことはありませんでした。／事故防止のために、運動不足の人などはたとえバイト前であっても準備運動をした方が良いでしょう。／仕送りもなくケガをして普段よりバイトも出来なくなった中で、通院しなくてはならぬ金銭的にとてもきつかったので、本当にありがたいです。
4	4	理	女		2018/8/18	2018/8/18			実験中					左手首の火傷	1	0	外			6				12,000	6,000	6,000	○	実験の際、薬品が左手首にかかり2度の火傷をした。	
2	2	医保	男		2018/2/13	2018/2/15							自動車同乗中車面相互	頸椎・右肩関節捻挫	1	0	自宅			9				18,000			○	車に追突され首、腰を痛めた。	
2	2	医保	男		2018/3/7	2018/3/10							自動車運転中車面相互	頸椎・腰椎捻挫	2	1	自宅			9				22,000			○	交差点に進入しすぎて、後退した時負傷した。	ありがとうございます。
D 2	D 2	情報	男		2017/8/9	2017/8/10							自転車運転中車両単独	あごの骨折	1	0	自宅	39	1	15				470,000	435,940	34,060	○	自転車走行中、傘がタイヤに引っかかり転倒し骨折した。	事故の日は昼間に雨が降っていたため、帰宅時に閉じたビニール傘を自転車のハンドルからぶら下げて運転していました。結果、傘が前輪に引っかかり転倒しました。自転車で乗るときは気をつけてください。／入院期間が長くなると出費がかさみます。（私の場合、9日間の入院、手術費込みで約40万）が共済金で何とか補填できそうです。助かりました。ありがとうございます。
	2				2018/1/11	2018/1/12	○	アクロバット						右前十字靱帯損傷	1	1	外	18	1	29				288,000	307,000	-19,000	×	札幌市南区体育館で踏切でつまずいて負傷した。	部屋が乾燥しているので、寝るときにマスクがあるといい。
	1				2018/7/19	2018/7/20	○	アメフト						頸部捻挫、左下腿部打撲	1	0	外			32				64,000				部活をしていて練習中に相手と接触して負傷した。	
2	2	農	男		2018/7/26	2018/8/1	○	アメフト						右足関節捻挫、右足首挫傷	2	4	外			23				46,000	12,100	33,900	◎	練習中にストップ動作の際に負傷した。	
4	4	工	男		2018/04/11	2018/4/12	○	アメフト						右股関節捻挫	1	3	外			16				32,000			○	アメフトの練習中相手と接触し右股関節を捻挫した	
3	3	医医	男		2018/7/1	2018/7/2	○	アメフト						右手関節捻挫、右前腕部挫傷	1	2	外			30				60,000	15,000	45,000	○	アメフトの練習中、相手と接触し手をついてねじり負傷した。	ありがとうございます。
3	3	工	男		2018/8/7	2018/8/7	○	アメフト						腰部の捻挫	1	0	外			18				36,000	7,000	29,000	○	アメフトの練習中に切りかえた時に負傷した。	
3	2	文	男		2016/5/20	2016/5/25	○	応援団						左足第5指骨折	1	0	外	7	1	11	10			152,000	200,000	-48,000	○	部活動の応援団の練習中に高下駄を履いていて不安定になり足をひねった。	大学から家が離れていた為、入院時には付き添いができませんでした。やはり何かとお金のかかることなので、保険に入っていてよかったと心から思いました。
D 2				○	2018/8/5	2018/8/5		サッカー	屋外					ひじを血が出るほど打った。	1	0	外			6	24			30,000				サッカーをしている時、障害物をよけようとして、転倒し負傷した。	
	3				2018/5/29	2018/5/30	○	サッカー						右前下脛腓靱帯損傷	2	3	外			10				20,000				サッカーの練習をしている時、ジャンプの着地時に足をひねって損傷した。	
3	3	薬	男		2018/9/26	2018/9/26	○	サッカー						右鎖骨を骨折	1	0	外	14	1	1				192,000			○	サッカー中転倒して骨折した。	病院によってはスプーン、フォーク等がないので準備したほうが良い。／まさか入院すると思っていたので、お金の心配をしなくて良かったです。普段の運動が重要だと気付かされました。
	1				2017/10/5	2017/10/7	○	柔道						左膝前十字靱帯断裂	2	1	外			11				22,000				乱取り中に相手に技をかけられて、相手のかかたが自分の膝裏に強くぶつかり負傷した。	
2	2	理	男		2018/5/12	2018/5/13	○	柔道						腰を痛めた	2	1	外			8				16,000	12,820	3,180	○	柔道の部活中寝技で抑え込まれて、逃げようとして腰を捻った。	運動する前によくストレッチを行う。／助かりました。ありがとうございます。
3	3	工	男		2018/6/11	2018/6/12	○	柔道						左膝捻挫	1	1	外			36				72,000	61,000	11,000	○	ランニング中、転んで捻り左膝を捻挫した。	ありがとうございます。
	3				2016/2/17	2016/2/17	○	スキー						右足すねの骨折	2	2	外	6		39				138,000			○	スキーの練習中、ボールに右足をとられ転倒し負傷した。	
3	2	経	男		2018/1/12	2018/1/12	○	スキー						お尻の骨が骨折	1	0	外	1						40,000			◎	スキージャンプの練習中、着地に失敗してお尻を強打し負傷した。	

3	3	業男		2018/6/4	2018/6/4	○	テニス										右手首骨折	1	0	外				4	20			28,000	16,253	11,747	○	部活の大会で試合の最中に滑って転倒して左手首を打ちつけた。	とても助かります。
3	2	経男		2017/7/15	2017/7/15	○	テコンドー										右膝内半月板損傷	1	0	外	13	2		67	46			410,000	305,000	105,000	○	練習中にジャンプした時に着地に失敗して負傷した。	
	4			2018/7/4	2018/7/5	○	バスケットボール										右足の踵骨の骨折	1	1	外				5	32			42,000	13,080	28,920	×	バスケットボールの部活中対人練習をしていたところ、相手と接触し、つまききから着地してしまい、足を捻ったバスケットボールの部活中	ありがとうございます。
1	1	水女		2018/6/26	2018/6/27	○	バレーボール										左手親指剥離骨折	1	0	外				2	20			24,000	5,110	18,890	○	バレーボールの部活練習中、スパイクをオーバーハンドレシーブをしてはじいた際に負傷した。	親指をケガするとものがにぎれないので、ベットのボルトのフタを開けたり、卵を割ったりするのに困りました。／打撲だと思ってても骨折していることもあるので早めに病院に行くのがおすすめです。／気をつけていてもケガをすることがあるので、共済に入っておくと安心です。
	1			2018/5/15	2018/5/16	○	フットサル										右前下踝靭帯断裂	2	1	自宅				18				36,000				大学のフットサル活動中、ボールを蹴る際にひねった。	
	2			2018/6/26	2018/6/29	○	フットサル										左足関節を捻った	1	2	外				43				86,000				フットサルをしていてをふみこんで負傷した。	
	2			2018/4/26	2018/4/28	○	フットサル										左足首靭帯断裂（完全断裂）	1	0	外				10				20,000	60,910	-40,910		試合中、相手の選手と接触し転倒し負傷した。	
	2			2018/8/11	2018/8/12	○	フットサル										左足関節捻挫	3	4	外				30				60,000				フットサルをしていて切り返した時に左足首の内側を捻挫した。	
1	1	総理男		2018/5/29	2018/6/3	○	フットサル										右股関節捻挫	1	0	外				15				30,000	47,000	-17,000	○	フットサルの練習をしていて走っていた時、ボールを蹴った際にひねってしまった。	手続きについてわからないことがあったら窓口に相談するのが一番良い。／もうケガをしないよう気をつけてスポーツにとりくみたいですよ。
	4			2018/6/17	2018/6/18	○	フットサル										左足首捻挫	1	2	外				24				48,000	9,000	39,000		走っていた時左足首を捻り負傷した。	
1	1	医保女		2018/5/29	2018/5/29	○	ボート										鼻を骨折	1	0	外				7				14,000	38,280	-24,280	○	部活動中、陸上トレーニングをしている時人とぶつかり鼻を骨折した。	
2	2	水男		2018/6/3	2018/6/4	○	野球										右足首捻挫	1	0	外				5				10,000	9,394	606	○	野球の練習中フライを取りにいてひねった。	
	3			2018/3/29	2018/4/2	○	野球										右肩関節を捻挫	2	4	外				7				14,000	8,000	6,000		練習中をしていてボールを強く投げたときに右肩を捻挫した。	
4	4	経男		2018/6/20	2018/6/21	○	野球										左股関節捻挫	1	3	自宅				16				32,000			○	野球練習中にボールを補給した際に転倒し負傷した。	共済の手続きに関して、事故の確認や準備をしておくとう良い。／有難うございます。
4	4	法男		2018/4/1	2018/4/2	○	野球										右太ももの肉離れ	2	6	外				17				34,000	20,000	14,000	○	野球の練習中にボールを追った際に、部員とぶつかり負傷した。	
	2			2018/6/7	2018/6/8	○	野球										右肘関節捻挫	1	0	外				25				50,000	17,000	33,000		練習中にノックをしていた時、外野から捕手に強く返球した時に痛めた。	
2	2	工男		2018/4/11	2018/4/11	○	野球										右ハムストリング肉離れ	1	0	外				9				18,000	12,000	6,000	○	部活中、スライディングをした際肉離れを起こした。	
2	2	医保男		2018/7/28	2018/7/30	○	野球										鞅丸の白膜が破れた	1	0	外	3	1		3				86,000	65,000	21,000	◎	試合のピッチャーをしていて打たれたボールがライナーで直接股間にあたり負傷した。	携帯電話の充電器、先生、親、関係者の人に連絡を取るために携帯本体だけではなく充電器も必須。／わからないことがあれば、どんどん質問するべき。／すぐに病院に行けたのもあなたたちのおかげです。本日も元気に大学に行くことができました。本当にありがとうございます。
2	2	工男		2018/4/25	2018/4/25	○	野球										右肩関節捻挫	1	0	外				30				60,000	28,000	32,000	○	投球中悪く捻り負傷した。	万が一の事故の時に安心です。
M 1				2018/6/24	2018/6/25	○	ラグビー										左膝、内側側副靭帯の部分断裂	2	6	外				12				12,000				試合をしていて相手にタックルをした際に相手に乗っかられて負傷した。	
2	1	総理男		2018/4/1	2018/4/2	○	ラグビー										頸部捻挫、右肩関節捻挫	1	1	外				7				14,000	11,000	3,000	◎	練習中、相手と接触し転倒し負傷した。	
2	2	総理男		2018/4/1	2018/4/2	○	ラグビー										頸部捻挫、右肩関節捻挫	1	1	外				21				42,000			○	練習中相手と接触し転倒し負傷した。	
1	1	法男		2018/6/23	2018/6/25	○	ラグビー										腰上部の肉離れ	1	0	外				18				36,000			○	部活動のラグビーをしていて、プレー中に人を持ち上げようとし肉離れを起こした。	
2	2	総理男		2018/3/7	2018/3/8	○	ラグビー										首と右肩捻挫	1	1	外				58				116,000			○	練習中に相手と接触して転倒し負傷した。	
4	4	農男		2018/6/17	2018/6/18	○	ラグビー										右大腿部と同下腿部を挫傷	1	4	外				30				60,000			○	ラグビーの練習中に相手と接触して転倒した。	ありがとうございます。
	2			2018/7/16	2018/7/17	○	ラグビー										頸部捻挫、右肩関節捻挫	2	9	外				21				42,000				ラグビーをしていて相手と接触し転倒し負傷した。	
M 2				2015/7/13	2015/7/13	○	ラクロス										左前十字靭帯断裂	2	1	外	17	1						220,000				ラクロスの練習中走っていて止まってターンをした時負傷した。	2回目請求
	2			2017/9/2	2017/9/2	○	ラクロス										左第3、4中手骨骨折	1	0	外	7	1		36	16			208,000				ラクロスの試合中、つきとばされて転倒し負傷した。	
4	4	工男		2018/5/26	2018/5/26	○	ラクロス										左アキレス腱断裂	1	0	外	10	1		9	38			206,000			○	ラクロスの試合中に右足を踏み出した時に負傷した。	
M 1				2018/6/8	2018/6/8	○	陸上競技										左太ももの裏側、肉離れ	1	3	外				7				14,000	-14,000			部活中の幅跳びにて踏切の時に負傷した。	
4	3	理男		2017/10/31	2017/11/8		山岳登山	屋外									左肩脱臼	1	0	外	4	1		60	24			234,000	273,905	-39,905	○	下山中に転倒して左肩を脱臼した。	
	2			2017/9/1	2017/9/1	○	林道										左手の親指の靭帯損傷（捻挫）	1	2	外				4	18			26,000				林道部の大会練中、技を出そうと左手を床についた時に左の親指を捻って負傷した。	

病気(2018年10月給付分)

学年 給付時	学生時 給付年	学部	性別	発生日	初診日	スポーツ	日常生活	交通事故	精神疾患	本人死亡	分類	傷病名	負傷回数 同部位	請求 共済 暦金	自宅 ／ 外	入院 (日)	手術 (回)	給付額 (円)	治療費総額 (円)	給付額-治療費総額 (円)	掲載	内 容	たすけあいアンケートのコメント
	1			2018/3/17	2018/4/17		○				腫瘍（新生物）甲状腺の悪性新生物	甲状腺のガン	1	0	自宅	11	1	160,000					
	1			2016/4/1	2016/8/9		○				泌尿器・生殖器系の疾患	I g A腎症	1	0	外	26	1	310,000					健康診断で血尿たんばく尿が発見された。
2	2	文	男	2018/7/30	2018/7/31		○				呼吸器系の疾患	右自然気胸	1	0	外	12	1	170,000	372,000	-202,000	○	呼吸苦しい、胸痛が起こった。	試験期間中に突然的に発症。疲労と自分の体質が原因。／シャンプー、洗顔剤、爪きり、洗剤、ヒゲのある人はヒゲ剃りを持っていくと良い。
4	3	経	男	2018/2/1	2018/9/12		○				呼吸器系の疾患	自然気胸（左）	1	0	自宅	6	1	110,000	110,000	0	○	自然気胸（左）となる。	朝目が覚めたら既になっていた。（原因不明）
	1			2018/3/23	2018/8/28		○				筋肉・骨格・関節の障害	右偏平足 右有痛性外脛骨	1	0	自宅	9	1	140,000					急に痛みが出てきた。
2	2	医保	女	2017/4/5	2018/7/26		○				消化器系の疾患	親不知抜歯	1	0	外	3		30,000	61,220	-31,220	○	下の親不知が2本が横向きに生えている。	入院して大きな金額がかかることがあるので、共済に入っていて良かったなと思いました。
	3			2017/12/29	2017/12/29		○				消化器系の疾患	過剰歯、親不知抜歯	1	0	外	6		60,000					過剰歯が生えてきた。
3	1	理	女	2016/4/1	2017/2/15		○				消化器系の疾患	顎のかみ合わせの不調	1	0	外	6	1	110,000	98,430	11,570	○	顎のかみ合わせの不調	
	2			2018/7/17	2018/7/17		○				消化器系の疾患	顎変形症	1	0	外	11	1	160,000	307,000	-147,000		矯正歯科に通院し生まれつきの顎変形症を治療する。	
1	1	教	男	2018/8/24	2018/8/25		○				消化器系の疾患	急性虫垂炎	1	0	外	7	1	120,000			○	急性虫垂炎を発症した。	まさかの入院、手術になり、共済に加入していてとても助かりました。すぐにわかりやすく対応していただきありがとうございます。
2	2	獣	女	2018/10/12	2018/10/13		○				消化器系の疾患	急性虫垂炎	1	0	自宅	6		60,000	76,000	-16,000	○	発熱、腹痛から急性虫垂炎となる。	試験期間中でした。／ありがとうございます。
2	2	医医	男	2018/7/14	2018/7/14		○				消化器系の疾患	胃腸炎	1	0	自宅	5		50,000	41,100	8,900	○	胃腸炎の症状	突然、原因不明／説明はとてもわかりました。感謝致します。
	2			2018/9/2	2018/9/5		○				感染症	伝染性単核球症	1	0	外	4		40,000					のどの痛み、発熱があった。
	3			2018/8/24	2018/8/25		○				感染症	胃のアニサキス症	1	0	外		1	50,000			×	2018/08/24に胃痛あり、アニサキス症となる。	帰省中、お寿司を食べに行き、生サバ、生サンマ、生イワシなどを食べて次の日の朝発症した。／寿司はしっかりかんで食べましょう。
3	3	法	女	2018/8/29	2018/8/29		○				損傷・中毒 分類不能の有害作用	食物依存性運動誘発性アナフィラキシー	1	0	外	2		20,000			○	呼吸困難、発疹が発生した。	部活の合宿中、朝食を食べた後にランニングをして、直後に全身に発疹が出来て息が苦しくなった。
	1			2018/4/1	2018/7/25		○				皮膚・皮下組織の障害 皮膚および皮下組織の障害	成人アトピー性皮膚炎	1	0	外	6		60,000	84,963	-24,963	×	アレルギーが悪化し内臓への影響の疑いが出た。	4月から一人暮らしをするようになり、新しい環境にストレスを感じて、全身にひどい湿疹が出た。
	1			2018/7/31	2018/7/31		○				泌尿器・生殖器系の疾患	精巣捻転	1	0	自宅	3	1	80,000					精巣捻転が発症した。
	1			2016/2/1	2017/10/30		○				筋肉・骨格・関節の障害	軟部腫瘍	1	0	外	3	1	80,000	88,000	-8,000	×	左手親指にしこりがあり痛む	気付いたら、原因不明のしこりが出来ていた。
3	3	農	男	2018/9/27	2018/9/27		○				泌尿器・生殖器系の疾患	尿路結石症	1	0	外	5		50,000	75,000	-25,000	○	腹痛を発症した。	夏休み終了時、突然急激な激痛に襲われた。／いきなり病院で入院する事になった為、暇つぶしの道具も何も持って行けず眠だった。／自分が入院すると思っていなかった。電話一本ですぐに請求できて便利でした。
	1			2017/3/10	2018/9/4		○				呼吸器系の疾患	両側慢性副鼻腔炎・鼻中隔湾曲症	1	0	外	7	1	120,000			×	飲み薬で改善せず手術に至る	不便を感じることはなかったけど、手術の後、2～3日間は想像以上に体がしんどかったです。そんな時、そばにいてくれた家族や友達が存在がとてもありがたかったです。（お見舞いやメールなど元気が出て嬉しかった。）／共済に「感謝」しています。

火災(2018年10月給付分)

学年 給付年	学生時 給付年	学部	性別	発生日	事由	給付 共済 暦金	火災共済 給付金 (円)	学生賠償責任保険 支払額 (円)	給付・支払 総額 (円)	掲載	発生場所	内 容	全国の皆さんへコメント
	M2			2018/9/4	台風・風水害 台風・風水害	0	42,990		42,990		居室	2018年9月4日22時頃。台風の大雨により床から浸水した為、カーペット（2枚）、こたつ布団、衣類が水濡れ汚損。	
	3			2018/4/23	駐輪自転車 自転車のみ	0	25,000		25,000		駐輪場	夜、建物に併設されている駐輪場に施錠して駐輪、朝よるとなくなっていた。	
	4			2018/10/01	駐輪自転車 自転車のみ	1	20,000		20,000		駐輪場	帰省先から帰宅し、借りている住居の併設駐輪場を確認した際、施錠して駐輪していた軽快自転車が見当たらず、盗難にあったことが判明した。帰省前の8月10日時点では平常通り駐輪されていた。	駐輪場自体は施錠されていなかった。／普段の移動手段でほぼ徒歩しかなくなり疲れた。／買い替えるのに非常に役立ったためとても感謝しています。／
	4			2018/7/2	駐輪自転車 自転車のみ	1	25,000		25,000		駐輪場	朝、大学へ行くことしたら専用駐輪場に施錠保管していた原動機の付いていない通常の自転車が盗まれていた。	

会員別加入状況表
対象年月日2018年10月31日

1101 北海道大学生生活協同組合

保有契約件数(短期共済)

卒業予定年	AF	A	NA	MF	M	NM	生命中計	KW	火災中計	合計
2018年	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
2019年	2636	3	8	0	0	19	2666	2738	2738	5404
2020年	2682	2	7	0	0	16	2707	2678	2678	5385
2021年	1901	1	2	0	0	4	1908	1653	1653	3561
2022年	1690	1	3	0	0	2	1696	1544	1544	3240
2023年	127	0	0	0	0	0	127	104	104	231
2024年	104	0	0	0	0	0	104	93	93	197
2025年以降	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	9140	7	20	0	0	42	9209	8810	8810	18019
前月差異	2	0	1	0	0	1	4	36	36	40

保有契約件数(保険商品)

契約残年数	11H	14H	16H	学賠中計	12W	14W	16W	扶保中計	合計
1	120	1677	1590	3387	46	673	628	1347	4734
2	0	143	3167	3310	0	61	1234	1295	4605
3	0	128	1999	2127	0	46	805	851	2978
4	0	0	1926	1926	0	0	782	782	2708
5	0	0	138	138	0	0	59	59	197
6	0	0	120	120	0	0	53	53	173
合計	120	1948	8940	11008	46	780	3561	4387	15395
前月差異	0	-5	45	40	0	-1	1	0	40

取扱項目	案件	起案者
報告事項 3	18 年度決算見通しについての報告	岸本

◆北大生協の経営状況、課題認識について

2018 年は『今こそ大学の変化をチャンスと捉え、組合員参加に拘った取り組みへの変化を目指そう。』という基本テーマで進めてきました。学生の生活を常に考え、学内構成員の要望や期待に応えること、豊かな大学生活の実現のサポートすること、組合員により寄り添った取り組みや活動を旺盛に実行することなど、全職員が常に考え生協ファンの拡大を目指して進めてきました。しかし、前述の学内情勢でも触れたとおり、厳しい状況が続いています。

10 月までの状況では、**総供給高では 29 億 5,012 万円（予算差▲1 億 1,431 万円、前年差▲1 億 3,996 万円、供給剰余金は予算比▲5,577 万円、前年比▲4,475 万円）で進行**しています。

その他事業収入では、予算比▲348 万円で行進、新学期のネット事業の収入が大きく後退し、マンション管理の収入は増えていますが、ルームガイドの仲介手数料は予算に届いていません。

事業経費では**人件費が予算比▲467 万円・前年比+562 万円**で、職員給与が賃金改善と残業手当増で予算比+245 万円、定時職員給与は賃金改定がありましたが人員確保が困難な事などもあり予算比▲716 万円・前年比+260 万円、法定福利費+203 万円となっています。賞与引当金は連帯より 250 万円の援助を受けています。

物件費は予算比▲1,315 万円、前年比+1,372 万円で行進中です。消耗品費▲430 万円、広報費▲18 万円（新学期広報費を前年度費用計上、前年比+384 万円）、車両運搬費▲174 万円（前年+70 万円）、水光熱費▲104 万円、通信交通費▲188 万円、施設維持管理費▲175 万円：設備の修理入替ができていません。委託料+403 万円：システム改修・留学生寮管理業務委託料など見込みを大きく上回っています。事業経費全体では予算比▲1,783 万円、前年比+1,934 万円となっています。事業外収支を加えた**経常剰余金は 2,059 万円で予算比▲4,062 万円・前年比▲4,442 万円**で行進中です。

年間予測では、供給予算 43 億 8,872 万円に対し、見通し 42 億 8,936 万円と予算差▲9,936 万円と若干改善の予測をしています。経常剰余は、今後 11 月～2 月までは各費用が剰余を上回る構造になっていることから、計画通り執行できたとしても**2018 年度の最終予算+220 万円に対し、▲3,850 万円前後となる**ことになります。

9 月に発生した台風や北海道胆振東部地震での食材廃棄ロスが約 260 万円に加え、閉店期間やその後の来店者減少、購買商品の廃棄ロス、旅行供給の申込キャンセル等による供給減少など、**震災の剰余への影響は▲1,500～▲1,600 万円**で、それらを除いて**実質的な 10 月までの計画差異は▲2,400～▲2,500 万円**とみています。11 月～2 月でこの差異を改善することは容易ではありません。人件費も節約となっていますが、道内最低賃金改定を加味した上で、欠員を残業などでカバーしていただいたの数値です。欠員が解消されれば人件費をオーバーすることもありますし、パート職員の配偶者控除に関わる 103 万円問題からシフトや人員体制を見直す必要が出てくるかもしれません。物件費についても現状では経営状況から設備の入替についても営業に影響の出るものを優先的にさせていただき、最低限で抑えてきています。

全体の課題としてはこの実質的な差異について供給対策、利用客数対策などおこないます。月次予算の変動予測をしっかりおこない、下期課題の確認、職場全体での課題の共有、そして一体となって予算執行をやりきることで、震災の影響分を除いて、最終的に予算に近づけたいと考えています。

◆北大生協の経営状況、課題認識について

2018 年は『今こそ大学の変化をチャンスと捉え、組合員参加に拘った取り組みへの変化を目指そう。』という基本テーマで進めてきました。設立当時の合言葉でもあった「学ぶことは食べることから」、ノートはなく、住居・食事のままならない状況のもとで、食べ物と書籍を確保して学生さんと教職員の皆さんに物資を提供するとした目的に立ち帰り、組合員の生活や期待「コト」にこたえる商品・サービスを提供・実現することが、組合員に支持され、事業の成長につながります。学生の生活を常に考え、学内構成員の要望や期待に応えること、豊かな大学生活の実現のサポートすること、組合員により寄り添った取り組みや活動を旺盛に実行することなど、全職員が常に考え生協ファンの拡大を目指して進めてきました。

主な部門の特徴として

供給高は 10 月末段階での累計数値で 29 億 5,012 万円、予算差▲1 億 1,430 万円、前年差▲1 億 3,996 万円となっています。予算割れの要因は、新学期事業の計画未達成、キャリア事業（公務員講座）での計画未達成の他、セイコーマート出店や北海道胆振東部地震などの影響による客数減少が続いたことで、計画よりも大きく差異が出ています。

＜新学期事業＞

今期より住まい事前予約を 2 月 1 日にスタートし、前期受験時の取組みと合わせて昨年以上の予約数を確保することができました。しかし来店されない方への生活用品対策まで結び付けることが出来なかった事もあり、対面接客機会が減少、また昨年に比べて家具家電付の学生会館増に伴い、一人あたり購入セット単価も下がり計画未達成（実績 42,017 千円）です。新学期 PC は予定通り Windows パソコンの在庫増により売り伸ばしましたが、Mac が不調で在庫も残ってしまい目標値の 850 台には届かず、▲50 台の実績 800 台に留まり計画差異が出ています。共済については大学の学研災を業務受託し、保険業務についての窓口を生協に一本化する事で共済件数の増を目指すという大きな変化が伴う新学期でしたが、予想以上に学研災の業務内容が困難であり、共済推進対策まで繋げることができず、目標件数はマイナスとなりました。

＜購買事業＞

供給高 15 億 3,120 万円（予算差▲1,588 万円）、供給剰余 2 億 4,935 万円（予算差▲1,475 万円）
自動車学校は 2018 年度も昨年同様に数値目標 1,400 件とし、供給 4 億 2,600 万で計画しました。9 月は地震や台風の影響もあり▲1,000 万円程計画と差異がありましたが、10 月に入ってから復調の傾向で、キャンペーンもあり年度計画通りでいけると想定しています。01 分類はさらに私費利用にウェイトと置いた棚構成に向け改廃など進めてきましたが、計画までは届かず、下期以降も棚点検など回転の悪い商品のカットを継続課題としています。02、03 分類は予算比プラスで推移中です。07 分類は棚提案に基づいた商品の改廃、08 分類はチャンスロス防止に努め、09 分類はポイント増・単価増による供給増で進んでいましたが、様々な要因（セコマ・台風や地震による災害等）により 8 月以降、厳しい状況が続いており、下期以降は客数対策に焦点を絞り、組声実現企画や他部門連携企画などを旺盛に行い、利用客数増加を目指します。

＜書籍事業＞

供給高 3 億 2,471 万円（予算差▲2,301 万円）、供給剰余 4,304 万円（予算差▲478 万円）
予算差の主な要因は北部・クークでの新学期商材と教科書の落としによるものです。北部は医学部生向け電子書籍提案で▲359 万円・教科書特設分の▲820 万円、クークは理系専門書・教科書の購入不振で▲361 万円が主な要因です。

客数は 3 店舗ともマイナスです。北部は 5-6 月の利用減、クークは 4 月の教科書不振、6 月の利用減、9 月の地

震による減少が主な落としの要因です。しかし 7 月はバンドルセールで客数が増え、店全体の利用増にも繋がりました。下期以降は、日々の利用を増やすことが最重要課題としています。

外売はセールの交替はあったものの、セールの日々の営業努力が供給に結びついてきています。また 3 月の校費の駆け込み需要による予算超過達成もあり、累計では前年比プラスで進行しています。

<食堂事業>

供給高 6 億 8,279 万円（予算差 ▲3,800 万円）、供給剰余 3 億 4,011 万円（予算差 ▲1,848 万円）
今年は七大会主校が北海道大学で、各部活の七大会懇親会・弁当等の受注もあり 8 月まででは昨年のピアガーデン供給分の売上減少分もカバーして進行していました。分類別では、丼、コンパが大きく伸長。一方、主菜、別菜、主食を大きく落とし、カフェテリアが売れていないが、副菜は伸ばしています。今年度からスタートしたポイント 10 倍の効果、ミールホルダーの増等によるものかと思います。汁もリニューアルされたとん汁の売れ行きが好調で伸長しています。7 月のセイコーマートオープンによる影響は食堂にはさほどないものの、9 月の台風被害や北海道胆振東部地震による閉店と食材廃棄による利益の損失が全体の損益にも響いています。

下期は購買部同様、他部門連携企画や連合企画と併用し、10 月に実施した「さんま企画」のように独自仕入による魚食材提供、職員創作メニューなどを旺盛に行い利用客数増加を目指し、供給対策を進めます。

<キャリア事業>

供給高 1 億 705 万円（予算差 ▲1,511 万円）、供給剰余 3,334 万円（予算差 ▲1,428 万円）。
公務員講座の受講申し込み計画でほぼ昨年実績の 200 件を計画としていましたが、全国的な民間への就活傾向の中、さらには人員減からの情宣・窓口対応の不足等も影響し計画差 ▲62 件の 138 件に留まり大きくマイナスとなりました。年間計画損益の整合性では物件費（公務員講座のテキスト代<5 万円>を計画未）の計画漏れなど剰余率の設定に齟齬があり、全体の損益に大きく影響をおよぼしました。しかし件数減に伴う会場借用費（賃借費）を有償施設での借用ではなく、生協会館多目的ホールなどの無償施設を使用し費用の削減を行うなどして予算乖離を少なくさせていくことなどの対策を進めています。

<サービス事業>

印刷事業は供給高 9,885 万円（予算差 ▲274 万円）。昨年秋よりセールス ▲1 名の減員で運営し、主要分類である 17 分類・20 分類の供給が好調に推移し、卒入学アルバムの取組もほぼ計画通り進行しています。供給剰余は見積り合わせでの低利益設定もあり減少しています。人件費、物件費は計画通り（オンデマンド機の更新の未請求）に推移、年間計画はほぼ予算通りの見通しでいます。

<ルームガイド部門（ルームガイド・住居管理・共済センター）>

その他事業収入 1 億 8,459 万円（予算差 +20 万円）です。新入生センターへの来場者予約を今期より開始しました。前期合格者はほとんどの来場者が予約をして来場し、待たせすることなく案内ができアドバイザーの効率的な運営につながり労務改善につなげることができました。後期合格者は予約なしでの来場が多く、後期合格者への広報宣伝に課題を残しました。後期受験生に対する合格前予約は、予約可能物件が少なかったことはありつつも、受験に付き添う保護者が少なかったこともあり、用意した物件はほぼ全室予約。受験生、学生会館オーナーからも継続した取組みに期待が寄せられています。前期の傾向とは違い、後期の保護者の付き添いは 100 名前後と少なく推移し、後期対応の事前予約は来場しない受験生をターゲット層にすべきと考え次年度対策としています。また住まい事業を中心にした関連新学期事業の組み立てを進めます。

管理業務では留学生宿舍の全棟管理は 4 月から開始（計画では 5 月から）、3 年で 1 億円を超える大型契約ですが、大学側も委託業務の範囲を明確に決めきれない事柄が多く、運営担当のところでは苦慮しています。また費用も想定外のものが発生しており下期でしっかり整理し、次年度以降の運営計画をスムーズに進めていけるよう進めま

す。入構証業務は1年契約で引き続き受託、業務内容に大きな変更はありませんが、若干の作業変更（受付作業軽減）があり手数料も少額だけ減額となりました。繁忙期に臨時に雇っているアルバイトを減らす等して費用を節減し計画に近づけます。また次年度に向けエネコープと連携でLPガス事業化を進めており、新規事業化に向け資格保持者の準備も進めています。

＜旅行事業＞

供給高 1 億 9,514 万円（予算差▲1,194 万円）・供給剰余 1,324 万円（予算差▲106 万円）。震災の影響でキャンセルもありましたが、春の旅行の申し込みは早めに動いているようです。供給にはなっていませんが、メルボルン体験企画にキャリアと共に取り組むなど、体験・研修企画の利用を強化しています。経費を圧縮し、経常剰余は予算を達成しています。

受験宿泊事業は、供給高 1,037 万円(予算差▲763 万円)、供給剰余が 395 万円(予算差▲109 万円)前期利用分を昨年度にほぼ計上し、後期利用分が減少したことによります。今新学期分は受付を開始しましたが、低価格のものにのみ利用が集中しており、厳しい状況です。

取扱項目	案件	起案者
報告事項 4	新学期活動報告_2019 年度のミールカードプランについて	小助川
要旨	2019 年度のミールカードのプランを以下のとおり計画します。	

2019 年度のミールカードのプランを以下のとおり計画します。

● 政策ポイント

- 1) 学生会館を中心に 500 円ミールプランを案内し、客数増加を狙います。
- 2) それぞれの生活スタイルごとの、ミールプランの提案で加入率のアップ。

● プラン内容

【利用期間】2019 年 4 月 1 日（月）～2020 年 3 月 31 日（火）

ただし日曜祝日および年末年始等の食堂閉店期間は除きます。

自然災害による食堂閉店時はミールカードの利用を停止することがあります。

【利用店舗】水産食堂を除く食堂各店舗

北部食堂・工学部食堂・中央食堂・クラーク食堂・
農学部食堂・医学部食堂・レストランポプラ

【プラン】4 月開始の金額（案）

- 一日 1,200 円コース

申込金額 **195,000 円**（2018 年度 1,200 円：195,000 円）

※163 日以上利用でお得になります。北部食堂の年間営業日数 288 日で毎日利用すると **年間
では最大 150,600 円** もお得です！！

- 一日 900 円コース

申込金額 **158,000 円**（2018 年度 900 円：158,000 円）

※176 日以上利用でお得になります。北部食堂の年間営業日数 288 日で毎日利用すると **年間
では最大 101,200 円** もお得です！！

- 一日 500 円コース

申込金額 **99,000 円**（2018 年度 500 円：99,000 円）

※198 日以上利用でお得になります。北部食堂の年間営業日数 288 日で毎日利用すると **年間
では最大 45,000 円** もお得です！！

※ 年間の講義日数は、159 日（前期 78 日+後期 81 日）+集中講義です。（目安です）

<土曜日の利用を 500 円定額制とします>

・2018 年度同様、全コース 500 円定額制とします。

【途中開始】

	4 月開始	5 月開始	6 月開始	7 月開始
1200 円コース	195,000 円	183,000 円	171,000 円	159,000 円
900 円コース	158,000 円	149,000 円	140,000 円	131,000 円
500 円コース	99,000 円	94,000 円	89,000 円	84,000 円

※ 一ヶ月遅くなると 10 日分減額（従来どおり）

【ミールカード申込期間】

2019 年 2 月（中旬予定）～2019 年 6 月 29 日（土）

※ 従来どおり コース変更および解約も 6 月末まで受付します。

【継続申込特典】別紙参照

- 早期申込継続利用者向けチャージバックキャンペーンを行います。

早期申込期間中（2019 年 2 月から 2019 年 3 月末）に継続申込をした方には下記金額を IC チャージ致します。

- ・ 1,200 円コース 継続申込 = 16,000 円 14 日分
- ・ 900 円コース 継続申込 = 10,000 円 12 日分
- ・ 500 円コース 継続申込 = 5,000 円 10 日分

※ 各コース IC チャージ分は 10 日分プラス 1200 円・900 円コースは増額。（当月分+aがサービス）

- 2019 年 4 月 1 日から 2019 年 6 月 30 日までに継続申込された方に下記金額を IC チャージ致します。

- ・ 1,200 円コース 継続申込 = 8,400 円 7 日分
- ・ 900 円コース 継続申込 = 5,400 円 6 日分
- ・ 500 円コース 継続申込 = 2,500 円 5 日分

※ 各コース IC チャージ分は 5 日分プラス 1200 円・900 円コースは増額。（当月分+aがサービス）

※ 6 月末までに解約の場合は、チャージバックを行いません。

（チャージバックは、7 月 1 日付けで利用者が確定してから行います。）

● 2019 年度新入生ミールカード強化ポイント

- ・新入生ミールカード案内（パンフレット）を総合パンフレット掲載から別冊に変更しミールカードの認知を拡大できるようにします。
- ・宣伝を強化し、新入生、在校生、自宅生、自宅外生と様々な生活スタイルの方にそれぞれのおすすめプランの提案をし、食事面でのサポートをします。
- 学生会館入居者・自宅生には昼食利用として 500 円コースの提案を強めます。
- 一人暮らしマンション入居者には朝昼・夜の 2 食利用として 900 円コースを強めます。
- 一人暮らしで朝・昼・夜の 3 食利用の方や部活、サークルでバランスの良い食事を考えている方には 1,200 円コースを強めます。
- ・定番メニュー、季節メニューの他、北大独自企画を行い常に目新しさを感じさせるメニュー提供を行います。

- ・新学術アドバイザーのミールカード学習会は食堂部が担当し、昨年は 1 回のミールカード学習会でしたが 2019 年度は 5 回の学習会に変更し、しっかり落とし込み新入生のミールカード提案を強化します。
- ・受験時保護者説明会や自宅生保護者説明会でもミールカードの説明に時間を取り、親御様にもしっかりミールカードの特徴を説明します。部屋探しと同様にその場でミールカード申込仮予約も行います。
- ・北部食堂では 2019 年度よりミールカード専用レジを設置します。（カード支払いの強化。IC 含む）
- ・2019 年度より、定期的に 500 円以上の定食、丼などの商品を端数を切り捨て 500 円のミール対応定食も検討します。

●内製弁当について

2019 年度より現在一部購買店で販売している内製弁当をミールカード対象に変更いたします。

●ミールカード特典について（案）

2018 年度より継続しミールカード特典（ミールイベント）を開催します。

企画内容によって変動はありますが 10 月現在で 3 割の利用がありました。ミール利用者への還元を 5 割以上利用してもらえる企画を 2019 年度は提案します。（ミールカード利用者以外の組合員にも宣伝が出来たと考えていますので次年度ミールカード申込に繋がることを期待したいと思います。）

必要経費は試算上 1,300 千円（食堂部での経費負担）

4 月：ライス 20 円引き：34%の利用

ほうれん草胡麻和え 10 円引き：10%の利用

5 月：別菜 20 円引き：27%の利用

6 月：ほうれん草胡麻和え、豚汁、コロッケ無料：70%の利用

7 月：ケーキ 20 円引き：34%の利用

10 月：ケーキ半額、豚汁半額：37%の利用

●目標数値

ミールカード利用者人数+160 名の 1,506 名を計画します。（2018 年実績 1,346 名）

（このうち新入生名を計画：781 名）

※2019 年度は学生会館申込者に 500 円コースを提案し 160 名増やします。

2019年供給目標

合計

コース	会員数		予想構成比	販売価格	供給
¥1,200	54	人	3%	¥195,000	¥10,530,000
¥900	345	人	24%	¥140,000	¥48,300,000
¥500	1107	人	73%	¥99,000	¥109,593,000
	1506	人	100%	合計前受け金	¥168,423,000 (2018年度: 1,346名)

新入生

コース	会員数		予想構成比	販売価格	供給
¥1,200	18	人	2%	¥195,000	¥3,510,000
¥900	163	人	21%	¥140,000	¥22,820,000
¥500	600	人	77%	¥99,000	¥59,400,000
	781	人	100%	合計前受け金	¥85,730,000 (2018年度: 621名)

在校生新規

コース	会員数		予想構成比	販売価格	供給
¥1,200	8	人	8%	¥195,000	¥1,560,000
¥900	24	人	25%	¥140,000	¥3,360,000
¥500	64	人	67%	¥99,000	¥6,336,000
	96	人	100%	合計前受け金	¥11,256,000 (2018年度: 96名)

継続

コース	会員数		予想構成比	販売価格	供給
¥1,200	28	人	4%	¥195,000	¥5,460,000
¥900	158	人	25%	¥140,000	¥22,120,000
¥500	443	人	71%	¥99,000	¥43,857,000
	629	人	100%	合計前受け金	¥71,437,000 (2018年度: 629名)

取扱項目	案件	起案者
報告事項 4	新学期活動報告_パソコン・リビング等の物販関係	鏡
要旨	新学期 PC 等の EC サイト商品の発注数についての報告	

●初期目標数値と発注計画数

	14	15	16	17	18	19 目標	19 発注
PC	644	624	783	797	800	1,040	900
講習会	467	502	511	560	519	650	MAX
プリンタ	451	484	476	507	474	620	400 (+47)
電子辞書	741	605	605	438	738	750	590
光 (WiFi)	393	368	267	245	148		200

●PC 選定について

(1) 選定機種

Microsoft SurfacePro6 (プラチナ) corei5 / メモリ 8GB / SSD128GB	¥154,440
富士通 UH (白) corei7 / メモリ 8GB / SSD256GB	¥153,800

メインは SurfacePro6 であり、補完機種として富士通を用意します。

(2) 機種選定理由

昨年、富士通 760 台と Mac40 台で 800 台の販売をしました。これまでの 4 年間で保証する堅牢性やコンテンツなどの優位性を売りにしていた。今年は、Microsoft の OneNote などを活用しながら、大学生活の中での使い方提案などをメインに打ち出していく、ということを掲げるのであれば親和性の高い Surface を選択することになるかと思います。

(3) 計画台数の根拠

今年は、シェア率 40%を目指す観点から、1040 台の初期目標が提示されて、現場での検討を重ねてきました。昨年実績 800 台を Surface に置き換えること自体は、ハードルは高くない。更なる上積みができるかどうかが問題となると思われます。

そのため、富士通もセカンドプランとすることにしました。実質的な 1 機種提案ですが、北大生の保護者には、パソコンに関する知識が豊富な方々もいらっしゃるの、就職のことを考えて 2in1 の機種を好まない層もいることが想定されます。その層には、Surface 1 機種では機会ロスを発生させることになってしまいます。

1,000 台を目指すためには、すべての新入生のニーズを網羅できるように、従来のクラムシェル型の用意が必要だと思います。たとえ、Surface のように商品力があっても、未だ達成したことのない、1,000 台を目指すには、北大のような大規模会員ではリスクが大きい。

次に、現時点での計画数を 900 台にした理由です。最初から 1,000 台発注を行うと、在庫リスクが大きくなります。Surface の在庫を余したときには、他生協からの引き合いが少ないことが予想されること、校費での潰しが効かないことがリスクとして挙げられます。

そのため、最初から大きく発注することは得策ではないと考えています。まずは現場としては、900 台を売り切ることを目標にします。

(4) 販売強化策

+ 100 台の対策は、昨年の取り組みに更なる負荷が必要です。

- ①受験時予約の強化・・・ブースの設置と事前予約への誘導、受験時相談会への誘導パンフの作成
- ②入学準備カタログの PC ページ割りは、Surface のページを増やす。
- ③アドバイザーの指導については、Surface を多く売るという認識で今年は指導を勧める。
- ④保護者説明会での PC の説明も Surface のみの紹介とし、動画の作成や、実際の北大生の活用方法などを紹介する。
- ⑤新学期センターの展示ブースも、今年は新生活用品のブースを狭くする代わりに、PC のスペースを広げ、Surface を全面的に押し出す。

(5) 価格設定

本体（ペン+キーボードカバー）	154,440 円
プリンター	9,980 円
合計	164,420 円
講習会	23,000 円

●プリンタ

Brother	¥9,980	2017 年度同様モデル
EPSON	¥29,800	エコタンク

・発注数

初期発注 11/21 〆

Brother 400 台 エプソン 100～200 台

※Brother は 11/14（水）の商談にて、採用かどうか、確定発注数を確認

※Brother の昨年分残台数 47 台

※エプソンは計画台数の報告は不要、あくまで見込み台数。エコタンクも PC セット販売のみであり、単体の価格の掲示は不可なので、パンフや EC サイトでの打ち出し方の工夫が必要と考えています。

●電子辞書

電子辞書は、文系 140 台、理系 420 台、医学モデル 30 台の 3 機種を採用をします。

医学用 iPad の販売を見合わせるため、医学モデルを用意します。

・コンテンツカードについてはカシオと交渉を重ねる。

取扱項目	案件	起案者
報告事項 5	人事・総務、理事会室、大学関係報告	岸本

1. 人事・総務関係

(1) インフルエンザ予防接種の案内・・・100 名枠でほぼ 100%

(2) ライフプランセミナーの案内

2. 理事会室関連

(1) 学生生活実態調査の実施報告

先日 10 月 30 日まで web にて実施しておりました、

回答数 349 件/1000 件（回収率 34.9%）※昨年回収率 36.0%

今年より完全 web 回答に移行しての実施でした。

11 月末に回答内容がまとまる予定ですので、またご報告させていただきます。

(2) 北海道胆振東部地震 支援募金の件

3. 業務関連報告

(1) 北学位記ホルダーも大学グッズのロイヤリティ 3%対象になります。

この間、大学グッズについては産学連携本部が窓口となり、北海道大学や北大という表記を商標登録し、大学グッズの制作などする場合は 3%の使用料を支払うという運用になっています。現在の北大グッズの大学グッズの大半は(株)エルムプロジェクト経由で仕入れ、出荷に対し、四半期ごとに使用報告書を作成し、それに基づき請求がされ年間では 100 万円程度の大学名使用料を支払っています。

今回指摘されたのは生協で販売している学位記ホルダーについても北大名を使用し、販売していることから他の大学グッズ同様に 11 月以降の販売に関してロイヤリティーの対象となりました。

(2) 電子マネープレミアムキャンペーン実施報告

4. 大学生協連・北海道ブロック・他団体関係

(1) 新・全国大学生協事業連合発足 11/1

(2) 北海道ブロック大会 2019

日時：12 月 15（土）～16（日）

場所：札幌学院大学 G 館 8 階

参加者： 会員生協専務理事・支部長・職員(パート・定時職員等含む)組織委員（学生・院生・留学生・教職員）その他専務理事が認めた者

取扱項目	案件	起案者
報告事項	第145回 衛生委員会報告	
要旨	日時:2018年10月25日(木)15:00-16:30 場所:医学部購買・食堂 歯学部購買 総括安全衛生管理者:岸本敬一専務理事、産業医:福地保馬先生 衛生委員:佐藤宏美、出野暢一、百石一也、本間博昭 (オブザーバー)鏡秀隆、吉田正美、堀川店長 職場巡回:医学部購買・食堂 歯学部購買 次回開催:11月29日(木)北部予定	

1. 労働時間について

(1)北大生協：正規職員とシニア職員の残業実態を区分して勤務実態を共有した

＜正規＞

◆10月、週平均労働時間は、横ばい、月平均残業時間と45時間超の項目で減少。深夜残業5日以上0人から1人に。

◆45時間超4名の内訳は、食堂1名。

＜シニア＞

◆昨年9月より調査開始。8時間を超える残業時間はほぼ発生していない。

◆週平均労働時間は、微減。8時間超の残業時間は、微増。

(2)事業連合：正規職員とシニア職員の残業実態を区分して勤務実態を共有した

＜正規＞

◆10月は週平均労働時間、月平均残業時間その他の項目で減少。

◆45時間超3名の内訳は、事業連合総務1名、酪農1名、北星1名。

＜シニア＞

◆昨年9月より調査開始。8時間を超える残業時間はほぼ発生していない。

◆週平均労働時間は、減少。

2. 労災の発生 1件

	発生日	部署	発生事由	入通院日数	その後	対処すべき事項
1	10/11 (木)	クラD	コンベクションオープンで両腕火傷			設置場所が、通路にあり 後ろを通る人に配慮した ことと急いでいたため。

3. 休日の振替に関する措置について

＜休日出勤と振替休日＞2018/6/10～2018/10/28（8名が未取得）

4. Web de ウォークラリー

2018 秋 実施中！！北大生協5名、事業連合4名

5. ライフプランセミナー（フレンドリー職員向け）を開催した

10月22日（水）10時30分～12時（5名）、15時30分～17時（11名）



6. 健診結果報告書に産業医コメント記載分を随時個人宛に送付しています。

7. インフルエンザ予防接種実施の件

2018年度も昨年同様実施する

指定医療機関：赤倉内科胃腸内科クリニック 北7条西6丁目 011-728-2320（11/5-11/30 100名受入れ確認済み）

費用：3,200円の内 1,000円経営負担

10/29/2018

北海道大学生協同組合 専務理事 岸本敬一
 大学生協北海道事業連合 専務理事 須田正樹

所属長各位

インフルエンザ予防接種取り組みのご案内

<はじめに>

北大生協と事業連合は、職員のインフルエンザ予防接種をお勧めしています。

昨年と同じ赤倉胃腸内科クリニックの協力を得て予防接種を受けられますので下記のとおりご案内します。職場での蔓延を防ぐため多くの職員に接種することを推奨します。

医療機関	実施時期	曜日と時間	予約の要否	料金
赤倉内科 胃腸内科クリニック 北7条西6丁目2 (赤倉伸亮先生)	11月5日(月) ~11月30日(金)	月~金 9:00-12:30 13:30-17:00 土)第2,4除く 9:00-12:00	要予約制 (お申込は 理事会室 本間まで	3,200円 各自精算 経営補助 1,000円

<提案趣旨>

インフルエンザ予防接種は、毎年100名超の職員が受けており赤倉内科胃腸内科クリニックは近いだけでなく比較的安い料金で受けることができます。

一部学生(生協関係)も接種可能です。

※今回は、経営からの補助(1,000円)があります。(給与で戻します)

所属長にはとりまとめをお願いします。

裏の表に氏名と職場名を記載して理事会室 本間までお送りください。

◆問診表は、申込の方にお届けします。事前に記載できるところは記載の上受診願います(65歳以上の方は、問診表が別になっています。該当する方は、備考欄に○印記載を。

◆予約は、先着順とします。尚、薬剤の調達事情によりこの期間に50名を超えた場合は、11月下旬となりますのであらかじめご承知おきください。

午後は比較的待ち時間が少ないようです。午前4名、午後6名でご案内します。

	AM (9:00-12:30)				PM (13:30-17:00)					
5月										
6火										
7水										
8木										
9金										
12月										
13火										
14水										
15木										
16金										
17土					土曜日の診療時間は9:00-12:00です					

※フルネームで記載願います。(申込表も添付します)

北海道大学生協同組合
専務理事 岸本敬一
大学生協同組合連合会 北海道事業連合
専務理事 佐藤敦紀

2018 年度 「ライフプランセミナー」開催のご案内

日々の業務に敬意を表します。

くなんとかなる時代は、終わりました。自己努力での、セカンドライフへの、準備が必要です。是非、家族で話し合う、セカンドライフの計画づくりの「きっかけづくり」に活かしてください。

日生協けんぽが主催する『ライフプランセミナー』に参加された方はご存知かと思いますが、50歳を迎える職員を対象に毎年開催されています。

しかしながら、定年後の生活設計を考えるには50歳からでは遅すぎます。年金支給額が年々引き下げられ、かつ70歳以降の受給者には割り増しなど先送りの政策が進行しています。

人生をいかに有意義に過ごすことができるのか「ライフプランとは」「年金のはなし」「住宅ローン・保障見直し」「家計の見直し」「健康の話」などなど若い方にも一度は聞いておきたい内容を独自企画します。

今回、『れいぼーくらぶ』がライフプランセミナーモデル事業にたいし助成を実施するといったこともあり北海道生協連合会とパート労組に協力いただき「正規職員向け」と「フレンドリー職員向け」の2本立てで開催します。

「2018年度ライフプランセミナー(くらし見直しの基礎知識)」を下記のとおり案内します。30代の職員にも是非ご参加いただきたいと存じます。お誘い合わせのうえご参加をお願い申し上げます。

記

◆開催目的:

- ・定年後の準備を今の内からどう考えたらよいのか
- ・年金支給年令が段階的に先送りされる中どういう人生を歩みたいか
- ・ファイナンシャルプランナー「須藤 臣」様に講師を依頼しています。生きがい・健康・年金などを学びます。この機会に「人生設計」について考える一助となれば幸いです。

◆開催要項

<正規職員向け>日程変更しました

A.日程:2018年 11月24日(土) 10:00~15:00(昼休 12:00-13:00 各自)

会場:北大生協会館店 会議室(3階)

※参加を希望される方でいずれの時間帯も勤務に当たる場合は、時間保証します。

<フレンドリー職員向け>日程変更しました

B 日程:2018年 10月22日(月) 10:30~12:00

日程:2018年 10月22日(月) 15:30~17:00(午前と同じ内容で90分)

2)会場:北大生協会館店 多目的ホール(1階)

3)対象者:正規職員・フレンドリー職員(パート労組委員長佐藤さんのところでも参加集約します)

4)参加費:無料

5)申込〆切:2018年9月21日(金)までに本間宛に参加される方のお名前をお知らせください。

【個人情報の取り扱いについて】

*本セミナーで取得した個人情報は、事務局が取りまとめ「れいぼーくらぶ」と共有します。

*北海道事業連合の定める個人情報保護ポリシーを遵守し、取得する個人情報を適切に管理し、保護に務めます。

全年齢対象ですが、

30代、40代にお勧めです！

「ライフプランセミナー」のお申し込み問合せは
北大生協理事会室 内部監査担当 本間まで
E-mail: honma.hr@fc.univcoop.or.jp

2018.11.5

組合員の皆様

北海道胆振東部地震 緊急支援募金活動への ご協力ありがとうございます。

引き続き、募金活動を継続します。ご支援、ご協力をお願いいたします。

9月6日に発生した北海道胆振東部地震の被災地支援につきまして、北大生協として組合員の皆様に募金のご協力をお願いしてまいりました。

多くの方々からご支援・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

この募金は11月末まで実施してまいりますが一旦、10月末までご協力いただきました各店舗の募金額を集計し、下記の金額を送金させていただきました。

送金総額 121,267円

送金先 日本生活協同組合連合会

皆様からお預かりした募金は日本生活協同組合連合会を通じて（被災された方へ直接配分）義援金および（民間団体が行う被災地の生活支援ボランティア活動等の）支援金として活用させていただきます。

被災された方々にお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。

北海道大学生生活協同組合

取扱項目	案件	起案者
報告事項	事業活動報告	小助川
要旨		

- 電子マネープレミアムキャンペーン実施報告
- モコップ ダウンロード数データ
- バリューセール
- 書籍関係報告

目的

- ・生協電子マネーでの利用囲い込み
- ・チャージを促進し、電子マネー利用率をアップさせる

概要

<振込チャージ>

- ・9/5（火）親元 DM 発送完了
- ・DM には郵便局の振込用紙を同封し、9/28（金）まで振込受付
- ・後日、本人がレジにてオンラインチャージ
- ・目標件数：1,750 件、目標金額：9,000 万円

<店頭チャージ>

- ・8/29（水）店頭告知、Web 告知スタート
- ・期間は 9/25（火）～10/26（金）まで
- ・2,000 円以上チャージで 5%プレミアムが付与（水産店は 10%）
- ・目標件数：指定なし、目標金額：18,500 万円

振込チャージ推奨金額

50,000 円

→食事代 4 ヶ月 32,000 円+教科書代 20,000 円

※店頭チャージに関しては指定しない

実績 ※数値報告の詳細は別紙をご覧ください。

◆電子マネープレミアムキャンペーン加金額比較

(単位：万円)

	2017	2018	目標	昨年差異	目標差異
春	38,503	40,309	38,800	1,806	1,509
夏	0	7,484	5,713	7,484	1,771
秋	25,020	23,937	27,500	-1,083	-3,563
合計	63,523	71,730	72,013	8,207	-283

振込チャージ平均額

2017 年 49,972 円

2018 年 46,118 円

店頭チャージ平均額

2017 年 3,673 円

2018 年 2,665 円

振込チャージ件数

2017 年 1,697 件

2018 年 1,608 件

店頭チャージ件数

2017 年 49,815 件

2018 年 61,992 件

新入生組合員数

2017 年 2,503 名

2018 年 2,473 名

電子マネー残高の比較

※キャンペーン前日の数値

目標値との比較

(単位：万円)

	1万円未満	1万円以上
2017年	17488	1603
2018年	16129	2854
差異	-1359	1251

	振込	店頭
目標	9,000	18,500
実績	7,415	16,521
達成率	82.4%	89.3%

総括

保護者向け DM では、50,000 円チャージを推進し案内チラシの内容を大きく修正した。文章量が多いと重要な箇所が流し読みになりかねないので文章量を減らし、読みやすい案内作りを目指した。内容では、教科書販売の案内をより明確に記載し電子マネーでの購入を勧めた。締切期限は目立つよう記載してはいたが、期限を過ぎての振込や問い合わせが多かったので、こちらの伝え方は今後の課題として挙げられる。

DM 送付に際して、発送漏れがあったため一部保護者様には遅れての案内となってしまった。今後は漏れのないよう努める。また、院生内部進学者は KLAS でヒットしないケースが多く、発送ができないことが多かった。今後は、卒業予定年で検索して全員に発送ができるようにしなければならない。

6 月に実施されたプレミアムチャージの影響もあってか、組合員のキャンペーン前日の残高を比べてみると、昨年と比べて残高 1 万円以上が 1,251 名も増えていた。振込・店頭チャージ共に昨年を下回っているが、店頭チャージ件数が 12,177 件増加しており、「2,000 円以上のチャージが対象」という設定がより多くの方にチャージしてもらいやすくなった要因と考えられる。

別紙

	店頭2018		店頭2017		差異	振込2018		振込2017		差異	金額合計				
	件数	額	件数	額		件数	額	件数	額		2018年	2017年	差異		
9月5日					0	1	20,000	0	0	20,000	20,000	0	20,000		
9月6日					0	1	30,000	-	0	30,000	30,000	0	30,000		
9月7日					0	-	0	-	0	0	0	0	0		
9月8日					0	-	0	-	0	0	0	0	0		
9月9日					0	-	0	-	0	0	0	0	0		
9月10日					0	60	3,031,000	-	0	3,031,000	3,031,000	0	3,031,000		
9月11日					0	143	7,032,970	-	0	7,032,970	7,032,970	0	7,032,970		
9月12日					0	110	5,212,000	41	2,155,500	3,056,500	5,212,000	2,155,500	3,056,500		
9月13日					0	111	5,318,000	9	430,000	4,888,000	5,318,000	430,000	4,888,000		
9月14日					0	110	5,518,820	216	10,653,000	-5,134,180	5,518,820	10,653,000	-5,134,180		
9月15日					0	17	790,000	248	12,098,969	-11,308,969	790,000	12,098,969	-11,308,969		
9月16日					0	5	210,000			210,000	210,000	0	210,000		
9月17日					0	1	50,000			50,000	50,000	0	50,000		
9月18日					0	159	7,445,990			7,445,990	7,445,990	0	7,445,990		
9月19日					0	112	5,215,000	98	4,827,000	388,000	5,215,000	4,827,000	388,000		
9月20日					0	92	4,415,900	139	6,462,000	-2,046,100	4,415,900	6,462,000	-2,046,100		
9月21日					1875	10,187,461	-10,187,461	100	4,418,999	176	8,266,890	-3,847,891	4,418,999	18,454,351	-14,035,352
9月22日					1416	6,297,769	-6,297,769	21	1,020,000	118	5,794,500	-4,774,500	1,020,000	12,092,269	-11,072,269
9月23日					0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	
9月24日					0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	
9月25日	2488	10,445,324	1834	9,860,197	585,127	182	7,727,900	123	5,866,999	1,860,901	18,173,224	15,727,196	2,446,028		
9月26日	2137	8,863,572	1788	7,961,495	902,077	140	6,198,999	115	5,206,000	992,999	15,062,571	13,167,495	1,895,076		
9月27日	2813	11,049,804	2466	10,021,301	1,028,503	121	5,386,999			5,386,999	16,436,803	10,021,301	6,415,502		
9月28日	2588	9,033,535	1827	7,338,188	1,695,347	90	3,845,500	101	9,308,000	-5,462,500	12,879,035	16,646,188	-3,767,153		
9月29日	366	1,025,308	1880	7,931,255	-6,905,947	6	230,000	129	5,645,000	-5,415,000	1,255,308	13,576,255	-12,320,947		
9月30日	93	270,285	288	1,276,473	-1,006,188	-	0	174	7,679,500	-7,679,500	270,285	8,955,973	-8,685,688		
10月1日	3532	10,569,361			10,569,361	8	330,000			330,000	10,899,361	0	10,899,361		
10月2日	3599	10,024,100	2746	10,796,511	-772,411	8	250,000			250,000	10,274,100	10,796,511	-522,411		
10月3日	3382	8,318,343	2528	9,439,261	-1,120,918	4	150,000			150,000	8,468,343	9,439,261	-970,918		
10月4日	2825	7,096,196	2079	6,155,634	940,562	4	170,000			170,000	7,266,196	6,155,634	1,110,562		
10月5日	2573	5,282,001	2093	5,881,477	-599,476	2	70,000	10	410,000	-340,000	5,352,001	6,291,477	-939,476		
10月6日	385	939,987	1935	7,050,426	-6,110,439					0	939,987	7,050,426	-6,110,439		
10月7日	49	101,358	286	800,100	-698,742					0	101,358	800,100	-698,742		
10月8日	91	130,856			130,856					0	130,856	0	130,856		
10月9日	3313	7,213,971			7,213,971					0	7,213,971	0	7,213,971		
10月10日	2657	4,873,371	2323	7,495,281	-2,621,910					0	4,873,371	7,495,281	-2,621,910		
10月11日	2387	4,500,851	1762	4,941,612	-440,761					0	4,500,851	4,941,612	-440,761		
10月12日	2041	4,340,352	1703	4,510,726	-170,374					0	4,340,352	4,510,726	-170,374		
10月13日	354	727,754	1637	4,733,449	-4,005,695	1	20,000			20,000	747,754	4,733,449	-3,985,695		
10月14日	72	105,535	316	795,206	-689,671					0	105,535	795,206	-689,671		
10月15日	2760	5,552,961			5,552,961					0	5,552,961	0	5,552,961		
10月16日	2647	5,158,826	1984	5,268,644	-109,818					0	5,158,826	5,268,644	-109,818		
10月17日	2054	4,034,182	1598	4,817,237	-783,055					0	4,034,182	4,817,237	-783,055		
10月18日	2086	3,948,580	1580	4,305,548	-356,968					0	3,948,580	4,305,548	-356,968		
10月19日	1946	4,111,961	1430	4,098,615	13,346					0	4,111,961	4,098,615	13,346		
10月20日	368	693,600	1369	4,812,000	-4,118,400					0	693,600	4,812,000	-4,118,400		
10月21日	83	89,023	273	747,321	-658,298					0	89,023	747,321	-658,298		
10月22日	2473	5,952,819			5,952,819					0	5,952,819	0	5,952,819		
10月23日	2177	5,317,496	1578	5,286,250	31,246					0	5,317,496	5,286,250	31,246		
10月24日	2278	5,401,402	1640	5,885,616	-484,214					0	5,401,402	5,885,616	-484,214		
10月25日	2416	6,598,732	1691	6,079,817	518,915	1	50,000			50,000	6,648,732	6,079,817	568,915		
10月26日	2959	13,441,401	1739	6,864,442	6,576,959					0	13,441,401		13,441,401		
10月27日			2151	11,308,051											
合計	61,992	165,212,847	49,815	182,947,363	-6,426,465	1,608	74,158,077	1,697	84,803,358	-10,645,281	239,370,924	249,578,228	-10,207,304		

【目標値との関係】(2018/10/9時点)

在校生振込		店頭チャージトータル	
件数	金額	件数	金額
92%	82.4%	89.3%	95.91%

2018目標	件数(件)	金額(円)
在校生振込	1750	90,000,000
店頭	-	185,000,000
合計	1750	275,000,000

【残高の比較】(キャンペーン前日)

	1万円未満	1万円以上
2017年	17488	1603
2018年	16129	2854
差異	-1359	1251

→6月のプレミアムチャージの影響か？

	振込	店頭
目標	9,000	18,500

保護者のみなさまへ

秋の



生協電子マネー チャージのご案内

【払込期限】9/28(金)払込まで ※以降は払込があってもプレミアム対象にはなりません。

生協電子マネーを
2,000円以上チャージすると・・・

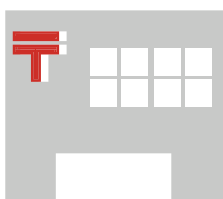
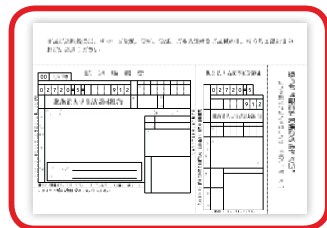
5% プレミアムが 付きます

50,000円チャージで安心!!

50,000円チャージすると、
2,500円のプレミアムがつき、
52,500円チャージされます。

同封の払込用紙にてお払込みください

払込用紙には生協に届出いただいた住所・氏名及び組合員番号が印字されています。組合員ご本人様は払込みから1週間後以降に、学生証を持参の上、購買・書籍店舗にてチャージをお願いいたします。(教科書特設店は除く)



これくらいお金がかかります!

食事代
8,000円×4か月
= 32,000円

教科書代
20,000円

= 52,000円

【生協食堂での昼食】

1か月あたり：8,000円 (400円の昼食を週5日で食べた場合)

※この機会に学生ご本人と連絡を取っていただき、
現在の残金を確かめていただくことをおすすめします。

※【店頭チャージキャンペーンも開催】9月25日(火)～10月26日(金) レジにて現金2,000円以上のチャージで5%のプレミアムが付きます。

電子マネーでおトク・快適なキャンパスライフに

ポイント機能

組合員証のご提示で

書籍店
ポイント**5%**

(10円ごとに0.5ポイント)

常時5%ポイント付与商品
書籍など

生協電子マネーでのお支払いで

食堂
ポイント**1%**

(クレープ、おやきなどの
催事販売はのぞく)

常時1%ポイント付与商品
購買での食品(菓子・飲料・パン・弁当・デザート)・食堂での食事

購買店
ポイント**1%**

(対象：おにぎり・パン・
菓子・飲料などの食品)

電子マネーで支払をすると
ポイントが付与されます。
(一部ポイントが付与されない
商品もあります。)

100ポイント貯まると100
円の電子マネーとして自動
的にチャージされます。



マイページ

北大生協組合員に加入したら「マイページ」に登録しましょう。
マイページでは購入商品の履歴や電子マネーの残高、ポイント
残高を過去に遡って確認でき、計画的な支出管理ができます。

大学生協 マイページ 検索



※チャージ上限額(99,999円)の超過分は、生協でお預かりします。
残高が少なくなりましたら、レジにてチャージをお願いします。

教科書は生協電子マネーでのご購入がおすすめです！

- 生協電子マネーで素早く会計！
- その場でお金を出さずに安心！
- 5%ポイントバック！

書籍部では、**いつでも**5%分のポイントが加算されます。
※100ポイント貯まった段階で、電子マネーとしてチャージされます。

教科書購入の際は、
だいたい2万円以上
かかります



後期の教科書販売のご案内

1年生と2・3年生の教科書は販売場所が異なります！

○北部教科書特設会場（トラベルセンター横） 販売期間：9/26❖～10/16❖

【取扱い教科書】

全学教育科目
工学部・水産学部（2年）開講科目

1年生はこちらで
ご購入ください！



○書籍部北部店（購買横） 販売期間：9/26❖～10/16❖

【取扱い教科書】

医学部医学科・保健学科・歯学部・獣医学部 専門科目、
大学院工学院・情報科学研究科・留学生センター開講科目

○書籍部クーク店 販売期間：9/25❖～10/16❖

【取扱い教科書】

文学部・教育学部・経済学部・法学部・理学部・農学部・薬学部 専門科目、
法科大学院、公共政策大学院などの大学院開講科目、教職科目

＜教科書購入にかかる金額の一例＞

1年生（北部教科書特設会場）：2万円～3万円
工学系（北部教科書特設会場）：2万円
医系（書籍部北部店）：5万円
文系・理系（書籍部クーク店）：2万円～5万円



①アプリDL情報 ※該当アプリ全体数値

①-1:アプリDL数（累計）

TOTAL	14,140
Android	4,560
iOS	9,580

①-2:月別アプリDL数（3ヶ月）

2018	7月	106	50	56
	8月	85	42	43
	9月	143	57	86
	TOTAL		Android	iOS

①-3:【前年】月別アプリDL数（3ヶ月）

2017	7月	136	55	81
	8月	75	48	27
	9月	112	49	63
	TOTAL		Android	iOS

①-4:日別アプリDL数（当月）

	9月																													
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
TOTAL	4	2	4	1	1	0	3	8	5	7	10	9	7	2	4	4	2	5	8	7	6	2	3	4	6	5	3	5	3	13
Android	2	2	1	0	0	0	3	1	0	2	4	1	4	0	2	1	0	2	2	2	4	0	0	4	1	4	1	3	1	10
iOS	2	0	3	1	1	0	0	7	5	5	6	8	3	2	2	3	2	3	6	5	2	2	3	0	5	1	2	2	2	3
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日

②アプリ登録/アクティブユーザ情報【全般】

②-1:アプリ登録者数（累計）

1101	北海道大学生生活協同組合	2,722
------	--------------	-------

②-4:月別アプリ登録者数（3ヶ月）

2018	7月	20
	8月	12
	9月	28

②-5:【前年】月別アプリ登録者数（3ヶ月）

2017	7月	17
	8月	8
	9月	10

②-2:アクティブユーザ数

660

②-3:【前年】アクティブユーザ数

609

②-6:曜日別アプリ登録者数（当月）

水曜日 7	金曜日 5	月曜日 4	土曜日 3
	日曜日 4	木曜日 3	火曜日 2

②-7:日別アプリ登録者数（当月）

	9月															
	02	05	08	09	10	11	12	13	14	15	17	19	22	26	28	30
日別	1	2	1	2	3	2	1	3	2	1	1	2	1	2	3	1
累計	1	3	4	6	9	11	12	15	17	18	19	21	22	24	27	28
	日	水	土	日	月	火	水	木	金	土	月	水	土	水	金	日

起案年月日	機関／会議名	議案の取扱	起案部署(分類)／起案者
18/11/06	部内	報告事項	書籍部MG 大矢
18/11/07	経営会議	報告事項	
11月1日「本の日」企画実施報告			

・11月1日の「本の日」特別企画は、いずれの店舗も客数/点数の倍増に繋がりました。

【概要】

■ 11月1日の「本の日」に組合員特別企画を設け、客数アップを図ります

- ・11月1日は「本の日」に記念日認定されたことを受け、特別企画を計画します
- ・1日限りの企画とし、1,000円以上購入の組合員に「111ポイント」プレゼントします
- ・組合員メリット＜ポイント還元＞の認知度向上を目的のひとつと考えます
- ・北部、クラークともに目標は客数「倍増」とし、水産は供給冊数「増」を目標とする

【報告事項】

■ 数値報告 ※11月1日同日対比

	客数			供給（単位＝千）			対象者数
	前年	実績	前年差	前年	実績	前年差	
北部	119	252	133	325	589	264	220
クラーク	85	231	146	345	742	397	200
合計	204	483	279	670	1331	661	420

	点数			供給（単位＝千）			対象者数
	前年	実績	前年差	前年	実績	前年差	
水産	9	27	18	25	44	19	15

・総客数の88%が「本の日」を利用したことになる

・なお、客数、対象者数には「ヘビィ得10%オフ」利用者も含まれている（北部7名、クラーク15名）

■ 費用 ※単位＝円

	供給値引	広報費		費用合計
	ポイント	ちらし	ポスター	
北部	24,420	3,500	3,385	31,305
クラーク	22,200	3,500	3,215	28,915
合計	46,620	7,000	6,600	60,220

■情宣

- ・10月15日（月）より店頭、図書館でのポスター掲示、研究室へのチラシ配布
- ・10月17日（水）より書籍店舗のみ販促レシート出力
- ・10月下旬よりTwitter、レジでの声掛け強化
- ・10月下旬には、チラシの残りが多く、急遽購買（北部、会館）レジにて配布をお願いした
- ・10月31日、11月1日の2日間のみ、食堂・購買含む全店舗からの販促レシート出力



■総括

- ・いずれの店舗も当初掲げた目標（客数倍増、供給点数増）を達成でき、オペレーションも問題なかったため、全体通して成功した企画と言える。
- ・本企画は利用しやすい金額設定かつ高いポイント額であったことから普段書籍店舗を頻繁には利用しない層＜ライトユーザ＞を取り込むことができたと思われる。ライトユーザを取り込めたことが客数の大幅増に繋がったと思われる。
- ・ポイント企画はライトユーザ獲得に効果があるとし、今後もポイント付与企画を計画し、継続していく。

■雑感

- ・「111ポイント」はすぐに購買や食堂使える電子マネーに変換されるため、普段書籍を頻繁に購入しない層＜ライトユーザ＞の利用が多かったように見える。
- ・ライトユーザにとっては「ポイント〇%還元」ではなく、固定ポイント（111ポイント進呈）という表現が分かりやすかったのではないかな。
- ・「1日限定」や「在庫のみ」はレジオペレーションや接客する側にとってもやりやすい。

起案年月日	機関／会議名	議案の取扱	起案部署(分類)／起案者
2018/11/07	経営会議	提案事項	書籍部MG 大矢
12 月書籍年末謝恩セール情宣協力をお願い			

・12月3日～8日実施のセールの情宣にご協力ください。

【提案事項】

■ポスター掲示にご協力ください

・情宣開始：11月12日(月) 随時開始

・下記は前回「本の日」のポスター枚数です。変更なければそのまま印刷依頼をします。

	A1	A2
北部D	10	2
工D	1	
工S	1	
医SD		1
獣S		2
ポプラ		1
中央D	2	
中央S	1	
中央コップ	1	
文系ミ	1	
理系ミ	1	
薬		1
保健		1
農SD		1
クラD	1	



■販促レシート出力にご協力ください

・全店舗出力希望日程：12月3日(月)～8日(土)

・できればセール開催の1週間。



12月祭 Presents

書籍部

年末謝恩

SALE

札幌キャンパス

〈クラーク店・北部店・外売店合同企画〉

組合員証
提示で

本

ほとんど全品

10% OFF

100円につき10円の割引
※ポイントはつきません。

店頭企画

12/6 (木)

“粗品”プレゼント!

クラーク・北部、各店
先着50名様

セール前のお取り置きもお気軽にどうぞ!!

セール期間中のご注文も10%OFF!! ※未刊の商品は除く

2018年

セール期間

12/3^月~8^土

※ クラーク店・北部店 限定企画!!! ※

書籍利用券が
当たる

お楽しみくじ

10%OFFで
本が買える

金のパスポート進呈!

数量限定!



3,000円以上
(税込)
お買上げで1回

特等 5,000円・・・6本

1等	3,000円		30本
2等	1,000円		60本
3等	500円		160本
4等	100円		180本

※当たりの金額は書籍利用券の金額です。

セール後もお得!

15,000円以上
(税込)
お買上げで
さらに



金のパスポート

2019年2月末まで、クラーク店・北部店で何度でも使える
10%OFF券プレゼント

※100円につき10円の割引でポイントはつきません。

■洋書、雑貨、セール品など一部対象外の商品もございます。 ■特典や粗品目当てで、故意にお会計を分けるなど、お控えください。

■書籍利用券との併用もできます。■ただし、校費・科研費、新書籍サークル、公務員講座生特典との併用はできません。



北大生協書籍部 ■クラーク店 (生協会館2階) TEL:011-345-916 ■北部店 TEL:011-747-2182 ■外売店 TEL:011-746-1617

北部・中央・クラーク食堂 限定

エゾ鹿焼肉丼

11月21日(水)・22日(木)



品切れの際は、ご了承ください。

600円(税込)



大学生協

116



前半 11/5 → 11/18
[MON] [SUN]

VALUE SALE!
バリューセール

掲載商品は一例です。

※一部の店舗で取り扱いのない商品もございます。ご了承ください。
※土日祝がお休みになる店舗もございます。

※価格は全て税込(消費税8%含む)表示です

11/5月
11日



コカ・コーラ 綾鷹 上煎茶
麒麟ビバレッジ 午後の紅茶
レモンティー
アサヒ飲料 カルピスウォーター
ポッカサッポロ
キレートレモンスパークリング

ALL
80
円

11/12月
18日



麒麟ビバレッジ 麒麟生茶
コカ・コーラ 爽健美茶 すっきりブレンド
アサヒ飲料 ぐんぐんグルト 3種の乳酸菌
コカ・コーラ コカ・コーラ

ALL
80
円



山崎 おにぎり
・ツナマヨネーズ
・鮭ほぐし

ALL
88
円

ポッカサッポロ
こんがりパン
〈コーンポタージュ〉

118
円

マルサン
豆乳飲料
〈ごまはち〉

68
円

札幌バリ
中札内産の
たまご使用
プリン

108
円



日糧パン
チキン&
エッグロール

68
円

マルサン
豆乳飲料
〈麦芽カロリー50%オフ〉

カロリー
50%
OFF

自家製カスタード&使
大きなシュークリーム

98
円

ポッカサッポロ
こんがりパン
〈クリームクリームチャウダー〉

118
円

11/5月
18日



東洋水産
こっ盛り
・コク豚骨ラーメン
・ソース焼そば

ALL
98
円

東洋水産
QTTA
〈CURRYラーメン〉
エースコック
スープはるさめ
〈ごま香る担担味〉

ALL
118
円

東洋水産
赤いきつねうどん
北海道限定

東洋水産
食べるスープ
〈大根おろしと生姜のおもちずぶ〉

ALL
128
円

東ハト
帰ってきた
暴君ハバネロ

グリコ
ビスコ
〈焼きショコラ〉

ALL
88
円

ブルボン
チョコチップクッキー

98
円

UHA味覚糖
コグミ
森永製菓
苺のダース

ALL
108
円

アサヒグループ食品
真・燃えよ唐辛子

118
円

カバヤ
タフグミ
カンロ
組んでカシデミーナグミ
UHA味覚糖
Cケアジュシーカラーゲン
〈フルーツアソート〉

ALL
158
円

森永製菓
チーズ
スティック

明治
エッセルスーパーカップ
〈超パニャ〉

ALL
98
円

アサヒグループ食品
クリーム
玄米ブラン
・カカオ
・ブルーベリー

ALL
108
円

VALUE SALE!

バリューセール

掲載商品は
一例です。

※一部の店舗で取り扱いのない商品もございます。ご了承ください。
※土日祝がお休みになる店舗もございます。

後半 11/19 → 12/2

[MON] [SUN]

※価格は全て税込(消費税8%含む)表示です

11/19
月
5
25
日



サントリー 伊右衛門
コカ・コーラ 紅茶花伝
ロイヤルミルクティー
ポッカサッポロ
キレートレモンCウォーター
キリンビバレッジ キリンガラナ

ALL
80
円

11/26
月
5
12/2
日



コカ・コーラ 綾鷹 上煎茶
キリンビバレッジ 午後の紅茶
おいしい無糖
コカ・コーラ ジョージア
ミルクヨーヒー
サントリー デカビタC
ダブルスーパーチャージ

ALL
80
円



日糧パン
手巻寿司トロマヨ
〈わさび風味〉

108
円

札幌パリ
中札内産のたまご使用
マロンクリームプリン

108
円



ポッカサッポロ
こんがりパン
〈完熟かぼちゃポタージュ〉

118
円



78
円

マルサン
ことりっぷ
豆乳飲料
〈黒ごまさつま〉



88
円

カゴメ
冬の
フルーツ
これ一本



札幌パリ
黒パン〈ビーフポテト〉

188
円



ヤマザキ
大きなツインシュー

98
円



ポッカサッポロ
こんがりパン
〈カルボナーラ風ポタージュ〉

118
円

11/19
月
5
12/2
日



東洋水産 ごっつ盛り
・スパイシー
オイスター焼そば
・塩焼そば
・担々麺

ALL
98
円

エースコック
スープはるさめ
〈もちもちワンタン〉



128
円

東洋水産
食べるスープ
〈なめらか豆腐スンドゥブチゲ味〉



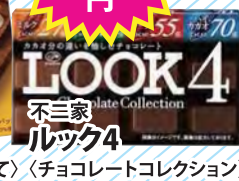
ALL
118
円

東洋水産
QTTA
〈TONKOTSUラーメン〉

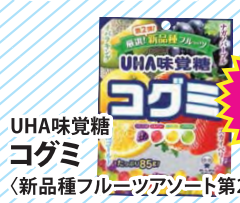


ALL
88
円

グリコ
ビスコ
〈発酵バター仕立て〉



LOOK4
不三家
ルック4
〈チョコレートコレクション〉



UHA味覚糖
コグミ
〈新品種フルニーツアソート第2弾〉

108
円



98
円

森永製菓
プリンクルズ
〈サワークリーム&オニオン〉



128
円

UHA味覚糖
ぷっちょ
ボール
〈カラフルアソート〉



ALL
158
円

カバヤ
タフグミ
〈エナジードリンク〉
カンロ
ジュレピュレ
〈北海道メロン〉



森永製菓
ビスケット
サンド 118
円

ALL
98
円



明治
ゴールド
ライン
〈カカオ36%パンラ〉



アサヒグループ食品
クリーム
玄米ブラン
・豆乳カスタード
・豆乳アーモンド

ALL
108
円



大学生協公式アプリモコップ 連動企画

大学生協、年に1度のビッグイベント!
1年間の感謝の気持ちを込めて!!

12月祭

UNIV.CO-OP THANKS FESTA 2018.12

今年は
モコップから
応募!!

12.1 FRI ▶ 12.16 SUN

※土日祝がお休みになる店舗もございます。ご了承ください。

たくさん買い物をして、沖縄に行こう!!

モコップ
特賞

「往復航空券と
宿泊がセットになった

沖縄ツアー2泊3日」が

ペアで!

5組

に当たる!!

沖縄に
行きたいな♪



大学生協 全店対象企画

大学生協公式アプリ /

補助券集めてモコップで応募!!

補助券発行
対象期間

12/1 fri ▶ 16 sun

応募
期間

12/22 sat まで

※土日祝がお休みになる店舗も
ございます。ご了承ください。

大学生協 ICカード400円以上(税込)利用すると
モコップ内で「補助券」1枚獲得!

補助券5枚集めると、モコップで
1口応募ができる!!

補助券集めて応募すると、抽選で下記の豪華プレゼントが当たります。

モコップ
特賞

「往復航空券と宿泊がセットになった
沖縄ツアー2泊3日」が
ペアで! 5組 に当たる!!



※当選者は以下の条件で、大学生協の担当者とは相談の上、旅程を決定します。※1組1~2名様までとなります。ツアーは新千歳・帯広・函館・女満別・釧路・旭川空港発着、指定のホテルとなります。各発着空港までの交通費は実費負担になります。出発は2019年2月19日(火)~3月30日(土)の間になります。

モコップ
A賞
(当選数10本)

全国共通 寿司券
10,000円分

モコップ
B賞
(当選数3本)

好きなコミック
1タイトル全巻
(100巻まで)

モコップ
C賞
(当選数200本)

アプリポイント
1,000円分

応募方法 期間中、集めた「補助券」5枚を1口として、大学生協公式アプリ モコップから応募ください。



応募の上限について

期間中、大学生協 ICカードを利用した1回の購入金額の上限は4万円(税込)です。
4万円(税込)ご利用になった場合、モコップに補助券が100枚追加されるので20口応募できます。
ただし、1回につき4万円(税込)以上のご利用の場合でも、4万円分の補助券(100枚)しか獲得できないので注意しよう。

当選者発表 / 2019年 1/15(火) 大学生協店舗・ホーム120まで!

※特賞・A賞・B賞は、1/12(土)までに直接ご本人に連絡します。C賞は、アプリポイントの進呈をもちまして当選のお知らせに代えさせていただきます。
※モコップのアプリポイント残高をご確認ください。

Christmas 2018

クリスマスフェア

ミルクレープ

クレープ生地にチーズ風味のクリームをサンド

塩チョコクランチ

チョコチップ・アーモンド・ビスケットの楽しい食感

ケーキ各種

¥226 (税込)



トマタルチキン

酸味のトマトソースとヨクのタルタルソースでWのおいしさが楽しめます

¥302 (税込)



チーズインハンバーグ

深みのあるデミグラスソースはオトナの味わいクリスマス気分を盛り上げます☆

¥302 (税込)



星のコロッケ

クリスマスにぴったりのかわいいコロッケ

¥64 (税込)



ハヤシビーフオムライス

とろとろ卵の甘さと深い味わいのハヤシソースが絶妙なオムライスです

¥464 (税込)



カルボうどん

カルボネラともっちりうどんの相性は◎ベーコン味のガリカリトッピングがアクセント

¥410 (税込)

※写真はイメージです



大学生協は「北海道米 ななつぼし」を使用しています

北海道米販売拡大委員会

121



学食とってこープ
2018年度、大規模リニューアル！
メニュー開発担当者のおすすめ情報や、
皆さんの活動も発信する大学生協の
学食情報サイトです



UNIV.
CO-OP

取扱項目	案件	起案者
報告事項 5	年末一時金に関する団体交渉について報告	岸本
要旨	●正規労組との団体交渉・・・11 月 12 日（月） ●パート労組との団体交渉・・・11 月 19 日（月）	

【正規労組妥結内容】

- 正規職員 基準内賃金の **2.30 ヶ月**を 12 月 10 日(月)に支給します。
- シニア職員 基準内賃金の **1.80 ヶ月**を 12 月 10 日(月)に支給します。

【パート労組妥結内容】

- 平成 30 年 10 月 5 日以前（試採用期間除く）に契約（勤務）したフレンドリー職員へ **0.1 ヶ月分**を支給いたします。

※上記対象者で賞与額が 7000 円を下回るフレンドリー職員（17 名） には、調整給にて対応いたします。

- 定時職員に基本給の **1.8 ヶ月分**を 12 月 10 日（月）に支給します。

2018 年 10 月 25 日

大学生協北海道事業連合
専務理事 須田 正樹 殿
北海道大学生協同組合
専務理事 岸本 敬一 殿

大学生協北海道統一労働組合
執行委員長 本間 寛 (印略)
事業連合分会長 百石 一也 (印略)
北大分会長 出野 暢一 (印略)

2018 年度冬期一時金 および労働条件に関する要求書

組合員の生活向上と大学生協運動発展のために、先頭に立って日々奮闘されている貴理事会に、心より敬意を表します。

私たち大学生協北海道統一労組は 10 月 23 日 (火) に要求決定大会を開催し、この要求をまとめました。この要求書の回答につきましては、誠に勝手ながら 11 月 9 日 (金) までにいただくようお願いいたします。

今年は北海道の大学生協にとって変化の 1 年となりました。
北海道大学構内での 7 月末のセイコーマートの営業開始と生協利用への影響。
9 月の大型台風、胆振東部地震とそれに伴う北海道ブラックアウトによる全道各店舗で営業機会の減少や食材、商品などの廃棄。
そしていよいよ 11 月 1 日には大学生協事業連合の発足。特に大学生協事業連合の発足は大学生協の運営について新たな道筋が示されたと考えています。今後の運営に関わりながら大学生協のあるべき姿を労理共に考えていきたいと思えます。
また、学内コンビニの営業開始や自然災害の発生による供給の減少など生協運営にとっては厳しい状況にあることも感じております。このように不安な要素が多い中、労組員は今後の生活や今後の働き方に不安を感じております。
このように非常に厳しい状況の中でも、組合員に喜んでもらえる生協や大学を共に作り上げるべく、今まで以上に、環境の変化に対応するための強い組織力が必要だと考えます。
団体交渉においては、単なる賃金労働条件交渉だけでなく、北大生協をはじめ全道の大学生協の経営状況について認識を深めたいと考えており、理事会として認識している課題等を提示いただければ幸いです。

要求決定大会を開催するにあたっては、各分会・職場においてアンケートの回収と職場集会を開催しま

した。労組としては、生活実感に基づくという立ち位置を出発点として要求を出すべきと考え、労組員の声を元に年末一時金および労働条件の要求とします。

以下ご回答よろしくお願いいたします。

記

【冬期一時金について】

○正規職員、シニア職員の冬期一時金について、

基準内賃金の 3 ヶ月分を 12 月 10 日(月)に支給すること

(要求主旨)

労組員のアンケートからは本年 4 月の給与規定改定により月々の生活に改善はあるものの、食費や教育費など月々の出費は数万円程度増えており、一時金を日々の生活費の補てんにせざるを得ない状況が改めて浮き彫りにされました。そのため上記要求いたします。

【労働条件等に関する要求】

○所定労働時間の考え方について改めてお示してください

この間の大学生協事業連合の発足でも明らかになりましたが各事業連合間での所定労働時間の違い、また、北海道内でも所定労働時間の違いがあります。

特に、道内については給与規定の統一等で賃金は統一されましたが、所定労働時間の違いにより正規職員は実質の時間単価の差があります。

今後の考え方や方向性についてお示してください

○防災やハラスメントの対策について検討してください

上記のように、北海道では 9 月にこれまでに経験したことのないような災害に見舞われました。北海道への台風の上陸も珍しいものではなく当たり前ようになってきました。

今回の地震では、非常事態時の対策の不備など様々課題や教訓が出されました。繁忙期の昼のピークだったらきちんと対応ができたかなど労組員からも不安が出されています。記憶や記録が風化する前に、防災に対する学習会や非常事態時の店舗運営方法や連絡体制の整備など行ってください。

特に学習会については一過性のものではなく、防災訓練など継続的に行うべきと考えますので、労働組合も一緒にすすめていきたいと考えております。

ハラスメントについては、セクハラやパワハラのみならず様々なハラスメントが話題となっております。知らなかったそんなつもりはなかったでは済まされなくなりました。より働きやすい職場環境を作るための啓蒙活動や万が一の際の相談者（窓口）の揭示を行ってください。

こちらも学習会等は労働組合も一緒にすすめていきたいと考えております。

以上

2018 年 11 月 9 日

大学生協北海道統一労働組合

執行委員長 本間 寛 殿

事業連合分会長 百石 一也 殿

北大分会長 出野 暢一 殿

大学生協事業連合 北海道地区

常務理事 須田 正樹 (印略)

北海道大学生協同組合

専務理事 岸本 敬一 (印略)

2018 年度冬期一時金および労働条件に関する要求書への回答書

貴労組の日々のご奮闘に敬意を表します。

冒頭に、大学生協事業連合が認可を受けて発足しましたことをご報告させていただきます。現在事業連合に在籍している職員については、合併後の事業連合での雇用となりますが、当面は現行条件を維持することとなります。貴労働組合との交渉については担当常務理事が委任を受けておりますので、ご確認をお願いします。

その上で、10 月 25 日にいただいた、【2018 年度冬期一時金および労働条件に関する要求書】へ回答いたします。

労理ともに今後の大学生協の発展に展望が持て、より一層奮起できるような話し合いとなるよう期待しておりますので、内容をご検討ください。

◆大学生協をとりまく大学の変化

今年 4 月に北大博物館ショップの経営から離れ、7 月には、北海道大学の構内にコンビニ（セイコーマート）が出店しました。学内での競合が一気に加速し、中央購買では出店以降おおよそ 3 割減の利用客数で推移しています。第 2 のコンビニ出店の情報や、PFI による新福利厚生施設構想の情報も入っており、引き続き動きに注視が必要です。

また北海道大学では 10 月に自動販売機の再入札の開札が行われ、厳しい条件ではありましたが落札することができました。教育大でも学内自販機が入札対応となり、道内国公立大学では、小樽・釧路公立・はこだて未来を除く大学の自販機が入札の対象に広がっています。大学自身の増収対策入札のため、生協としてはこれまでのように安定した利益が確保できない事業分野になりつつあります。

全国的には 18 歳人口が 2018 年より再び減少しており、国の財政はひっ迫し、大学への交付金や補助

◆全道の経営状況、課題認識について

2018年10月迄の全道の経営状況の数値については、添付資料の損益主要項目比較表(補足資料添付)をご覧ください。

【供給高】

全道合計で昨年差▲1億9,250万円、予算差▲2億200万円と、非常に厳しい状況で推移しています。震災の影響で9月に1億5,000万円ほど昨年を下回ったのが主な要因です。その中で、札幌学院・札幌大学・帯広畜産大学・釧路公立大の4生協が昨年実績を上回っています。

情報機器は教材パソコンが好調だったものの、校費需要はどの分類も厳しい状況で推移しています。日配の食品分野ではおにぎりのリニューアルを行いました。が、まだ十分な効果が出ず、3分類とも後退をしています。今年から内製弁当を一部会員で導入していますが、会員ごとに成果に差が出ており、下期以降新規メニューを投入するなど対策は行っています。書籍は教科書で成功した会員が増えましたが、店売りや校費は厳しく、旅行も震災の影響だけではなくマイナス基調で推移しています。一方で、食堂ではミールカードを北星・小樽で新たに開始し、札大も通年展開となり、利用を伸ばしています。ミール導入会員は北大を除き比較的食堂の利用は安定していますが、未導入会員が苦戦をしております。次年度に向けてミールカード対応の検討が必要と考えます。

【人件費/物件費】

人件費は、全道合計で昨年差異+1,510万円、予算差異▲1,300万円と増加傾向ではありますが、予算は節約傾向で推移しています。この春に合意いただいた新賃金制度に基づく予算組みによるものですが、働き方の見直しが十分にされているとはいえ、残業手当が超過傾向にあります。新学期を迎える中で懸念されます。また、非正規職員は、最低賃金が9月に想定以上に上がったことで、今後オーバー基調で推移する見通しです。

物件費は、全道合計で昨年差異+1,950万円、予算差異▲1,790万円、全体的に節約傾向で推移しています。UHパソコンやPOSレジの更新に伴う設備投資が予定されていなかった会員はあります。

【経常剰余】

事業剰余の段階では、北大・酪農学園・小樽商大・帯広畜産の4生協が前年を下回っており、この4生協合計で予算差異が▲5,160万円となっています。一方その他の生協は事業剰余段階で予算を達成しており生協合計では予算差異が+2,560万円で、結果連合を除く会員合計では昨年差異▲5,630万円、予算差異▲2,600万円となっています。酪農学園は2018年度も今年度も設備投資の減価償却分をこれまで積み立てた剰余から支出する計画としています。

この10月までで利用を順調に伸ばしている会員がある一方で、これまで全体的に好調だった食堂の伸長率が鈍化傾向に向かっていたり、品ぞろえや補充、発注といった基本的業務の差が利用に差異に表れていたりしています。事業連合、ブロックでも訪店頻度を高め現状を確認しつつ、店長会議での学習機会を増やす等の支援をしていますが、成果に結びついていないところもあります。

◆事業連合の経営状況について

事業連合は10月で一旦決算締めを行います。予定との違いでは、例年年度末に計上する学び協議会の費用を計上したほか、新学期事業の分担金も計上しました。また、パソコン関係の入れ替え、広域との人事異動に伴う費用が超過傾向にあります。また関連して異動者の退職金を連合で引当ることで800万円ほどの費用、賞与を連合予算なみに支払えない会員のところに賞与引当金を一部計上しています。連合内部の賞与引当金の社会保険料、期末未払給与と保険料も増加となりました。10月末は会員の仕入も多く貸倒引当金も150万円以上上積みしました。結果、最終経常剰余は46万円となりました。

年度末については、全国での決算となりますが、このままでは赤字となります。全国に迷惑をかけない範囲での損益を実現しようと、各会員と調整を図ることが必要です。

記

以上を踏まえて、いただいた要求書に次のとおり回答します。

【冬期一時金について】

○正規職員、シニア職員の冬期一時金について、
基準内賃金の3.0ヶ月分を12月10日(月)に支給すること

【回答】

●正規職員 基準内賃金の**2.30ヶ月**（貴労組要求は3.0ヶ月）を12月10日(月)に支給します。
これまでの実績：17年2.70ヶ月、16年2.50ヶ月、15年2.30ヶ月、14年2.20ヶ月、13年2.20ヶ月、12年2.10ヶ月、11年2.10ヶ月、10年2.10ヶ月、09年2.00ヶ月、08・07・06年1.80ヶ月、05年1.70ヶ月、04年1.50ヶ月、03年2.00ヶ月、02・01年1.80ヶ月、00年以前2.50ヶ月等

●シニア職員 基準内賃金の**1.80ヶ月**（貴労組要求は3.0ヶ月）を12月10日(月)に支給します。
これまでの実績：17年1.9ヶ月、16年1.5ヶ月、15年1.2ヶ月

正規職員については、新賃金制度に基づいて、年収で後退しないことを目標に予算組みをしました。昨年までの支給月数については基準としないことは合意いただいたところです。会員生協は経営状態で独自判断をするものの、多大な格差が出ないように配慮をするよう、また不足分については連帯で負担をするよう確認をしています。予算をやり切れていない中で、本来は回答をすることができないのですが、新賃金制度への合意を尊重して、旧事業連合理事会の責任で予算通りの支給を回答します。

シニア職員についても支給金額レベル自体は改善していかなくてはならないと認識していますが、制度変更の検討が進んでいません。雇用保証期間の70歳までの延長が俎上に上る中、定年延長制度の検討とも絡み、シニア単独の検討をすることは容易ではありません。引き続き検討をしていきます。

【労働条件等に関する要求】 ○要求 ●回答

○所定労働時間の考え方について改めてお示しください

●会員ごとで所定労働時間に差があることは認識していますが、店舗営業のあり方、事業の組み立て方に違いがあるのはいかんともしがたいところです。北大生協は特に閑散期休業・短縮営業が難しい中、シフト勤務をしようとしても店舗数に対して正規職員の数が足りないことになります。営業のあり方を見直すことができない場合は、平日を含めた指定休日の強制的な付与、それに耐えられる店舗運営を検討することが必要と考えます。一方で、会員の中には店舗の営業時間に合わせて、實際上無理な所定労働時間を設定し、残業としているところもあります。新学期を前に、見直しをして、正確な労働時間を確定するよう求めています。他地区との比較については、1,800時間程度から2,018時間のところまで差がありますが、当面統一する予定になっていません。

なお、所定労働時間に対して、賃金・時給単価に触れることは致しません。

○防災やハラスメントの対策について検討してください

●今回の震災に対し、北大生協での経営会議、連合理事会においても防災マニュアルの整備や備蓄内容について、会員横断で検討することを決めました。各地の取組も学んでいるところです。また、大学と関係なく整備をすることもできませんので、連携を図るとともに、防災協定を結んでいるところでは、実効性のあるよう、細部の確認もすることとしています。

各会員生協専務理事より当日の対応を確認しておりますが、会員生協によっても対応はマチマチであり被害状況なども様々です。今回は閑散期の深夜で組合員がいない状態でしたが、通常期及び日中の場合、さらに冬期間であった場合を考えると、課題はさらに増えるものと認識しています。

震災時の課題としては1) 緊急連絡網の整備 2) 震災時の緊急出動基準 3) 保険加入 4) 生協職員生存確認 5) 商品、食材の廃棄対策 6) 大学との連絡 7) 物流対策等、多くの課題整備が必要と考えています。営業時の場合は、組合員の安全確認・誘導が最優先となります。また食料や防災用品の備蓄、自家発電設備の是非、複数のエネルギーの活用も検討が必要です。

北大生協の現状では連絡網の整備、今回の震災においての課題集約までとなっておりますので早急に上記の課題整理を行い、万が一の災害時対応マニュアル化をし、迅速かつ安全な対応を進められるよう急務として進めてまいります。

ハラスメントについては、すでに各会員でハラスメント対策の規則を設けています。実際の場面でのハラスメントの解釈・認識が一致していない場合もありますので、労理で一緒に学習するよう、準備を進めさせていただいています。

○北大生協中央・北部厚生会館に除雪機を購入してください（北大分会要求）

●要望は理解します。しかし除雪機を購入した場合、実際に運用する人員の確保・教育、また使用しない時期を含めて除雪機の保管場所の問題も出てくるかと思います。保管場所が中央厚生会館・北部厚生会館の現状の倉庫などにおさまらない場合は、大学とも保管場所の協議をしなければなりません。機材のメンテナンスもありますので、外部業者への委託の拡大も含めて、早急に検討を行っていきます。

2018 年 10 月 26 日

北海道大学生生活協同組合
専務理事 岸本敬一 殿
北海道事業連合
専務理事 須田正樹 殿

北海道大学生生活協同組合パート労働組合
執行委員長 佐藤 宏美（印略）

2018 年度冬季一時金
および労働条件に関する要求書

組合員の生活向上と大学生協運営発展のために、日々奮闘されている貴理事会に心より敬意を表します。

私たち北海道大学生生活協同組合パート労組は、10 月 12 日に要求決定大会を開催し、労組員の声・事前アンケートを基に要求を決定しました。

私たちパート職員の士気が高まるような回答を期待します。

尚、要求書に対する回答は 11 月 6 日までをお願いします

記

【賃金要求】

- 1、年末一時金、支給金額について
 - ・フレンドリー職員に、0.5 か月を現金で 12 月 10 日に支給すること
 - ・定時職員に、基本給の 3.0 か月分を 12 月 10 日に支給すること
- 2、フレンドリー職員の給与規定の見直しを要求します
- 3、時給の見直しを 2019 年春闘で要求しますので、予算化して下さい
- 4、セールス手当を食堂部門に新設すること

【労働条件要求】

- 1、フレンドリー職員が、どの職場でも有休を取りやすくすること
- 2、お盆休みを要求します
- 3、更衣室の調査、改善をすること
- 4、災害マニュアルを職員全員で共有できるようにすること
- 5、機材の老朽化や、震災が原因の故障、不具合について、確認、修理を早急にすること
- 6、職員、フレンドリー職員に対しての教育の場をつくること

2018 年 11 月 9 日

北海道大学生生活協同組合パート労働組合
執行委員長 佐藤 宏美 殿

北海道大学生生活協同組合
専務理事 岸本 敬一 (印略)
大学生協事業連合 北海道地区
常務理事 須田 正樹 (印略)

2018 年度冬期一時金および労働条件に関する要求書への回答書

貴労組の日々のご奮闘に敬意を表します。

10 月 26 日にいただいた、【2018 年度冬期一時金および労働条件に関する要求書】へ回答いたします。
労理ともに今後の大学生協の発展に展望が持て、非正規職員の士気が高まりより一層奮起できるような話し合いとなるよう期待しておりますので、内容をご検討ください。

◆大学生協をとりまく大学の変化

今年 4 月に北大博物館ショップの経営から離れ、7 月には、北海道大学の構内にコンビニ（セイコーマート）が出店しました。学内での競合が一気に加速し、中央購買では出店以降およそ 3 割減の利用客数で推移しています。第 2 のコンビニ出店の情報や、PFI による新福利厚生施設構想の情報も入っており、引き続き動きに注視が必要です。

また北海道大学では 10 月に自動販売機の再入札の開札が行われ、厳しい条件ではありましたが落札することができました。教育大でも学内自販機が入札対応となり、道内国公立大学では、小樽・釧路公立・はこだて未来を除く大学の自販機が入札の対象に広がっています。大学自身の増収対策入札のため、生協としてはこれまでのように安定した利益が確保できない事業分野になりつつあります。

全国的には 18 歳人口が 2018 年より再び減少しており、国の財政はひっ迫し、大学への交付金や補助金も削減され、自己収入の増加を各大学が求められています。そのような中、文部科学省からは、国立大学の一法人複数大学制（アンブレラ方式）、私立大学の連携・統合や学部単位の譲渡、国公私を越えた大学連携法人などの施策についても示されています。すでに、名古屋大学と岐阜大学の連携などが発表され、北海道内では小樽商科大-北見工業大-帯広畜産大の法人統合の協議がはじまっています。

◆6 事業連合の合併に関して

2017 年 2 月の事業連合理事会にて議決した 6 事業連合の「合併準備協定」に基づき 6 事業連合の合併準備をこの間進めていましたが、本年 9 月 21 日付で無事厚生労働省の認可がおり本年 11 月 1 日に新たな事業連合組織＝生活協同組合連合会大学生協事業連合が発足することができました。

全体の組織概要は下記のとおりとなります。

記

以上を踏まえて、いただいた要求書に次のとおり回答します。

【賃金要求】 ○要求 ●回答

○年末一時金、支給金額について

- ・フレンドリー職員に、0.5か月を現金で12月10日に支給すること
- ・定時職員に、基本給の3.0か月分を12月10日に支給すること

●以下の内容で、12月10日(月)に支給します。

- ・平成30年10月5日以前(試採用期間除く)に契約(勤務)したフレンドリー職員へ0.1ヶ月分を支給いたします。
- ・定時職員に基本給の1.8ヶ月分を12月10日(月)に支給します。

○フレンドリー職員の給与規定の見直しを要求します

●2020年施行に向け、フレンドリー職員の新給与規定の検討を進めます。

この間の道内最低賃金の時給額アップを見備えて上昇額を想定し、年度当初より時給額を上げ進めてきましたが、今期はさらに厳しい年度見通しでもあり、人件費の増額は経営的に影響も大きく、10月に改訂された道内最低賃金を大きく上回る提案が出来ておりません。現状のフレンドリー職員の欠員補充状況や人材確保、安心して大学生協で働いていただけるよう、抜本的な見直しができるか等、労組とも新給与体系について協議の場を提起して、取り組んでいきたいと考えています。

○時給の見直しを2019年春闘で要求しますので、予算化して下さい。

●2019年度についても経営状況を鑑み、時給の見直しを検討いたします。新給与規定の検討が進めば、あわせて反映できるよう考慮します。

○セールス手当を食堂部門に新設すること

●セールス手当を食堂部門に新設はできません。

現状、食堂部門では営業(セールス)を行う業務としていません。また食堂部門でのフレンドリー職員へのセールス業務を位置付けてはおりません。

【労働条件要求】

○フレンドリー職員が、どの職場でも有休を取りやすくすること

●年次有給休暇は、法定の要件を満たしていれば、当然労働者に生じる権利ですので、どの職場においても有休をとれることが正常です。但し正常な事業の運営がどうしても確保できない(体制が取れないと所属長が判断した場合など)という場合は、利用目的の重大性や緊急性の程度によって、時季変更権を行使する可能性もあることはご理解ください。

現状では各職場にて前月には翌月のシフトを作成し運用し、事前に所属長へ有休などの申請をおこない、本人との確認の上で有休消化の運用がされていると認識しておりました。希望するときに有休取得がしにくい状況があるとの要求ですので、実態確認をした上で正規、非正規職員問わず有休取得がしやすい環境整備を進めてまいります。大学生協の特質的（閑散期と繁忙期の落差）な年間ワークスケジュールもありますが、理事会としても有休消化は推奨し、各職場において 気持ちよく取得できるよう整備をしてまいります。

○お盆休みを要求します

●生協職員一斉での、お盆休みの設置は考えておりません。

学部によっては一斉に夏期休業（工学部など）をしている学部もあることから、生協も併せて閉店をしている店舗もあります。また最近ではお盆にお休みを取得するという考えも変化してきており、一律お盆休みを設定している企業も少なくなってきていると聞きます。労働条件要求にもあがっている有休取得をしていただく整備を行いますので、その中で店舗のシフト調整をさせていただき、お盆の休暇取得に充てていただく事で考えています。

但し、アンケートにもある通り、学部の実態に合せ大学部局とも協議をした上で、生協の損益を悪化させないよう学部店等は閉店、全体的な営業時間短縮をする事も検討してまいります。

○更衣室の調査、改善をすること

●衛生委員会での課題として早急に調査、対策を進めてまいります。

○災害マニュアルを職員全員で共有できるようにすること

●9月に北大生協では所属長を対象とした学習会を行いアンケートも実施しました。また「防災管理体制」の更新を行いました。災害時のマニュアルについても、再度、所属長へ指導を行い早急に全職員が確認できるところに掲示などし、万が一の際、対応できるよう利用整備いたします。

尚、9月の北海道胆振東部地震においても様々な課題が残りました。これらの対応策も含め、実践的な災害時マニュアルの整備も併せて進めてまいります。

○機材の老朽化や、震災が原因の故障、不具合について、確認、修理を早急にする

●震災が原因での機材の故障については早急に対応しています。

老朽化している器機、設備については設備投資計画の中で優先順位を決め順次入替を進めていきます。

○フレンドリー職員に対しての教育の場をつくること

●現状、フレンドリー学習会としては、採用後1～2か月のフレンドリー職員さんを対象に1時間程度の生協の歴史、フレンドリーワークブック・福利厚生関係の説明しかしていないのが現状です。

従来行っていた接客対応セミナーや、ラッピング講習会等、北大生協/事業連合として現状の業務やスキルに必要なものを経営会議等でも検討し、教育の場をもうけるよう進めてまいります。

以上

取扱項目	案件	起案者
報告事項	生活協同組合連合会大学生協事業連合の発足	岸本
要旨	11月1日、全国6つの大学生協事業連合が合併して新事業連合が発足しました。	

●設立日 2018年11月1日（木）

●臨時総代会 2018年11月10日（土）

- 1) 役員補充
- 2) 監事監査規則の一部変更
- 3) 各道府県連への加入
- 4) 家賃債務保証事業のための子会社設立承認



「大学生協事業連合」発足にあたり、全道会員生協役職員の皆さんへ

2018 年 11 月 1 日

大学生協事業連合 **常務理事**（北海道地区担当）

須田 正樹

2018 年 11 月 1 日に、「生活協同組合連合会 大学生協事業連合」が発足しました。

「大学生協事業連合」は、191 会員 143 万組合員の事業を支える連帯組織としてスタートします。

2017 年 3 月の「合併準備協定」締結以降、合併日を迎えるための移行準備を進め、1 法人としての体裁を整える点では最低限の準備を進めてきましたが、“新しい組織を新しい仕組みで動かす”本番となります。

本日から、6 地区合併での新理事会と北海道地区協議会、広域本部と北海道地区といった「組織構造」や、取引先・仕入条件、物流、調達などの「事業構造」、会計や業務に関わる「基準やシステム」など様々な変更が始まります。

想定外のことが起こることもあろうかと思いますが、一つ一つ丁寧に対処していきたいと考えています。

6 地区の大学生協（北海道/東北/東京/東海/関西北陸/九州 事業連合）は、日本の経済・社会・大学の様々な変化の中で機敏に対応し、さらにキャンパスにおける存在感を増し、発展するために、大学生協グループ全体の持てる資源を結集した一つの事業連帯組織とすることを選択しました。

2020 年度までの「基盤整備ステージ」での主要課題は、「集中による効果創出」です。

取引先の集中、商品調達機能の集中、地区事業の全地区共通化、システムの共通化 等々で、集中・結集による条件改善やコスト効率化をはかり、次の発展につながる基盤整備をはかります。

もう一つ 組織合併によりチャレンジすることは、「会員の主体性を支える“しなやかな組織”づくり」です。

191 会員の 191 大学にはそれぞれのミッションと目標があり、個々の会員生協はその歴史と強みを活かした多様な対応が必要になります。北海道地区の連帯も同様に、それぞれの歴史と到達点を踏まえて、最も会員事業の発展に貢献するあり方を模索していく必要があります。

会員生協と北海道地区、そして事業連合が、「相互理解」と「責任の果たし合い」を大切に進める組織風土となるよう、皆さんとともに一歩ずつ進んでいきたいと思っています。

合わせて、北海道の組織図、全国の組織図、他地区の組織図を添付しておきますので、ご確認ください

事業連合の名称 : 生活協同組合連合会大学生協事業連合（大学生協事業連合）

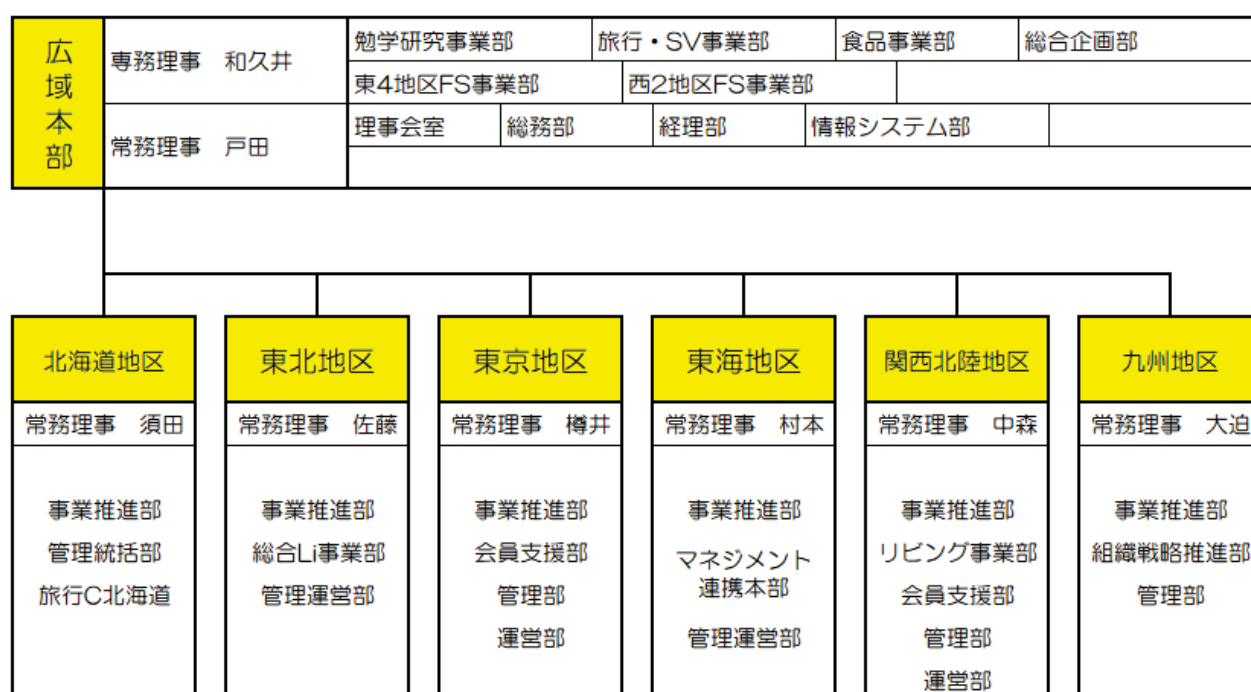
北海道地区の名称 : 生活協同組合連合会大学生協事業連合 北海道地区（大学生協事業連合 北海道地区）

金も削減され、自己収入の増加を各大学が求められています。そのような中、文部科学省からは、国立大学の一法人複数大学制（アンブレラ方式）、私立大学の連携・統合や学部単位の譲渡、国公私を越えた大学連携法人などの施策についても示されています。すでに、名古屋大学と岐阜大学の連携などが発表され、北海道内では小樽商科大-北見工業大-帯広畜産大の法人統合の協議がはじまっています。

◆ 6 事業連合の合併に関して

2017 年 2 月の事業連合理事会にて議決した 6 事業連合の「合併準備協定」に基づき 6 事業連合の合併準備をこの間進めていましたが、本年 9 月 21 日付で無事厚生労働省の認可がおり本年 11 月 1 日に新たな事業連合組織＝生活協同組合連合会大学生協事業連合が発足することができました。

全体の組織概要は下記のとおりとなります。



定款や運営上の諸規則については、すでに確認がされ、その中で、北海道地区の運営に関する規定を整理しています。

労働条件面では、共通のものとしては、国内出張旅費規程、海外出張旅費規程、赴任規程等の規定が整備され、11 月 1 日から運用を開始しました。但し、現行の北海道事業連合の規定との関係で不足する諸条件については不利益がないよう独自規定を北海道地区として設けます。（補足資料添付）また、上記 3 規定以外の労働条件の規定については当面現行の規定で継続します。

2018年度 大学生協事業連合 北海道地区 内局執行組織図

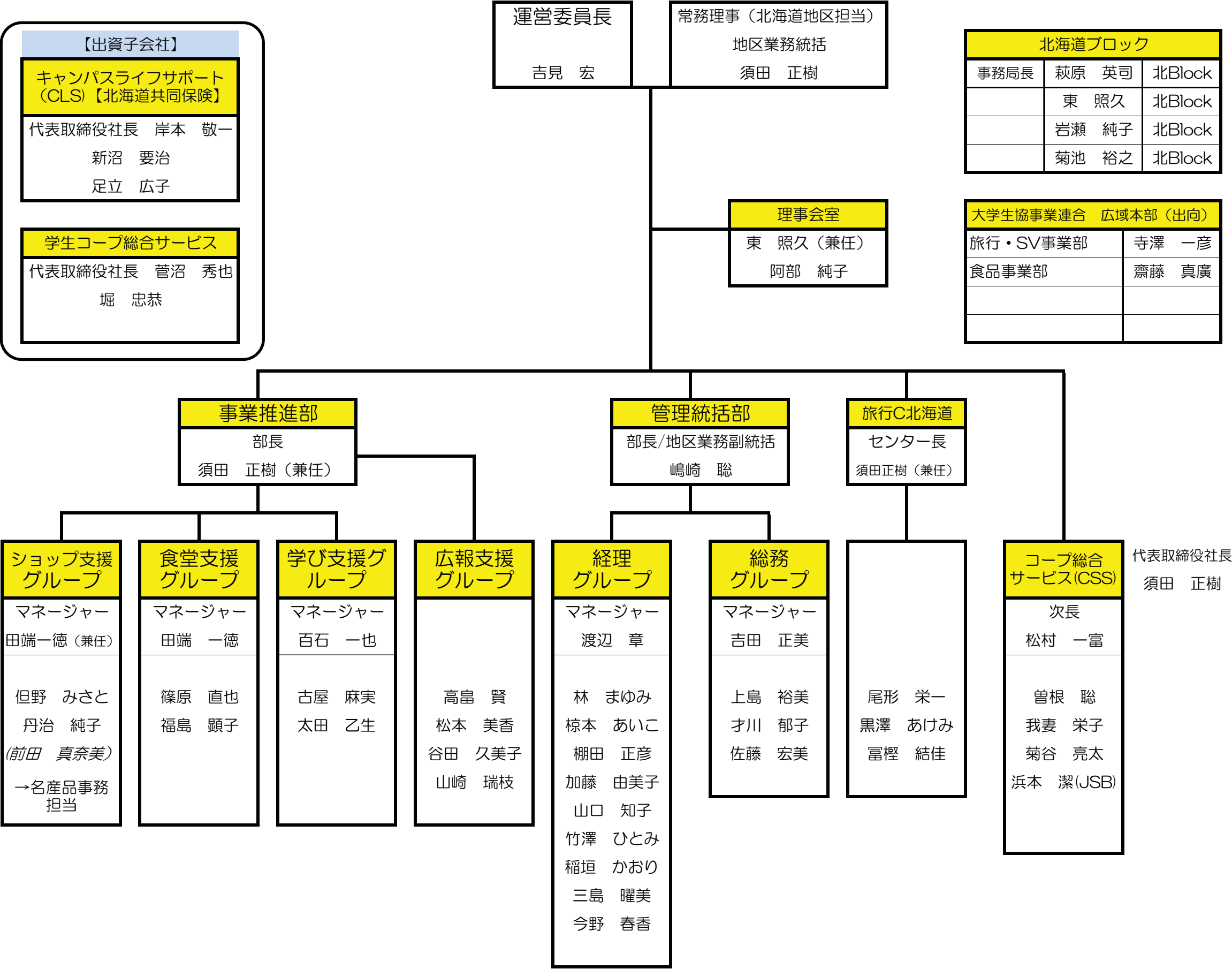
※理事：大学生協事業連合の理事です

北海道地区 協議会 委員		
運営委員長	吉見 宏	連合（H）
業務統括責任者	須田 正樹	連合（H）
理事（運営委員）	岸本 敬一	北海道大
理事（運営委員）	西野 裕司	北海学園
運営委員	白岩 研治	北見工大
運営委員	菅沼 秀也	札幌学院
運営委員	石橋 直樹	室蘭工大
協議会委員	伊藤 孝英	釧路公立
協議会委員	藤澤 尚巳	はこだて未来
協議会委員	鶴田 祐己子	小樽商大
協議会委員	熊谷 健治	北教育大
協議会委員	片木 圭二	酪農学園
協議会委員	本家 仁志	札幌大学
協議会委員	山田 正	帯広畜産
協議会委員	福山 智秀	北星学園

北海道地区 内部監査委員		
内部監査委員	今村 聡	北海学園
内部監査委員	中濱 隆	小樽商大
内部監査委員	萩原 英司	北Block

コープ総合サービス（CSS）		
代表取締役	須田 正樹	連合（H）
取締役	岸本 敬一	北海道大
取締役	白岩 研治	北見工大
監査役	片木 圭二	酪農学園

キャンパスライフサポート（CLS）		
代表取締役	岸本 敬一	北海道大
取締役	須田 正樹	連合（H）
取締役	小助川 誠	北海道大
監査役	嶋崎 聡	連合（H）



2018年10月 損益主要項目比較表

18/10月 (単月)	供 給 高							供給剰余			その他事業収入			人件費			物件費			経常剰余			当期剰余
	前年実績	本年予算	本年実績	前年差異	伸張率	予算差異	達成率	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績
	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(%)	(万円)	(%)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)
北大生協	39,639	39,772	38,277	▲ 1,362	▲ 3.4	▲ 1,495	▲ 3.7	9,744	▲ 156	▲ 79	3,514	125	▲ 169	6,382	▲ 554	▲ 474	4,383	▲ 17	▲ 196	2,522	493	281	2,522
北海学園生協	10,369	10,543	10,827	458	4.4	283	2.6	1,675	150	63	110	26	93	818	12	▲ 12	600	15	25	367	146	141	367
酪農学園生協	6,914	7,216	7,899	985	14.2	683	9.4	1,634	214	63	193	54	54	1,004	74	28	712	122	163	108	67	▲ 78	108
札学院生協	3,955	3,781	4,410	455	11.5	630	16.6	932	61	72	350	▲ 127	▲ 174	574	18	▲ 22	224	▲ 33	▲ 75	486	▲ 50	▲ 5	486
北星学園生協	5,341	5,451	5,802	461	8.6	350	6.4	1,045	92	53	77	▲ 15	▲ 7	641	57	0	405	87	74	86	▲ 60	▲ 22	86
北教大生協	5,982	6,174	6,308	326	5.4	134	2.1	1,502	70	▲ 44	181	55	34	529	50	57	741	▲ 31	▲ 60	422	97	▲ 1	422
札幌大生協	1,870	1,975	2,214	344	18.4	239	12.0	526	162	▲ 3	91	57	33	301	▲ 62	7	261	6	90	95	289	▲ 23	95
樽商大生協	2,602	2,694	3,269	666	25.6	575	21.3	514	40	▲ 8	31	▲ 4	▲ 4	232	▲ 30	▲ 23	262	▲ 16	▲ 20	53	82	31	53
室工大生協	10,210	9,842	9,370	▲ 841	▲ 8.2	▲ 473	▲ 4.8	1,927	▲ 62	▲ 55	339	157	223	1,061	▲ 80	▲ 68	808	▲ 7	81	401	184	157	401
帯畜大生協	2,990	3,088	2,989	▲ 1	0.0	▲ 99	▲ 3.2	656	36	37	73	▲ 15	▲ 25	383	0	14	255	4	2	91	17	▲ 3	91
北見工大生協	3,895	4,319	4,296	402	10.3	▲ 23	▲ 0.5	1,107	134	34	165	▲ 41	▲ 57	480	3	▲ 43	332	20	▲ 34	461	70	55	461
釧路公立大生協	1,920	1,678	2,104	184	9.5	426	25.3	343	0	41	11	▲ 2	▲ 2	134	1	▲ 3	134	53	48	86	▲ 56	▲ 6	86
はこだて未来大生協	1,541	1,546	1,734	193	12.4	188	12.1	421	17	49	48	30	30	167	14	35	114	10	▲ 16	190	25	61	190
会 員 合 計	97,228	98,079	99,499	2,270	2.3	1,418	1.4	22,026	758	223	5,183	300	29	12,706	▲ 497	▲ 504	9,231	213	82	5,368	1,304	588	5,368
北海道事業連	69,743		67,279	▲ 2,464	▲ 3.5			161	73	▲ 279	3,452	1,097	279	3,137	974	1,230	2,601	1,058	1,133	▲ 1,780	▲ 572	▲ 2,055	▲ 1,792

18/10月 累計	供 給 高							供給剰余			その他事業収入			人件費			物件費			経常剰余			当期剰余
	前年実績	本年予算	本年実績	前年差異	伸張率	予算差異	達成率	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績	前年差異	予算差異	本年実績
	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(%)	(万円)	(%)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)	(万円)
北大生協	309,009	306,443	295,012	▲ 13,997	▲ 4.5	▲ 11,431	▲ 3.7	71,258	▲ 4,475	▲ 5,577	25,263	2,049	▲ 348	55,559	562	▲ 467	39,167	1,372	▲ 1,315	2,059	▲ 4,442	▲ 4,062	2,059
北海学園生協	73,542	76,732	73,514	▲ 28	0.0	▲ 3,218	▲ 4.1	13,364	▲ 65	▲ 438	2,758	▲ 34	24	6,611	41	▲ 302	6,476	161	▲ 459	3,378	12	664	3,378
酪農学園生協	56,054	56,634	55,910	▲ 144	▲ 0.2	▲ 724	▲ 1.2	11,157	▲ 233	▲ 513	2,110	119	▲ 14	8,259	430	▲ 36	5,871	202	262	▲ 851	▲ 743	▲ 766	▲ 851
札学院生協	31,266	30,689	32,342	1,076	3.4	1,652	5.3	7,158	330	467	1,347	▲ 368	▲ 175	4,595	134	8	2,774	98	96	1,217	▲ 220	209	1,217
北星学園生協	48,848	47,949	47,803	▲ 1,045	▲ 2.1	▲ 146	▲ 0.3	8,569	▲ 444	477	1,759	51	112	5,235	388	▲ 38	3,327	199	▲ 90	2,363	▲ 816	639	2,363
北教大生協	40,947	41,100	40,727	▲ 221	▲ 0.5	▲ 373	▲ 0.9	9,505	▲ 52	▲ 416	3,279	155	10	4,960	109	▲ 161	5,326	▲ 191	▲ 374	2,820	194	416	2,820
札幌大生協	15,013	15,987	15,277	263	1.7	▲ 710	▲ 4.4	3,619	244	▲ 172	1,338	165	151	2,690	▲ 528	15	1,935	▲ 361	▲ 159	442	1,883	100	442
樽商大生協	21,518	21,902	20,792	▲ 726	▲ 3.3	▲ 1,109	▲ 5.0	3,770	▲ 40	▲ 203	732	35	48	2,168	▲ 199	▲ 114	2,042	▲ 18	▲ 16	320	261	4	320
室工大生協	75,260	72,920	70,868	▲ 4,392	▲ 5.8	▲ 2,052	▲ 2.8	14,227	▲ 332	▲ 58	3,478	773	926	9,636	82	▲ 7	7,169	▲ 55	138	911	413	740	911
帯畜大生協	23,496	24,767	23,728	232	0.9	▲ 1,039	▲ 4.1	5,114	90	▲ 21	1,012	▲ 168	▲ 136	3,632	141	▲ 31	2,317	87	112	291	▲ 330	▲ 174	291
北見工大生協	29,962	31,209	29,825	▲ 138	▲ 0.4	▲ 1,384	▲ 4.4	7,139	▲ 53	▲ 209	1,983	▲ 186	▲ 68	4,578	288	▲ 240	3,072	145	▲ 199	1,596	▲ 554	285	1,596
釧路公立大生協	12,579	12,369	12,963	384	3.0	594	4.8	2,186	48	105	469	17	24	1,172	35	▲ 7	1,076	12	3	413	18	135	413
はこだて未来大生協	10,447	10,194	9,935	▲ 512	▲ 4.9	▲ 259	▲ 2.5	2,458	59	81	524	63	71	1,396	109	80	1,310	138	49	280	▲ 123	27	280
会 員 合 計	747,941	748,895	728,696	▲ 19,248	▲ 2.6	▲ 20,199	▲ 2.7	159,524	▲ 4,923	▲ 6,477	46,052	2,671	625	110,491	1,592	▲ 1,300	81,862	1,789	▲ 1,952	15,239	▲ 4,447	▲ 1,783	15,239
北海道事業連	572,681		561,129	▲ 11,551	▲ 2.0			2,631	638	234	22,461	▲ 74	911	14,052	1,510	1,156	11,790	1,942	1,288	47	▲ 2,519	▲ 834	35

事業連合は10月で決算のため、退職給与引当・賞与引当・未払給与等を多くとっています。物件費は連帯委託費関連の精算です。年間見通しを立て直す必要があります。

北大生協 2018 年度第 5 回（10 月期）理事会議事録

- 1 日時 2018 年 10 月 24 日（水） 18:15～19:50
- 2 場所 北大生協会館店 3 階・会議室（札幌市北区北 8 条西 7 丁目）
- 3 出席役員
 理事総数 21 名中 14 名出席
 （出席理事）柿澤宏昭理事、吉見宏理事、岸本敬一理事、勝山憲明理事、工藤勲理事、谷遼大理事、相田大輔理事、高泉鼎理事、高橋真太郎理事、豊原涼太理事、原田佳子理事、稲垣征哉理事、安藤亮博理事、小笠原明信理事、
 （途中退席）吉見宏理事（19 時 30 分退席）
 （欠席理事）羽山広文理事、寺澤睦理事、川上豊理事、三上直之理事、笠原敏史理事、樋口遥加理事、西岡尚樹理事、
 監事総数 5 名中 0 名出席
 （出席監事）
 （欠席監事）坂爪浩史監事、久保淳司監事、山本幾巳監事、末永和規監事、深井智耶監事
- 4 議長 小笠原理事
- 5 議事の経過の要領とその結果
 上記のとおり理事の出席があり、理事会規則第 8 条に基づき本理事会は適法に成立した。
 18 時 15 分理事会規則の規定により議長に小笠原理事を選任した。小笠原理事は理事会の開会を宣し議事に入った。

議決事項

第 1 号議案 組織委員等任免決定の件

岸本専務より組織委員等任免の件について提案があった。この件について議場に諮ったところ、全員異議なく第 1 号議案は可決決定された。

第 2 号議案 2018 年 9 月期営業総括および決算承認の件

小助川専務補佐より 9 月期営業総括および決算の提案が行われた。この件について議場に諮ったところ、全員異議なく第 2 号議案は承認された。

報告事項 1 各委員会活動報告の件

前回理事会以降の各委員会活動状況について、安藤理事より学生委員会活動について、相田理事より院生委員会活動について、間宮スタッフより教職員委員会活動について、高理事より留学生委員会活動について、高橋理事より環境推進委員会の報告が行われた。上記報告について質疑応答が行われた。

報告事項 2 出資金動態と共済給付状況報告の件

鏡専務補佐より出資金動態と共済の給付状況について報告が行われた。上記報告について質疑応答が行われた。

報告事項 3 事業活動報告の件

小助川専務補佐よりホームカミングデイの取り組み、モコップ登録キャンペーンについて、自動販売機に関する報告が行われた。上記報告について質疑応答が行われた。

報告事項 4 人事・総務・理事会報告

岸本専務理事より 19 年度内定式の件、Cas-Net 年次大会への職員派遣、七大戦広報費精算の件、衛生委員会の報告、校友会エルムとの朝食企画の件、北大進学相談会への参加、防災学習会の実施、全道理事長懇談会の報告が行われた。上記報告について質疑応答が行われた。

以上をもってすべての議事が終了したので、議長は 19 時 50 分に閉会を宣した。

上記議事の経過要領及び結果を証するため本議事録を作成し、出席役員は署名又は記名押印した。

2018 年 10 月 24 日

2018 年度北海道大学生生活協同組合 第 5 回理事会

代表理事 専務理事 岸本敬一

理事長 柿澤宏昭

副理事長 吉見 宏

常務理事 谷 遼大

常務理事 相田 大輔

常務理事 小笠原明信

常務理事 高橋真太郎

常務理事 豊原 涼太

常務理事 安藤 亮博

理事 勝山 憲明

理事 工藤 勲

理事 高 泉鼎

理事 原田 佳子

理事 稲垣 征哉



以上

取扱項目	案件	起案者
報告事項 5	監事会報告	坂爪

●監事会の開催

北大生協 2018 年度 第 2 回監事会議事録

日時	2018 年 10 月 29 日 (月)	18 時 30 分～19 時 30 分
場所	北大生協会館 3 階 会議室	(札幌市北区北 8 条西 7 丁目)
出席	監事会議長	坂爪 浩史
	監事	久保 淳司 末次 和規 山本 幾巳 深井 智耶
	専務理事	岸本 敬一
	専務補佐	小助川 誠 鏡 秀隆
	事業連合専務補佐	嶋崎 聡
	事業連合経理担当	渡辺 章 棕本 あいこ
	内部監査担当	本間 博昭

坂爪監事会議長より、上期の棚卸実査および現金実査の実施報告があった。

岸本専務補佐より 2018 年度上期営業総括および 2018 年度上期決算について説明があった。

その後質疑に移った。

監事より、上期決算結果に特化して報告するよう意見が出された。

専務理事からは、下期の見通しについて 11 月理事会で提出を予定している旨発言された。

監事会議長から予算については理事や監事が関われるよう工夫してほしい旨の意見があった。

また、傾向として 6 月以降、客数減少が見られる。9 月の胆振東部地震による震災の影響による収益の減少の範囲内で決算を迎えることが出来るよう供給及び客数対策を期待したい。

医学部店の営業時間短縮について質問がされた。

専務理事から時給職員の確保が困難になっていることによる。今後時給の見直しに着手予定である旨回答があった。

以上をもって監事会は終了した。

2018 年 10 月 29 日

2018 年度北海道大学生生活協同組合 第 2 回監事会

監事長 坂爪 浩史

監事 久保 淳司